

市内中小企業の景況について

(第 132 回京都市中小企業経営動向実態調査)

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- 調査時点 令和元年 10 月
- 調査対象期間 令和元年 7 月～9 月期 (3 箇月実績) / 令和元年 10～12 月期 (3 箇月見通し)
- 調査方法 郵送アンケート
- 回収状況 製造業 371 社, 非製造業 429 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。482 社が回答 (回収率 60.3%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	225 (46.7)	非製造業	257 (53.3)
西 陣	23 (4.8)	卸 売	70 (14.5)
染 色	26 (5.4)	小 売	55 (11.4)
印 刷	21 (4.4)	情 報 通 信	21 (4.4)
窯 業	12 (2.5)	飲 食 ・ 宿 泊	24 (5.0)
化 学	14 (2.9)	サ ー ビ ス	51 (10.6)
金 属	35 (7.3)	建 設	36 (7.5)
機 械	29 (6.0)	不 明	0 (0.0)
その他の製造	65 (13.5)	合 計	482 (100.0)

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)	38 (7.9)
-----------------------	------------

- =Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)
 増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。
- 中小企業の定義
 中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりに設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

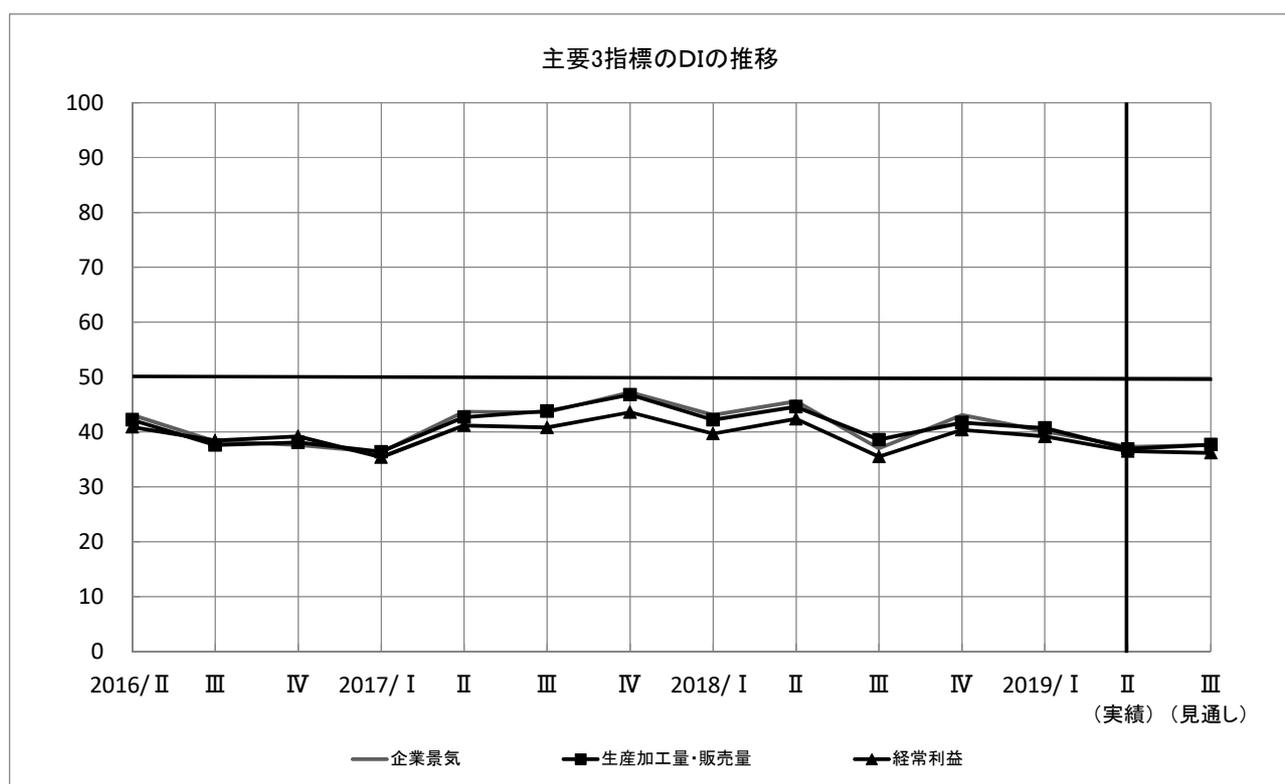
URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu2/category/30-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

調査結果概要

1 景気動向について

- 今期の企業景気DIは、全産業で0.4ポイント上昇した。製造業で4.9ポイント低下、非製造業で4.9ポイント上昇した。
- 来期の企業景気DIの見通しは、全産業で4.3ポイント低下。製造業は0.6ポイント上昇、非製造業では8.6ポイント低下の見込み。

<主要3指標のDIの推移>



		前期 (2019/4-6月)		今期 (7-9月)		来期 (10-12月)	
			増減		増減		増減
企業景気DI	全産業	37.3	▼2.8	37.7	△0.4	33.4	▼4.3
	製造業	36.9	▼2.5	32.0	▼4.9	32.6	△0.6
	非製造業	37.8	▼2.9	42.7	△4.9	34.1	▼8.6
生産加工量・販売量DI	全産業	36.9	▼3.8	37.2	△0.3	32.2	▼5.0
	製造業	36.1	▼3.8	32.1	▼4.0	31.5	▼0.6
	非製造業	37.7	▼3.8	42.1	△4.4	32.8	▼9.3
経常利益DI	全産業	36.5	▼2.7	35.4	▼1.1	31.8	▼3.6
	製造業	36.2	▼1.1	30.2	▼6.0	31.1	△0.9
	非製造業	36.7	▼4.3	40.2	△3.5	32.4	▼7.8

<主要3指標の業種別推移（今期／来期見通し）>

	企業景気DI				生産加工量・販売量DI				経常利益DI			
	今期		来期		今期		来期		今期		来期	
		増減		増減		増減		増減		増減		増減
製造業	32.0	▼4.9	32.6	△0.6	32.1	▼4.0	31.5	▼0.6	30.2	▼6.0	31.1	△0.9
西陣	25.0	△5.0	34.1	△9.1	25.0	△5.0	29.5	△4.5	27.3	△4.8	32.5	△5.2
染色	17.3	▼13.7	30.0	△12.7	15.4	▼12.2	28.0	△12.6	17.3	▼13.7	28.0	△10.7
印刷	35.7	△2.4	38.1	△2.4	33.3	0.0	38.1	△4.8	28.6	▼4.7	31.0	△2.4
窯業	41.7	▼13.3	41.7	0.0	41.7	▼13.3	41.7	0.0	33.3	▼16.7	29.2	▼4.1
化学	46.4	▼3.6	38.5	▼7.9	46.4	▼3.6	34.6	▼11.8	60.7	△3.6	53.8	▼6.9
金属	18.2	▼8.7	21.9	△3.7	20.3	▼6.6	22.6	△2.3	18.2	▼12.6	18.8	△0.6
機械	34.5	△3.7	31.0	▼3.5	37.5	△7.5	32.8	▼4.7	31.0	△1.0	31.0	0.0
その他の製造	40.5	▼5.3	34.7	▼5.8	40.0	▼5.0	32.5	▼7.5	35.8	▼5.6	34.2	▼1.6
非製造業	42.7	△4.9	34.1	▼8.6	42.1	△4.4	32.8	▼9.3	40.2	△3.5	32.4	▼7.8
卸売	37.5	△8.0	29.9	▼7.6	39.2	△6.4	30.0	▼9.2	38.5	△8.7	30.3	▼8.2
小売	52.8	△13.4	33.3	▼19.5	49.0	△12.6	30.2	▼18.8	44.4	△7.7	26.5	▼17.9
情報通信	50.0	△11.9	45.0	▼5.0	52.5	△14.4	47.5	▼5.0	50.0	△15.9	42.5	▼7.5
飲食・宿泊	27.1	▼4.9	25.0	▼2.1	27.3	▼5.2	27.3	0.0	19.6	▼10.8	21.7	△2.1
サービス	39.1	▼4.1	36.7	▼2.4	37.8	▼4.6	33.3	▼4.5	37.5	▼10.0	35.2	▼2.3
建設	48.6	△1.2	40.0	▼8.6	45.5	▼0.3	36.4	▼9.1	48.5	△6.4	42.6	▼5.9
観光関連企業	33.0	▼5.6	29.8	▼3.2	34.1	▼4.7	28.2	▼5.9	32.9	▼4.0	28.2	▼4.7

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

<設備投資DI推移（今期／来期見通し）>

	設備投資DI			
	今期		来期	
		増減		増減
製造業	20.5	△1.8	14.7	▼5.8

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

(1) 今期実績 令和元年7月～9月期

全産業の企業景気DIは、0.4ポイント上昇した。

製造業の企業景気DIは4.9ポイント低下した。「自動運転化技術の進歩による電子部品関係の市場が活況」(南区/化学)、「ここ数年客先の設備投資意欲は堅調」(山科区/その他の製造)など一部前向きな意見も聞かれたが、「半導体関連設備低調 顧客からの受注減少」(山科区/機械)、「電子部品業界への販売量の低下」(中京区/化学)など、全体としては厳しい景況感を示す意見が多かった。

製造業の業種別では、前期比で上昇したのは、西陣、印刷、機械の3業種となり、他の5業種は低下した。特に染色が13.7ポイント、窯業が13.3ポイント低下と目立った。

非製造業の企業景気DIは4.9ポイント上昇した。「運賃上昇でネット販売不振」(西京区/卸売)など、一部厳しい意見も聞かれたが、「輸入商品による売上が伸びている」(北区/卸売)、「ホテルの建設ラッシュ」(下京区/建設)など、全体としては前向きな意見が多かった。

非製造業の業種別では、飲食・宿泊、サービスの2業種が低下し、他の4業種は上昇した。特に小売が13.4ポイント、情報通信が11.9ポイント上昇と目立った。

観光関連業種については、6.6ポイント上昇した前回調査から、今回は5.6ポイント低下した。「夏季はインバウンド業績好調で、特に昨年は台風の影響でかなり落ち込んだが今年台風もなく好調」(東山区/小売/観光関連売上50%以上)など、前向きな意見も聞かれたが、「取引先に廃業や閉店が生じたため」(東山区/その他の製造/観光関連売上25%以上)など、全体としては厳しい景況感を示す意見が多かった。

主要3指標DIがいずれも上昇となった業種は14業種中5業種、いずれも低下となった業種は6業種となった。

今期:主要3指標DIいずれも上昇した業種 14業種中5業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	25.0 (△ 5.0)	25.0 (△ 5.0)	27.3 (△ 4.8)
機械	34.5 (△ 3.7)	37.5 (△ 7.5)	31.0 (△ 1.0)
卸売	37.5 (△ 8.0)	39.2 (△ 6.4)	38.5 (△ 8.7)
小売	52.8 (△ 13.4)	49.0 (△ 12.6)	44.4 (△ 7.7)
情報通信	50.0 (△ 11.9)	52.5 (△ 14.4)	50.0 (△ 15.9)

今期:主要3指標DIいずれも低下した業種 14業種中6業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染色	17.3 (▼ 13.7)	15.4 (▼ 12.2)	17.3 (▼ 13.7)
窯業	41.7 (▼ 13.3)	41.7 (▼ 13.3)	33.3 (▼ 16.7)
金属	18.2 (▼ 8.7)	20.3 (▼ 6.6)	18.2 (▼ 12.6)
その他の製造	40.5 (▼ 5.3)	40.0 (▼ 5.0)	35.8 (▼ 5.6)
飲食・宿泊	27.1 (▼ 4.9)	27.3 (▼ 5.2)	19.6 (▼ 10.8)
サービス	39.1 (▼ 4.1)	37.8 (▼ 4.6)	37.5 (▼ 10.0)

注:カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。)

(2) 来期見通し 令和元年10月～12月期

企業景気DIの来期見通しは、全産業で4.3ポイントの低下見込みとなっている。

製造業では0.6ポイントの上昇の見込みとなった。8業種中、4業種が上昇、1業種が変わらず、3業種が低下となっている。「半導体市況の低迷」（南区／機械）など、一部厳しい見通しを示す意見もあったが、「自社ブランド商品が好調に伸びている」（南区／化学）、「新刊・改訂版の発行は遅れているが、既刊本の売上が好調なため」（左京区／印刷）など、全体としては前向きな意見がやや多かった。

非製造業では、8.6ポイントの低下の見込みとなった。6業種のすべてが低下となっている。「消費増税により売上はしばらく低迷すると思われる」（上京区／小売）、「人手不足に起因した生産量減少」（下京区／建設）など、厳しい見通しを示す意見が多くを占めた。

また、今回調査で5.6ポイント低下した観光関連業種は、来期見通しでも3.2ポイント低下しており、「消費増税による影響が出てくると思う」（東山区／飲食・宿泊／観光関連売上50%以上）など、さらに厳しい見通しを示す意見が見られた。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は14業種中4業種、いずれも低下と予測している業種は7業種となった。

来期見通し：主要3指標いずれも上昇と予測した業種 14業種中4業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	34.1 (△ 9.1)	29.5 (△ 4.5)	32.5 (△ 5.2)
染色	30.0 (△ 12.7)	28.0 (△ 12.6)	28.0 (△ 10.7)
印刷	38.1 (△ 2.4)	38.1 (△ 4.8)	31.0 (△ 2.4)
金属	21.9 (△ 3.7)	22.6 (△ 2.3)	18.8 (△ 0.6)

来期見通し：主要3指標いずれも低下と予測した業種 14業種中7業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
化学	38.5 (▼ 7.9)	34.6 (▼ 11.8)	53.8 (▼ 6.9)
その他の製造	34.7 (▼ 5.8)	32.5 (▼ 7.5)	34.2 (▼ 1.6)
卸売	29.9 (▼ 7.6)	30.0 (▼ 9.2)	30.3 (▼ 8.2)
小売	33.3 (▼ 19.5)	30.2 (▼ 18.8)	26.5 (▼ 17.9)
情報通信	45.0 (▼ 5.0)	47.5 (▼ 5.0)	42.5 (▼ 7.5)
サービス	36.7 (▼ 2.4)	33.3 (▼ 4.5)	35.2 (▼ 2.3)
建設	40.0 (▼ 8.6)	36.4 (▼ 9.1)	42.6 (▼ 5.9)

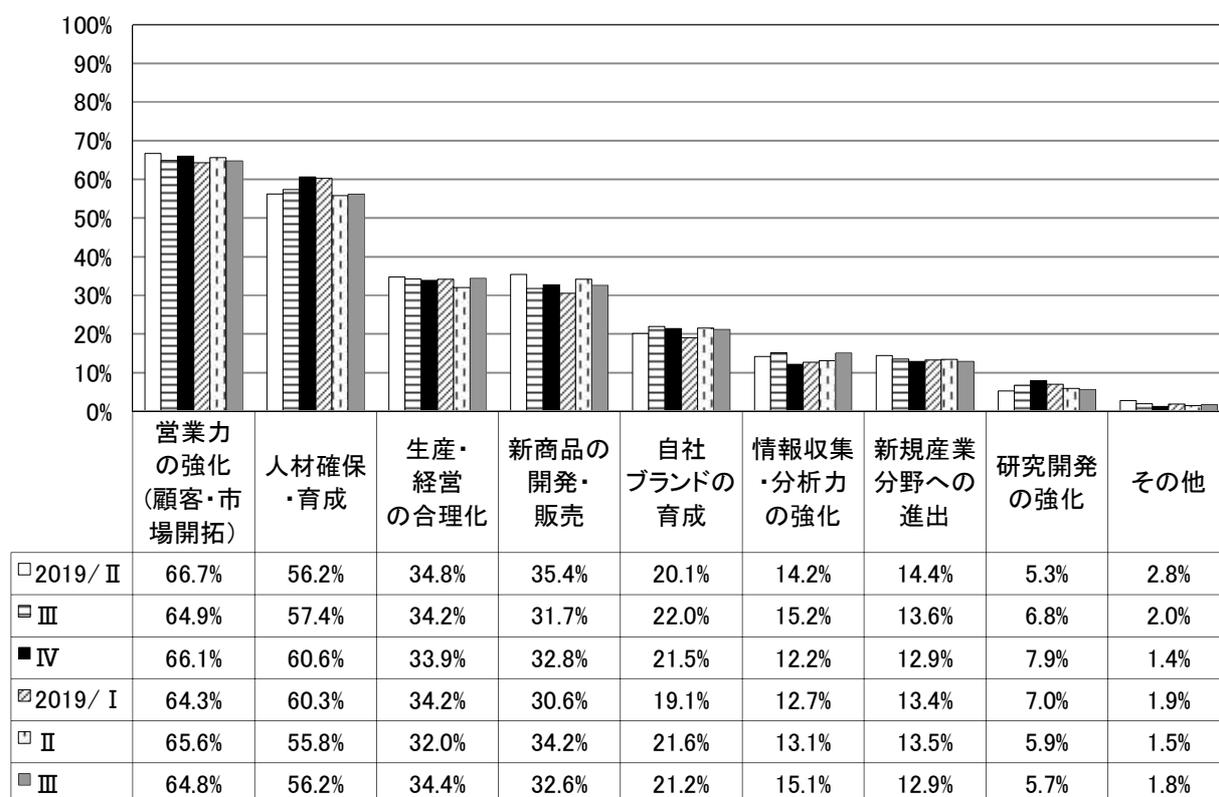
注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇を示す。）

2 当面の経営戦略について

- 「営業力の強化」が引き続きトップ。
一方で、「情報収集・分析力の強化」が必要であると見ている企業が増えている。

当面の経営戦略として、「営業力の強化」を挙げる企業が64.8%を占め、引き続き最も多くなっている。次いで「人材確保・育成」が56.2%、以下「生産・経営の合理化」が34.4%、「新商品の開発・販売」が32.6%と続く。

前期と比較した場合、特に「情報収集・分析力の強化」が上昇しており、新規顧客・市場開拓のために必要であると見ている企業が増えているようである。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

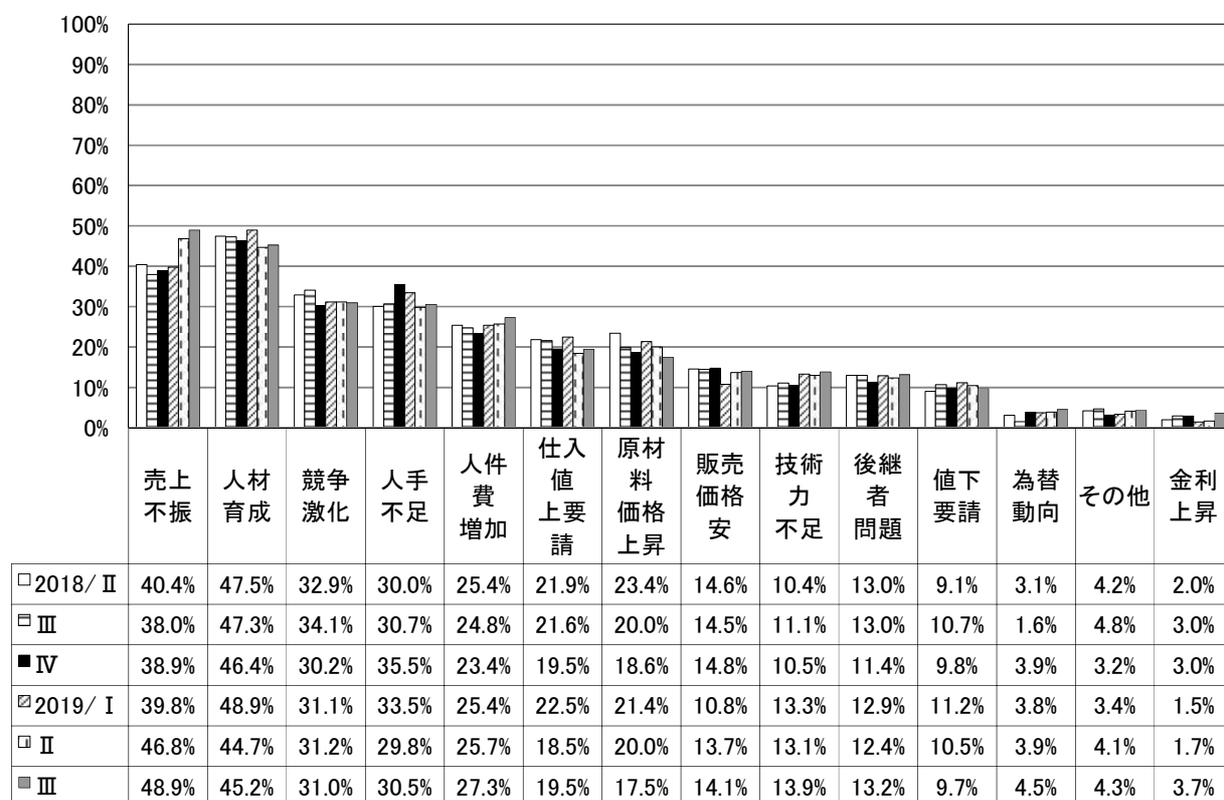
3 経営上の不安要素について

- 「売上不振」を挙げる企業が最も増加し、引き続きトップ。続いて、「人材育成」、「競争激化」、「人手不足」、「人件費増加」が、高い水準となっている。

経営上の不安要素として「売上不振」を挙げる企業が、前期より2.1ポイント増の48.9%を占めた。次いで「人材育成」が45.2%となり、以下、「競争激化」31.0%、「人手不足」30.5%、「人件費増加」27.3%と続く。

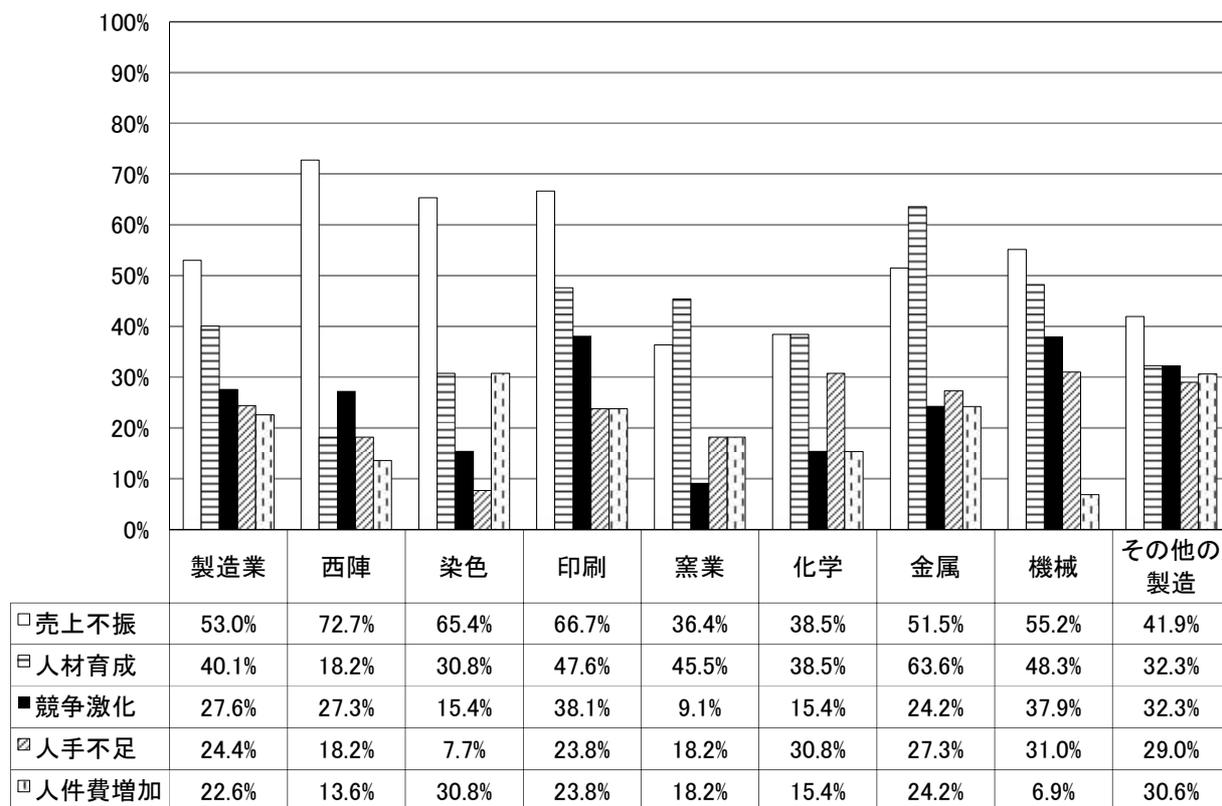
「売上不振」がトップとなったのは、製造業では8業種中で窯業、金属以外の6業種。前期に引き続き、販売低下傾向を示している企業が増えているようである。一方、非製造業6業種のうち、卸売では「売上不振」、飲食・宿泊では「人件費増加」がそれぞれトップとなった。それ以外の小売、情報通信、サービス、建設の4業種については、前期に引き続いて「人材育成」がトップで、非製造業全体で見ると、依然として人の問題が経営上の一番の不安要素となっているようであり、製造業、非製造業のそれぞれで結果は分かれる形となった。

また、観光関連業種は「人件費増加」がトップとなっており、人手不足に起因した人件費の増加を不安要素としている企業が増えているようである。

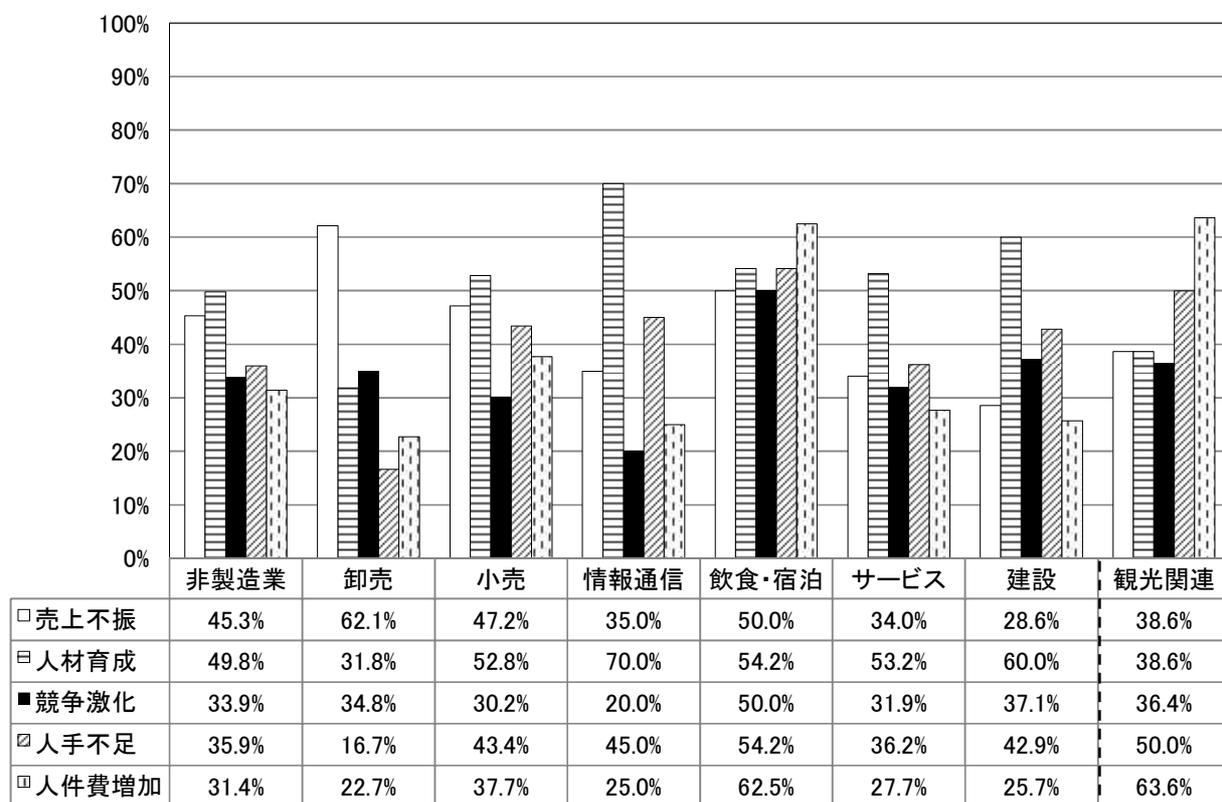


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答

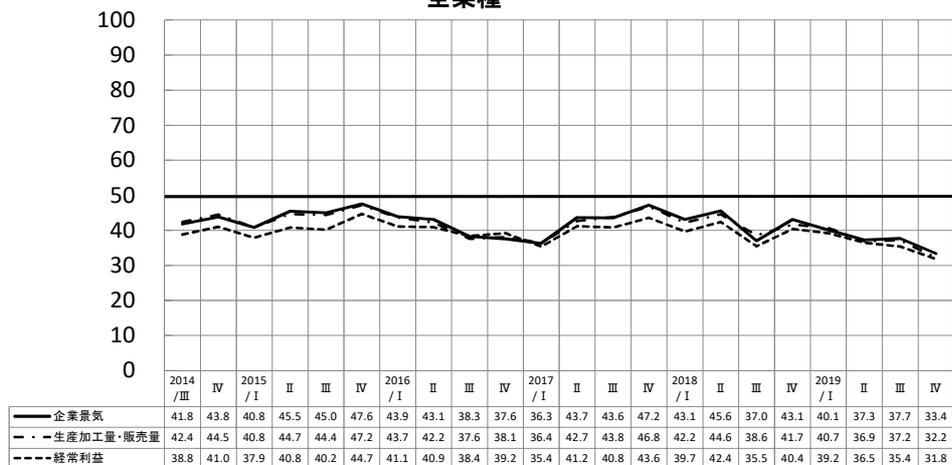


・経営上の不安要素・非製造業主要回答



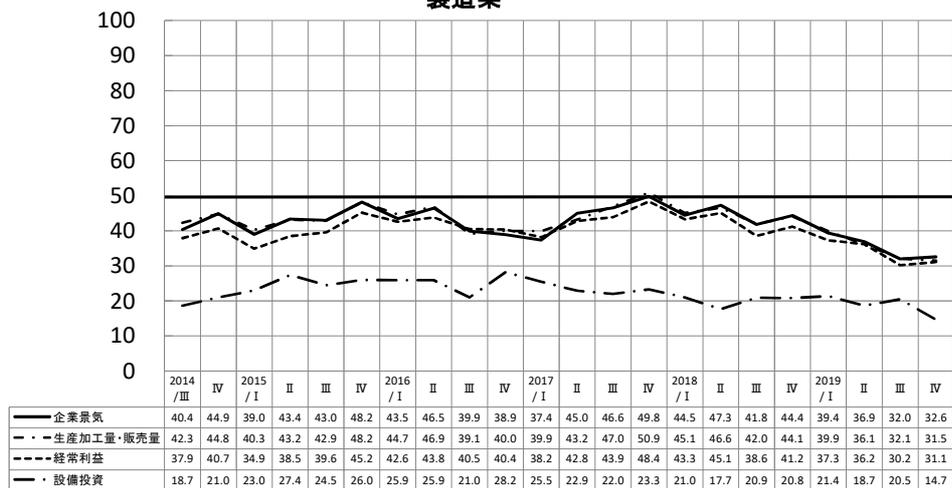
参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

全業種



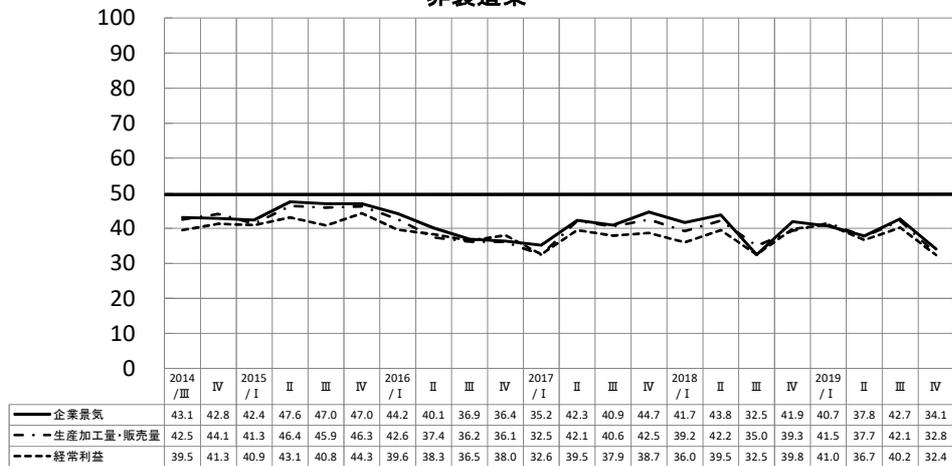
(見通し)

製造業



(見通し)

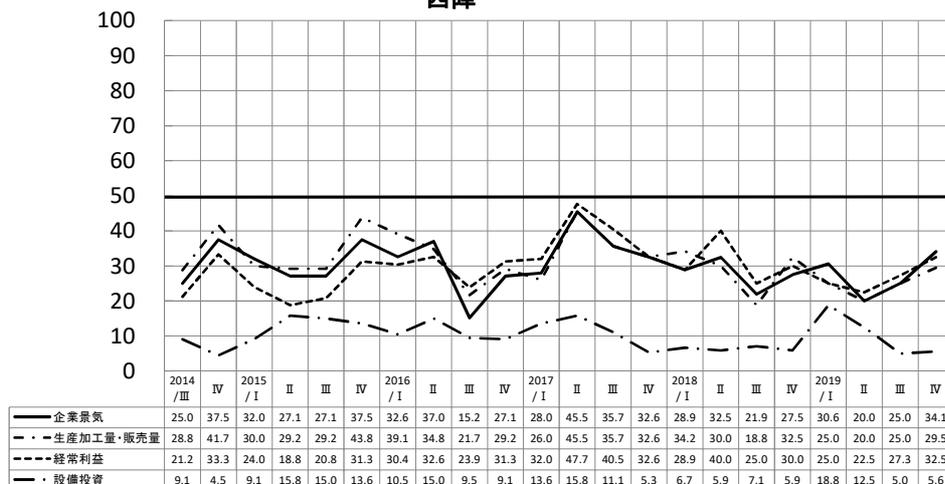
非製造業



(見通し)

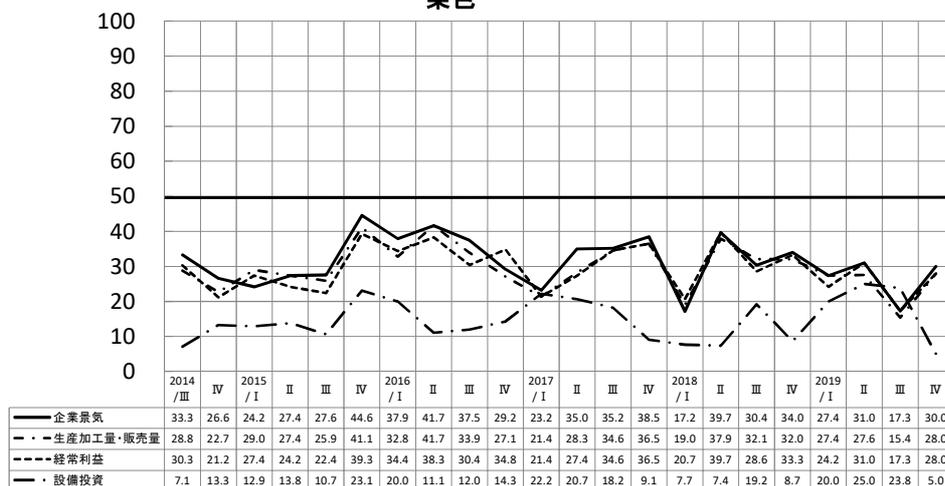
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



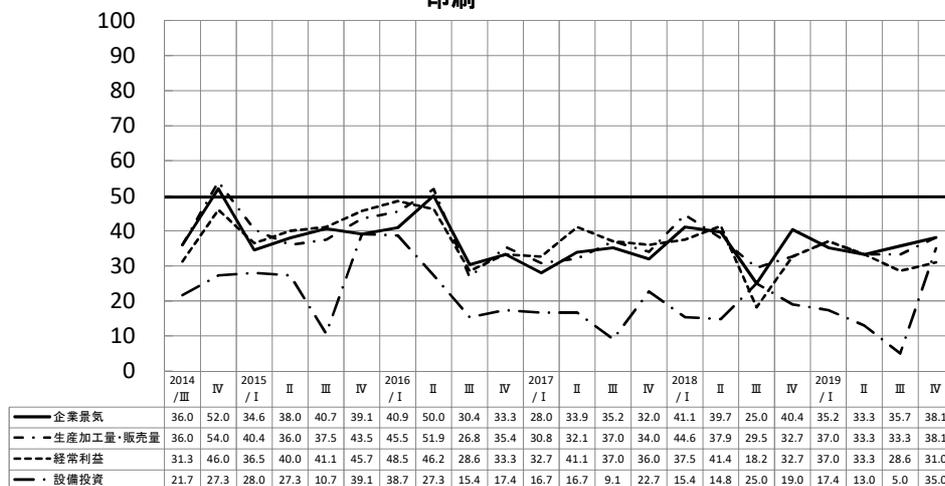
(見通し)

染色



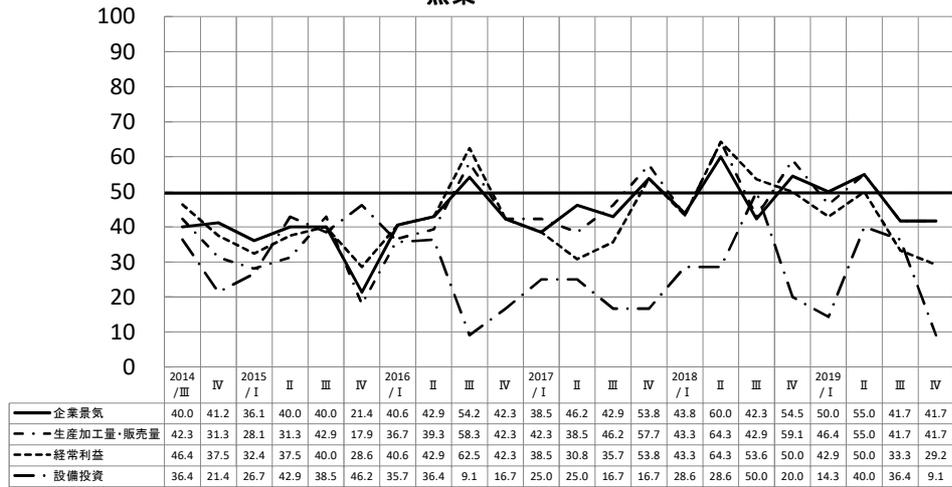
(見通し)

印刷



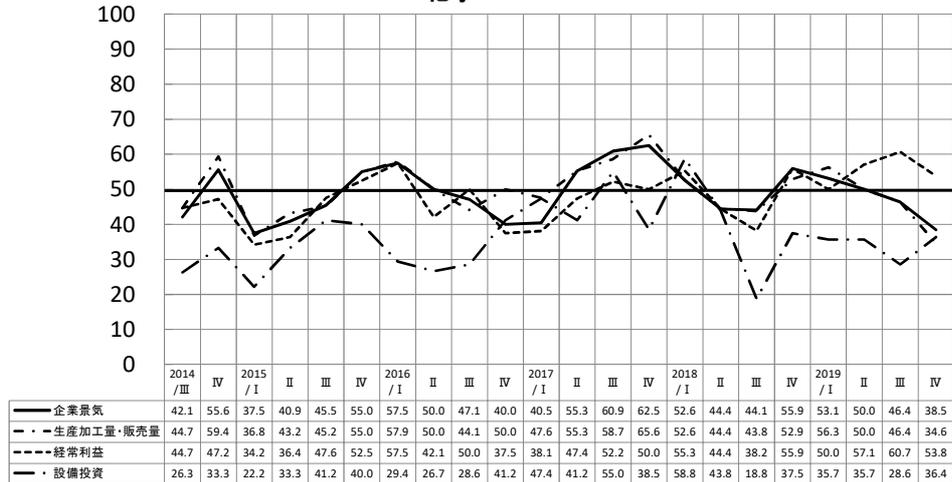
(見通し)

窯業



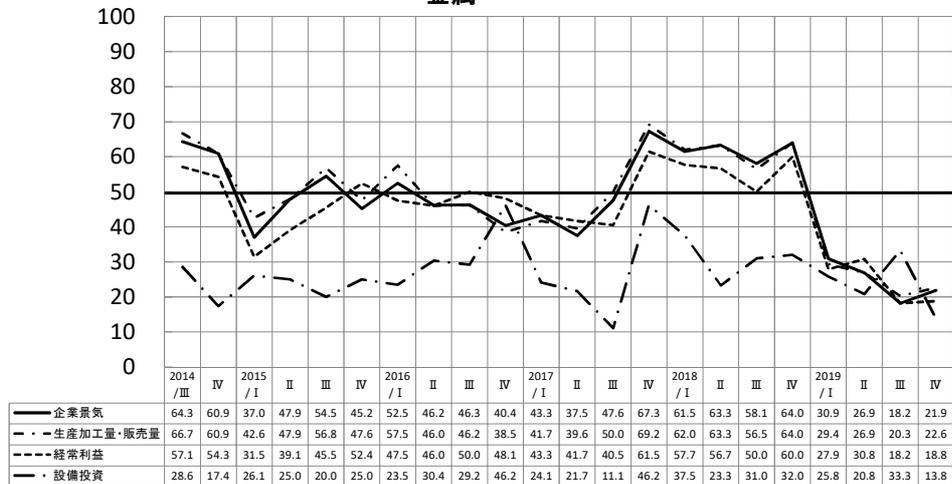
(見通し)

化学



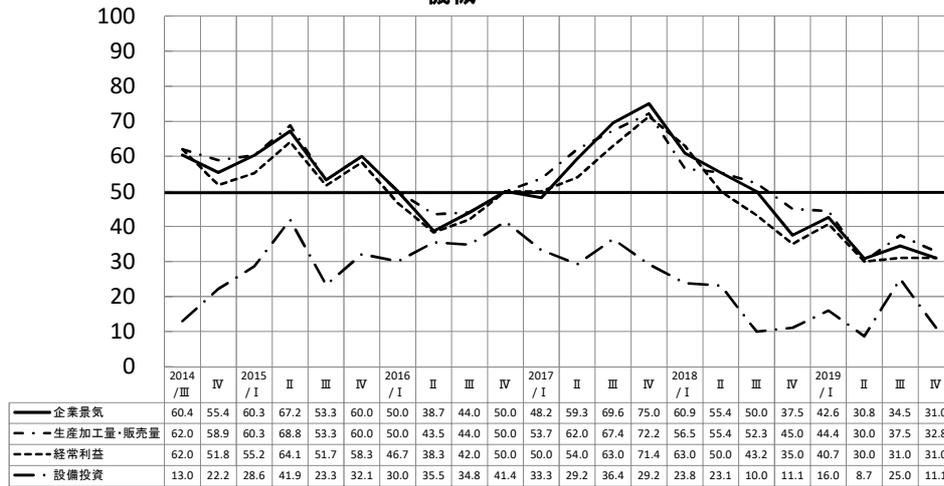
(見通し)

金属



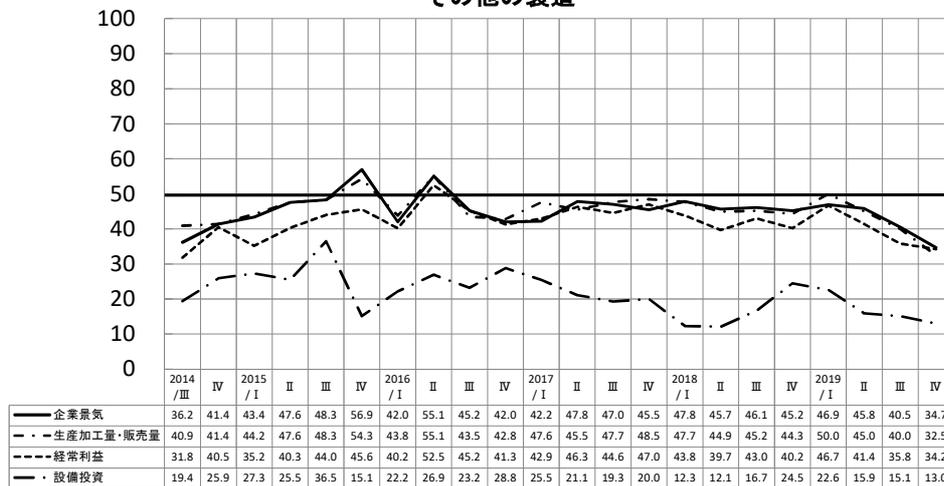
(見通し)

機械



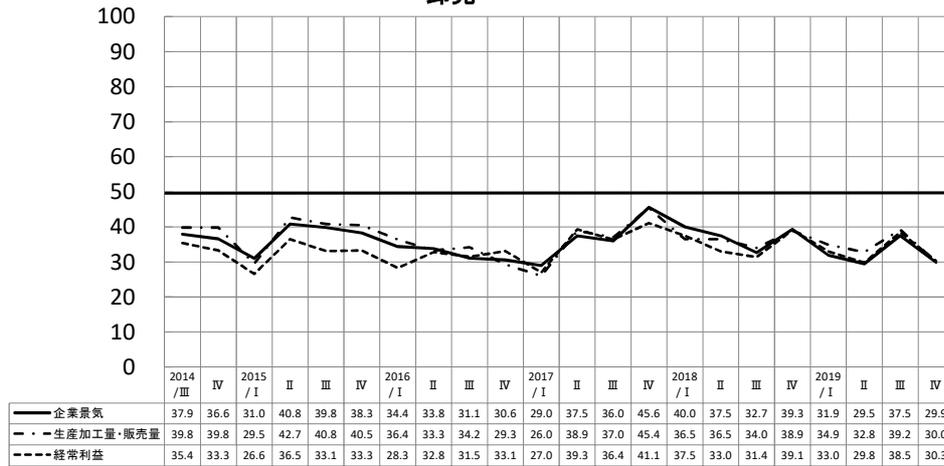
(見通し)

その他の製造



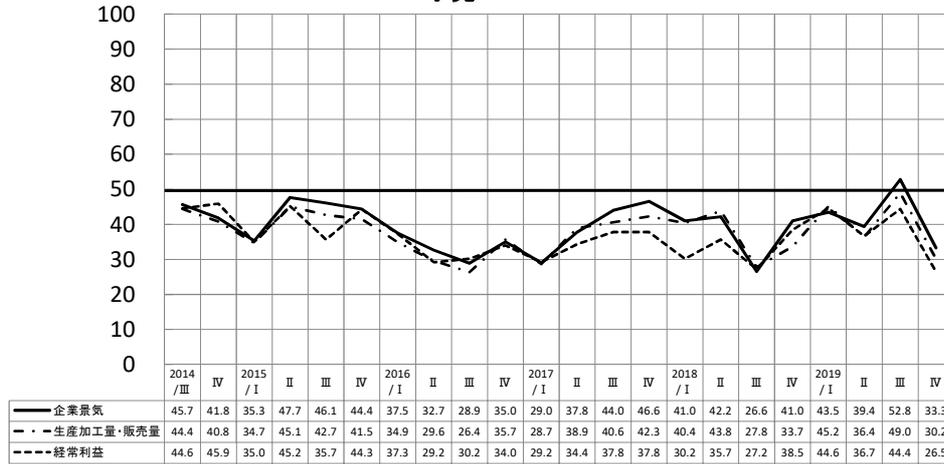
(見通し)

卸売



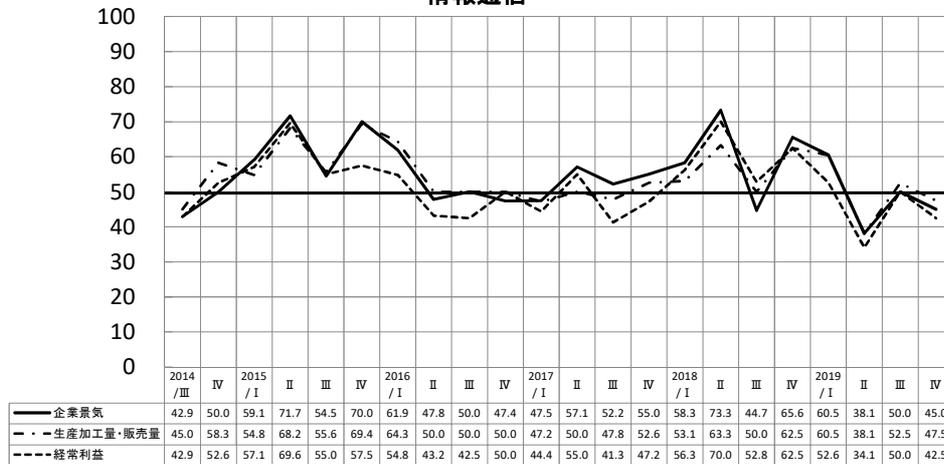
(見通し)

小売



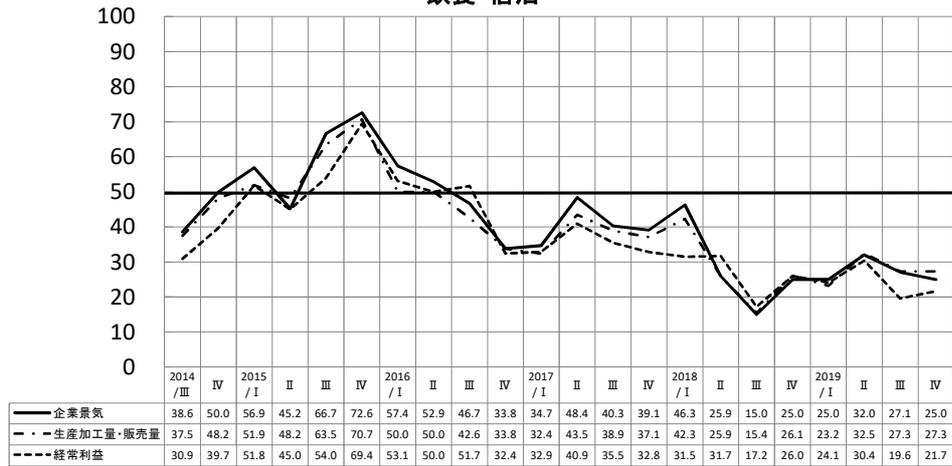
(見通し)

情報通信



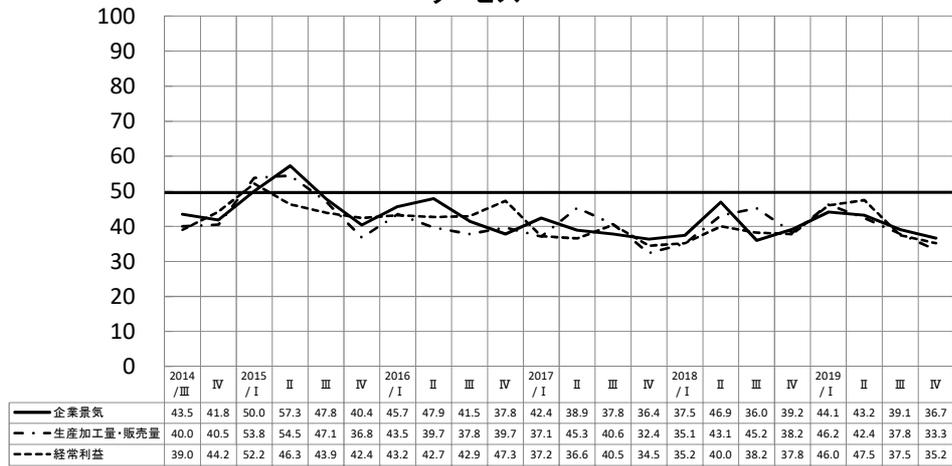
(見通し)

飲食・宿泊



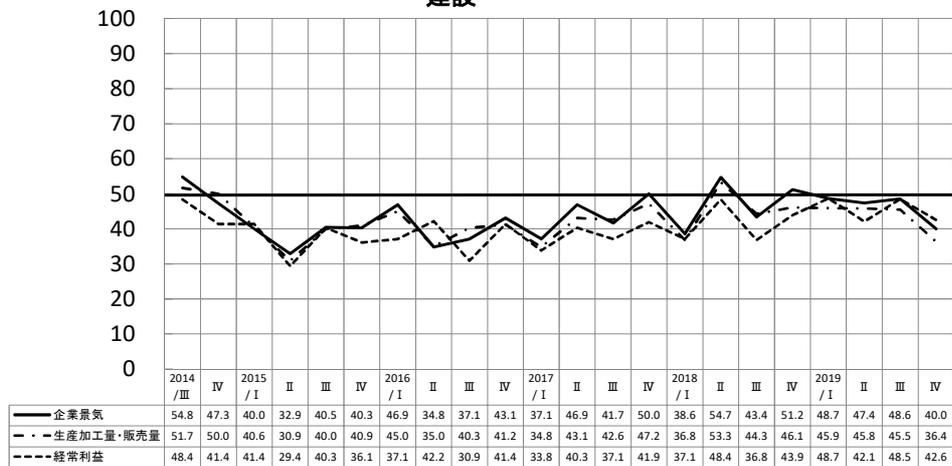
(見通し)

サービス



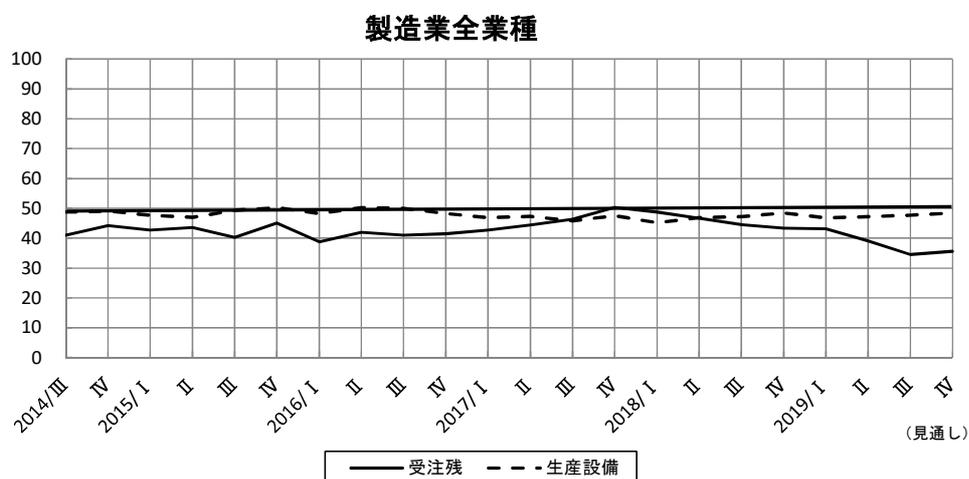
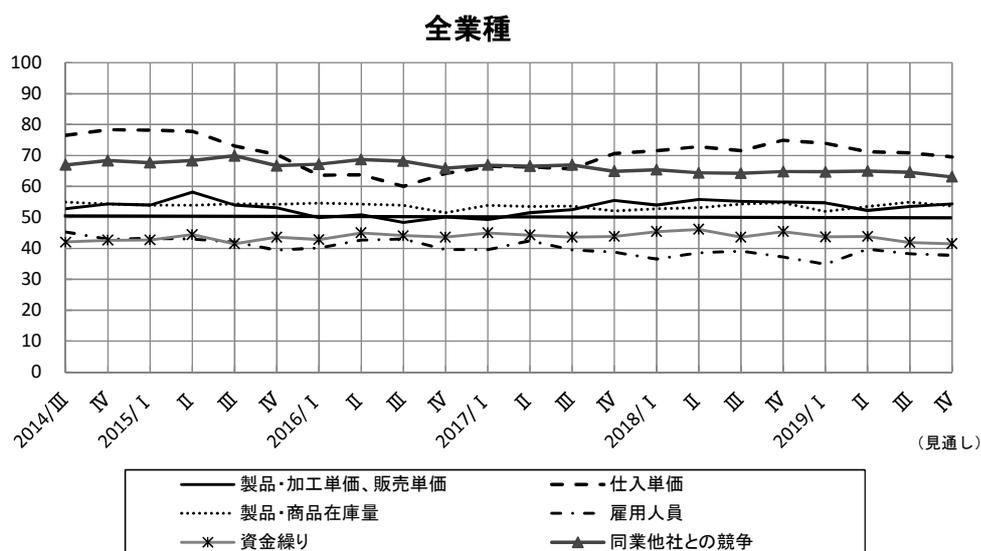
(見通し)

建設

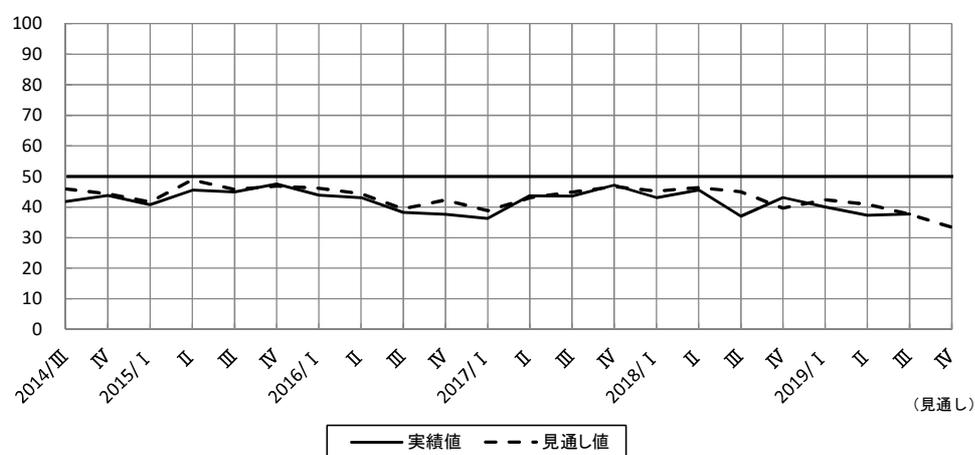


(見通し)

参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	16
1. 企業景気.....	16
2. 生産加工量・販売量.....	18
3. 経常利益.....	20
4. 製品・加工単価, 販売単価.....	22
5. 仕入単価.....	24
6. 製品・商品在庫量.....	26
7. 雇用人員.....	28
8. 資金繰り.....	30
9. 同業他社との競争.....	32
10. 受注残.....	34
11. 生産設備.....	35
12. 設備投資.....	36
(2) 当面の経営戦略について.....	37
(3) 経営上の不安要素について.....	46
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	56

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「△」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが上昇していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

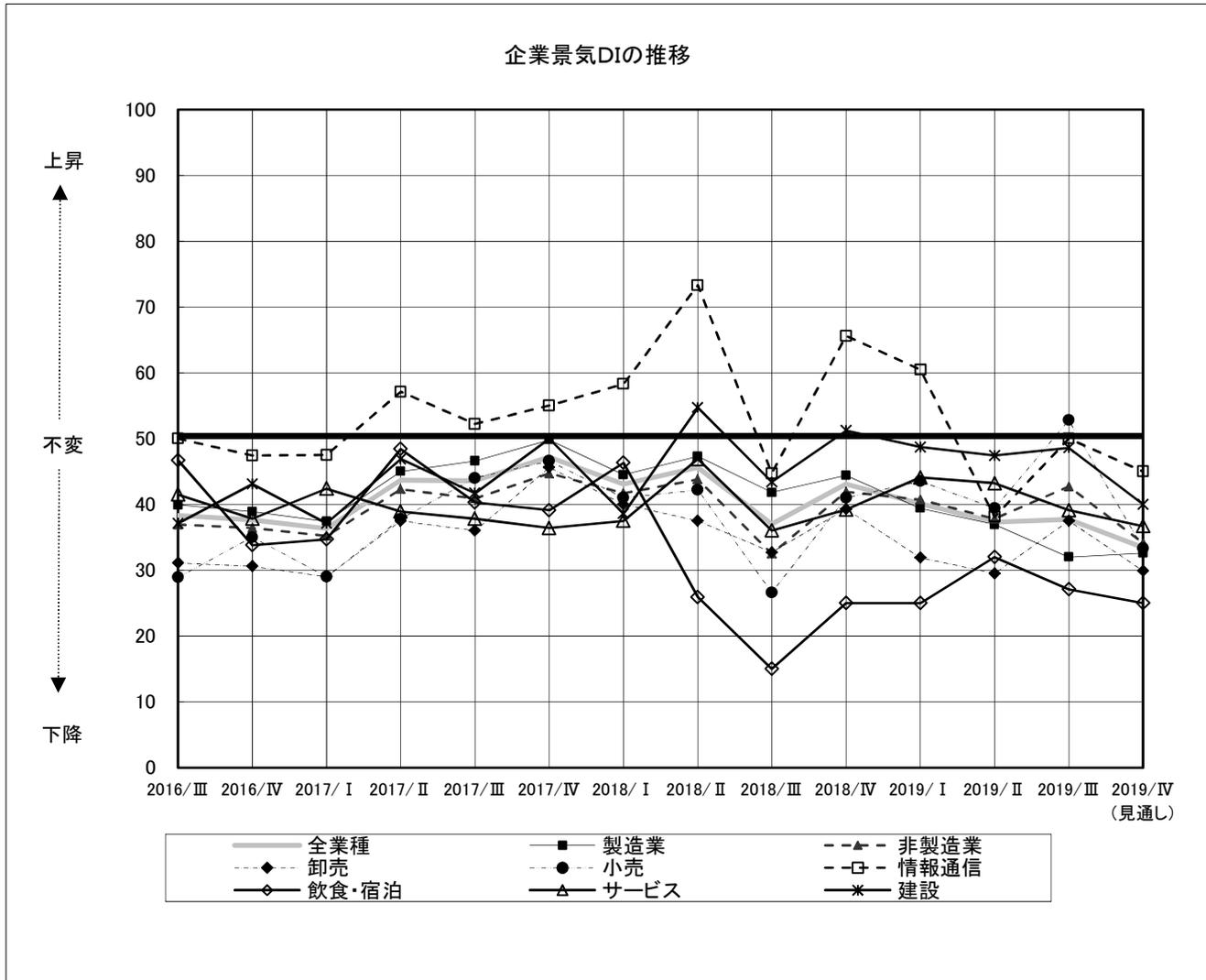


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

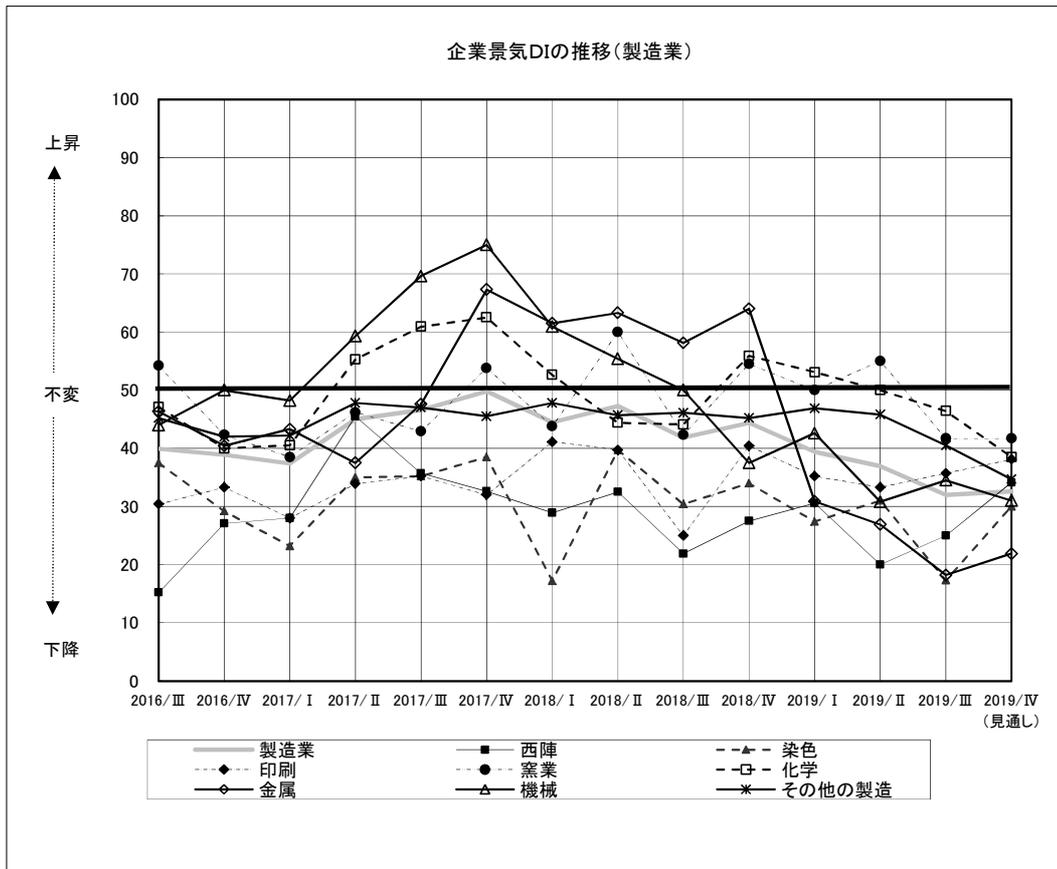


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し		
			前期比	今期比	
全業種	37.3	37.7	△ 0.4	33.4	▼ 4.3
製造業	36.9	32.0	▼ 4.9	32.6	△ 0.6
西陣	20.0	25.0	△ 5.0	34.1	△ 9.1
染色	31.0	17.3	▼ 13.7	30.0	△ 12.7
印刷	33.3	35.7	△ 2.4	38.1	△ 2.4
窯業	55.0	41.7	▼ 13.3	41.7	0.0
化学	50.0	46.4	▼ 3.6	38.5	▼ 7.9
金属	26.9	18.2	▼ 8.7	21.9	△ 3.7
機械	30.8	34.5	△ 3.7	31.0	▼ 3.5
その他の製造	45.8	40.5	▼ 5.3	34.7	▼ 5.8
非製造業	37.8	42.7	△ 4.9	34.1	▼ 8.6
卸売	29.5	37.5	△ 8.0	29.9	▼ 7.6
小売	39.4	52.8	△ 13.4	33.3	▼ 19.5
情報通信	38.1	50.0	△ 11.9	45.0	▼ 5.0
飲食・宿泊	32.0	27.1	▼ 4.9	25.0	▼ 2.1
サービス	43.2	39.1	▼ 4.1	36.7	▼ 2.4
建設	47.4	48.6	△ 1.2	40.0	▼ 8.6
観光関連	38.6	33.0	▼ 5.6	29.8	▼ 3.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

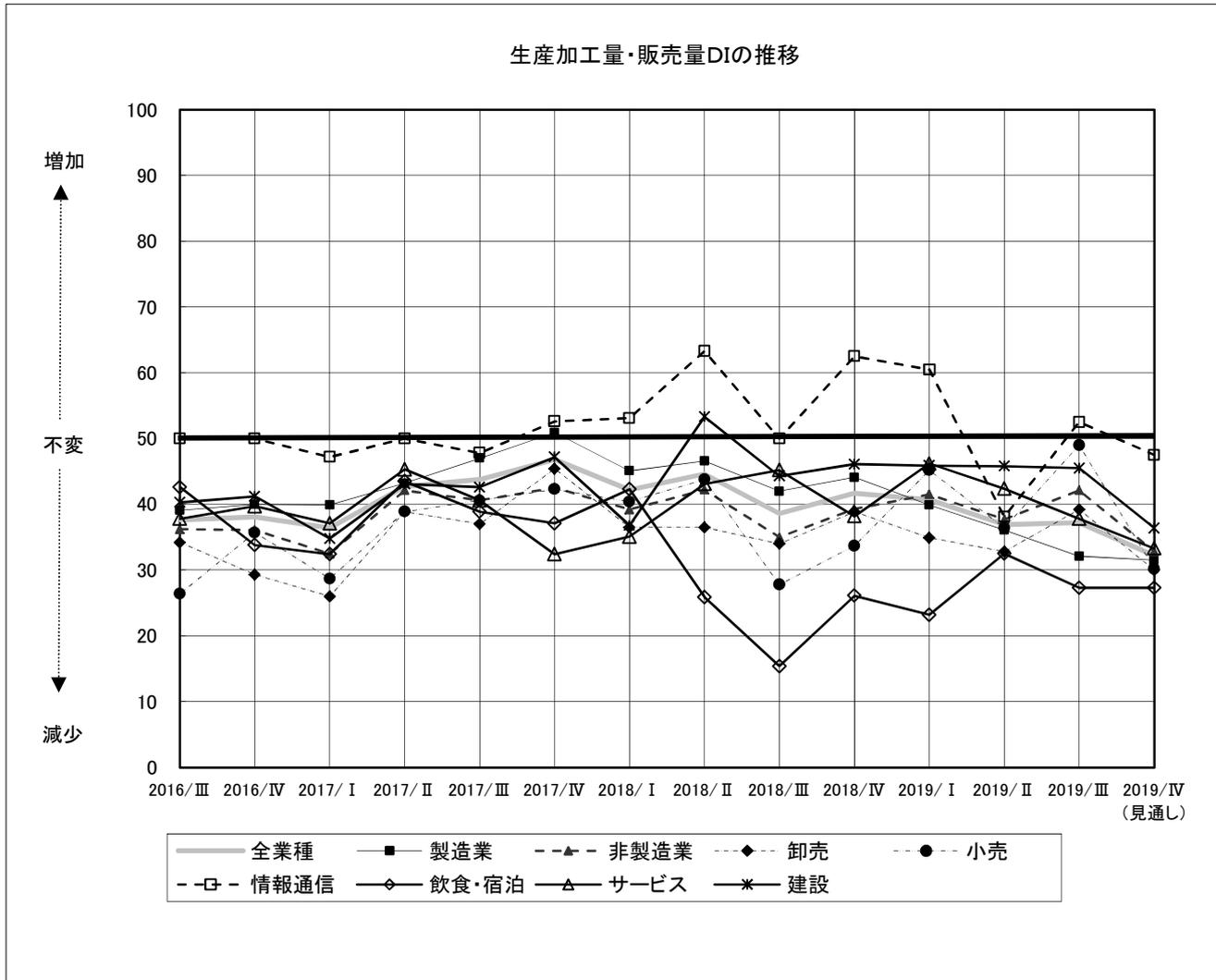


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

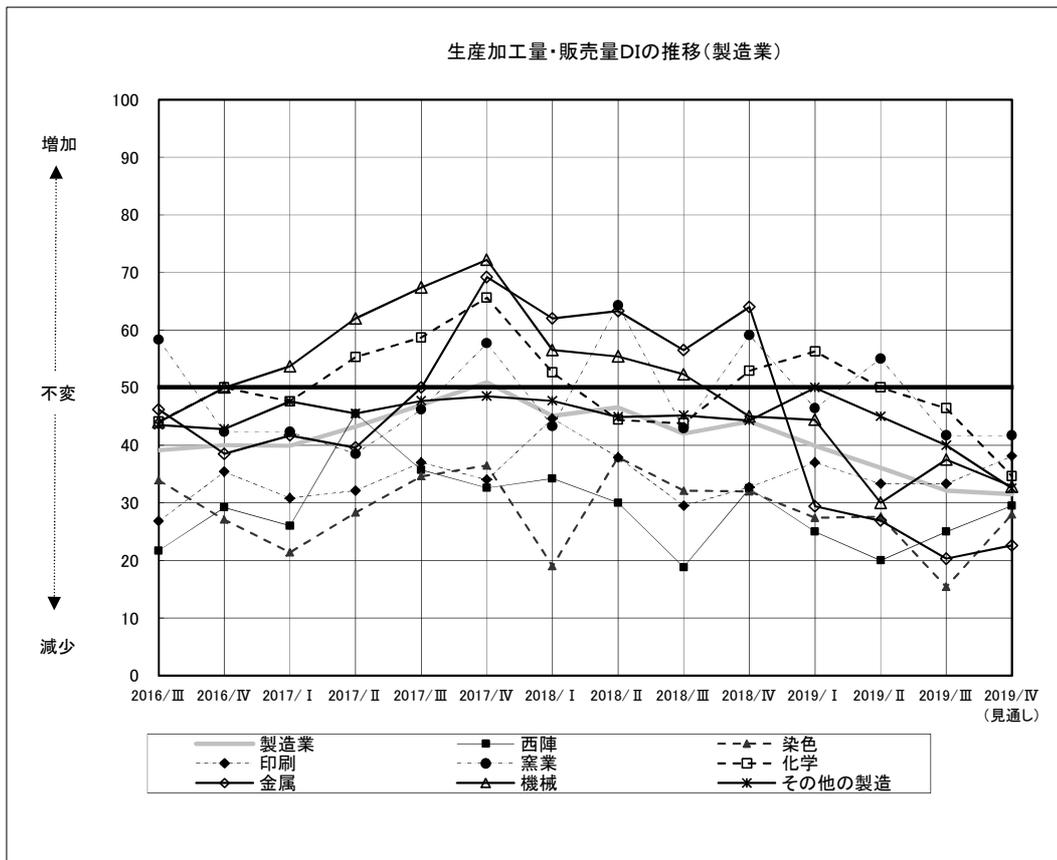


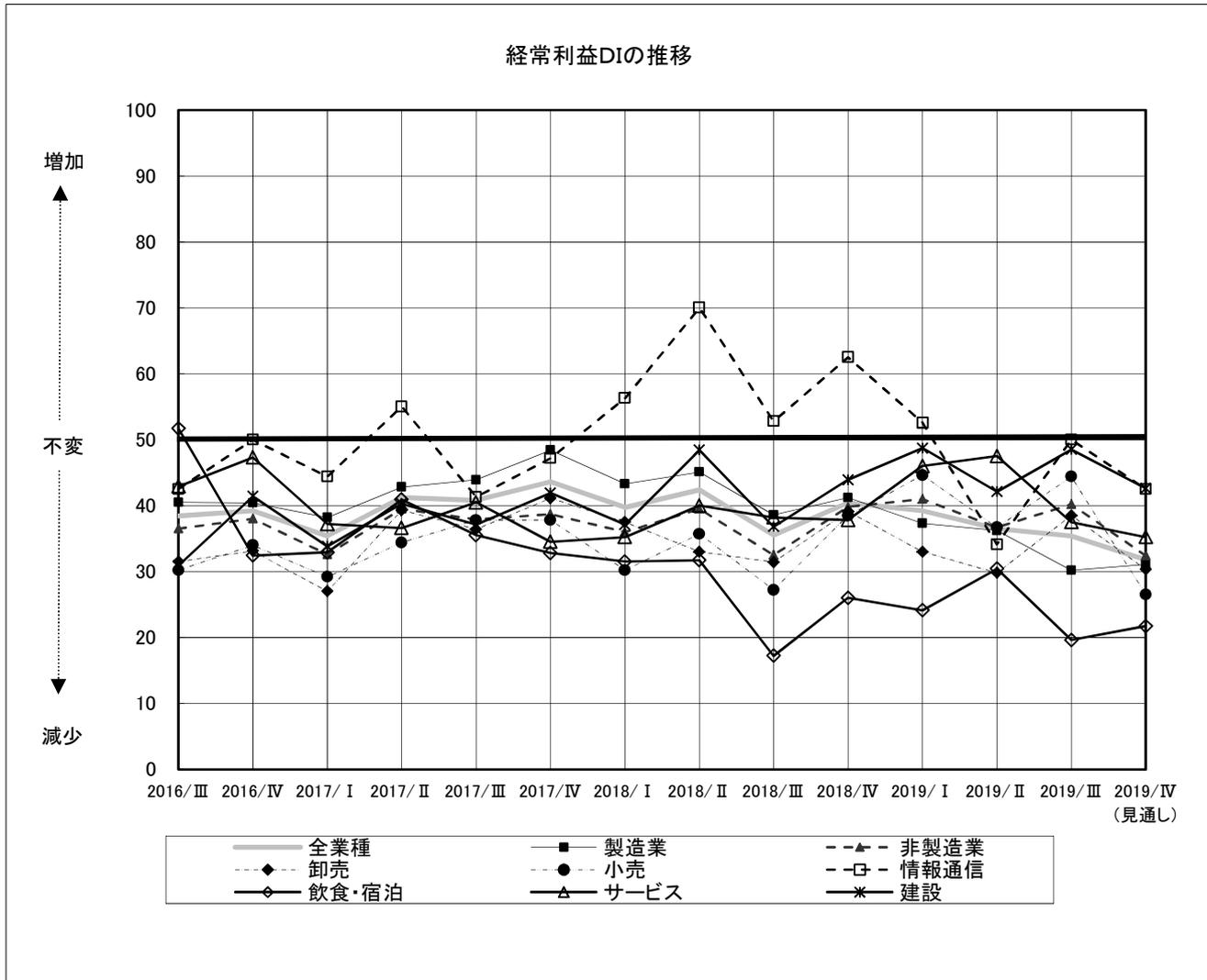
表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	36.9	37.2	△ 0.3	32.2	▼ 5.0
製造業	36.1	32.1	▼ 4.0	31.5	▼ 0.6
西陣	20.0	25.0	△ 5.0	29.5	△ 4.5
染色	27.6	15.4	▼ 12.2	28.0	△ 12.6
印刷	33.3	33.3	0.0	38.1	△ 4.8
窯業	55.0	41.7	▼ 13.3	41.7	0.0
化学	50.0	46.4	▼ 3.6	34.6	▼ 11.8
金属	26.9	20.3	▼ 6.6	22.6	△ 2.3
機械	30.0	37.5	△ 7.5	32.8	▼ 4.7
その他の製造	45.0	40.0	▼ 5.0	32.5	▼ 7.5
非製造業	37.7	42.1	△ 4.4	32.8	▼ 9.3
卸売	32.8	39.2	△ 6.4	30.0	▼ 9.2
小売	36.4	49.0	△ 12.6	30.2	▼ 18.8
情報通信	38.1	52.5	△ 14.4	47.5	▼ 5.0
飲食・宿泊	32.5	27.3	▼ 5.2	27.3	0.0
サービス	42.4	37.8	▼ 4.6	33.3	▼ 4.5
建設	45.8	45.5	▼ 0.3	36.4	▼ 9.1
観光関連	38.8	34.1	▼ 4.7	28.2	▼ 5.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）



4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

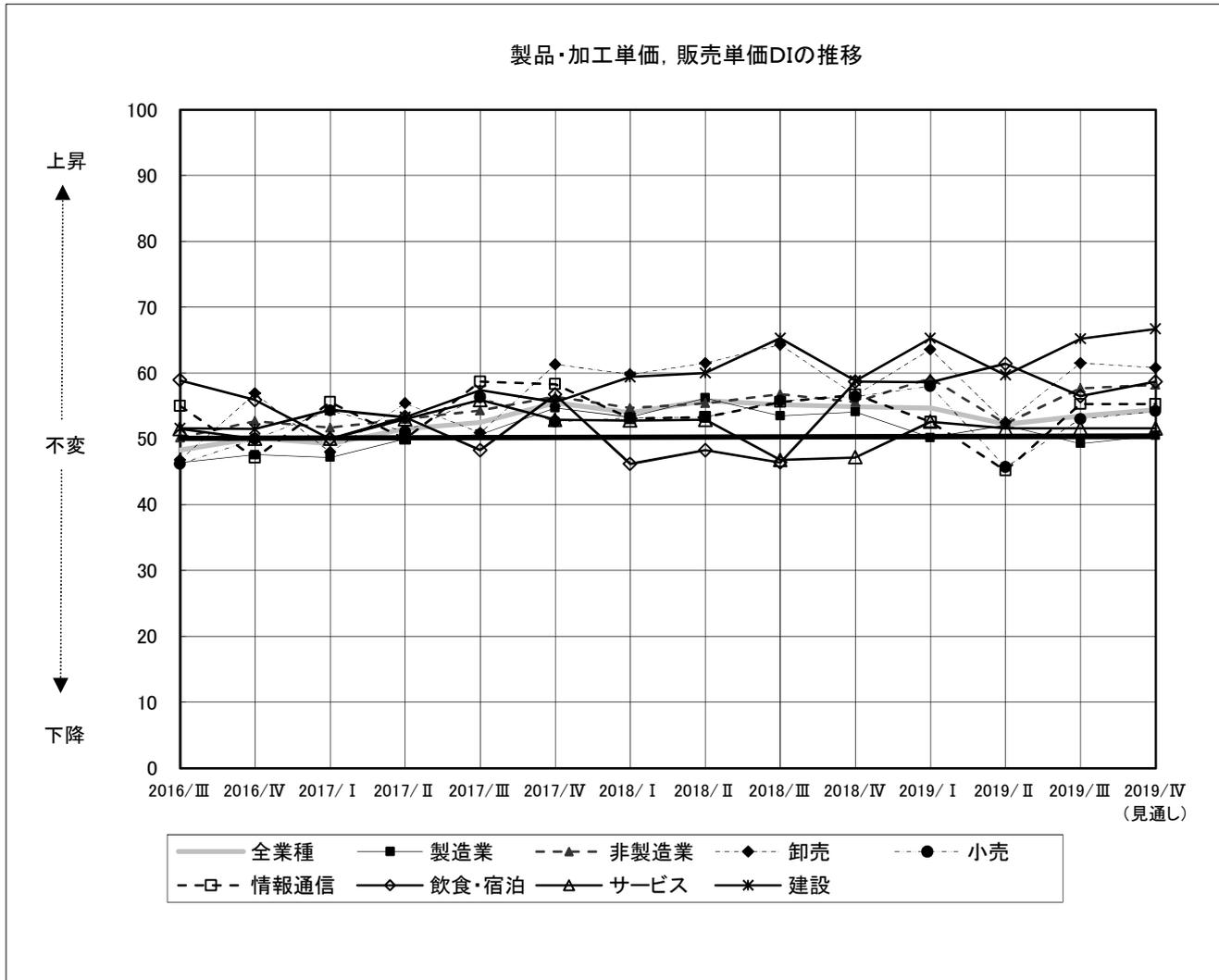


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

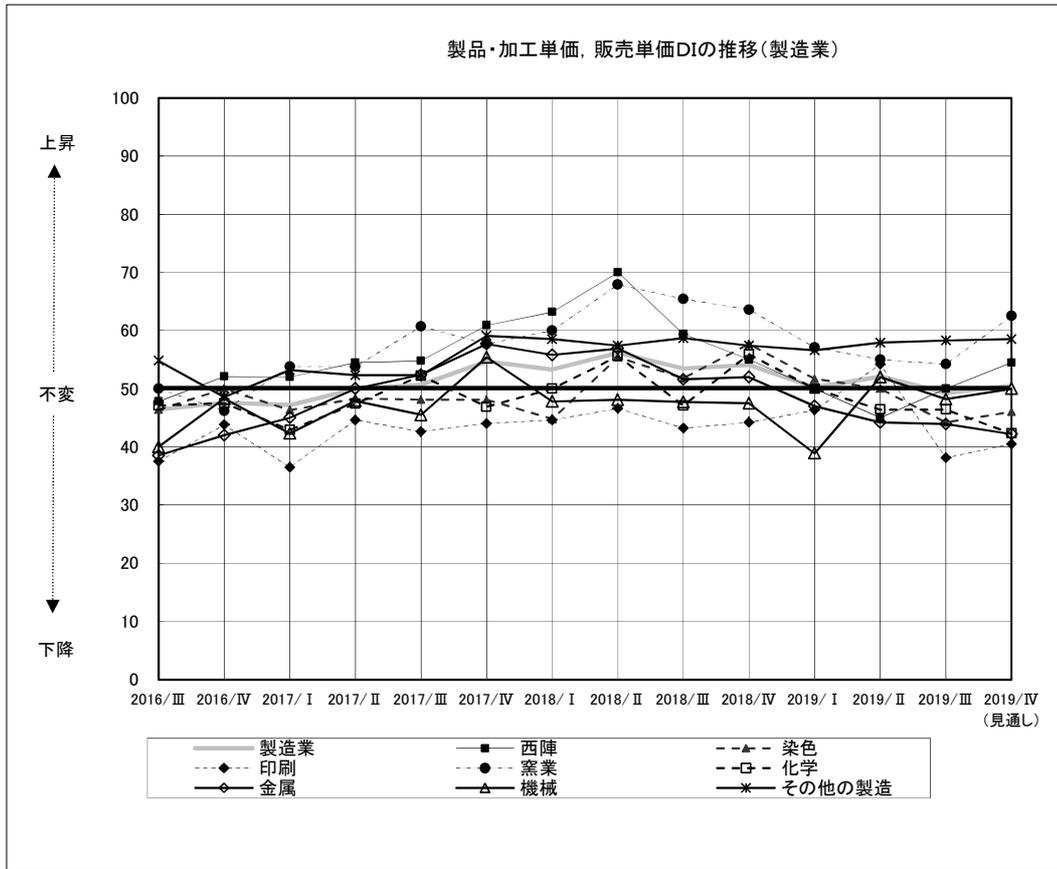


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	52.2	53.5	△ 1.3	54.4 △ 0.9
製造業	52.1	49.3	▼ 2.8	50.5 △ 1.2
西陣	45.0	50.0	△ 5.0	54.5 △ 4.5
染色	50.0	44.2	▼ 5.8	46.0 △ 1.8
印刷	54.2	38.1	▼ 16.1	40.5 △ 2.4
窯業	55.0	54.2	▼ 0.8	62.5 △ 8.3
化学	46.4	46.4	0.0	42.3 ▼ 4.1
金属	44.2	43.9	▼ 0.3	42.2 ▼ 1.7
機械	52.0	48.2	▼ 3.8	50.0 △ 1.8
その他の製造	57.9	58.3	△ 0.4	58.5 △ 0.2
非製造業	52.3	57.7	△ 5.4	58.2 △ 0.5
卸売	52.5	61.5	△ 9.0	60.8 ▼ 0.7
小売	45.7	53.0	△ 7.3	54.2 △ 1.2
情報通信	45.2	55.3	△ 10.1	55.3 0.0
飲食・宿泊	61.4	56.5	▼ 4.9	58.7 △ 2.2
サービス	51.6	51.6	0.0	51.6 0.0
建設	59.7	65.2	△ 5.5	66.7 △ 1.5
観光関連	61.0	52.4	▼ 8.6	56.4 △ 4.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

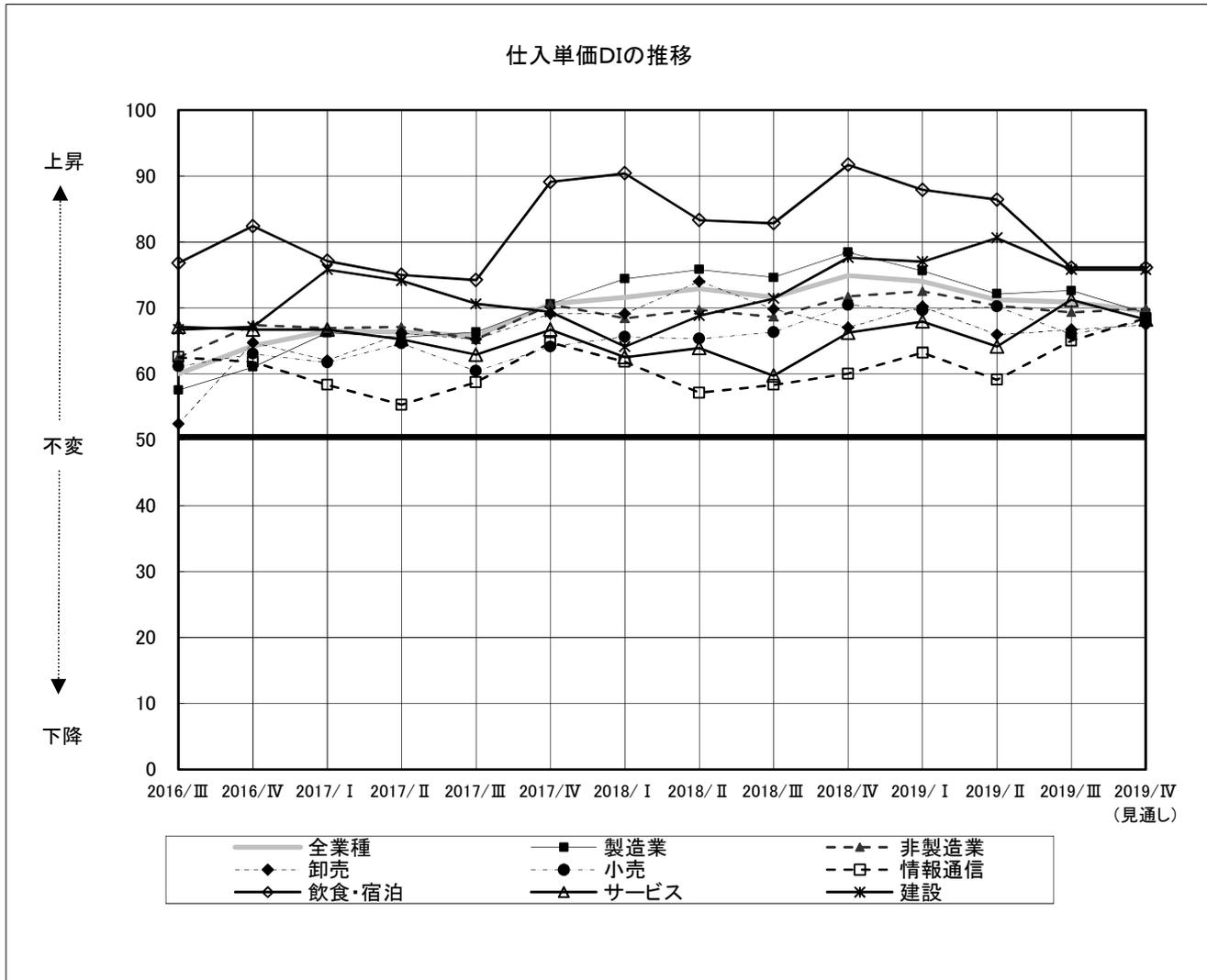


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

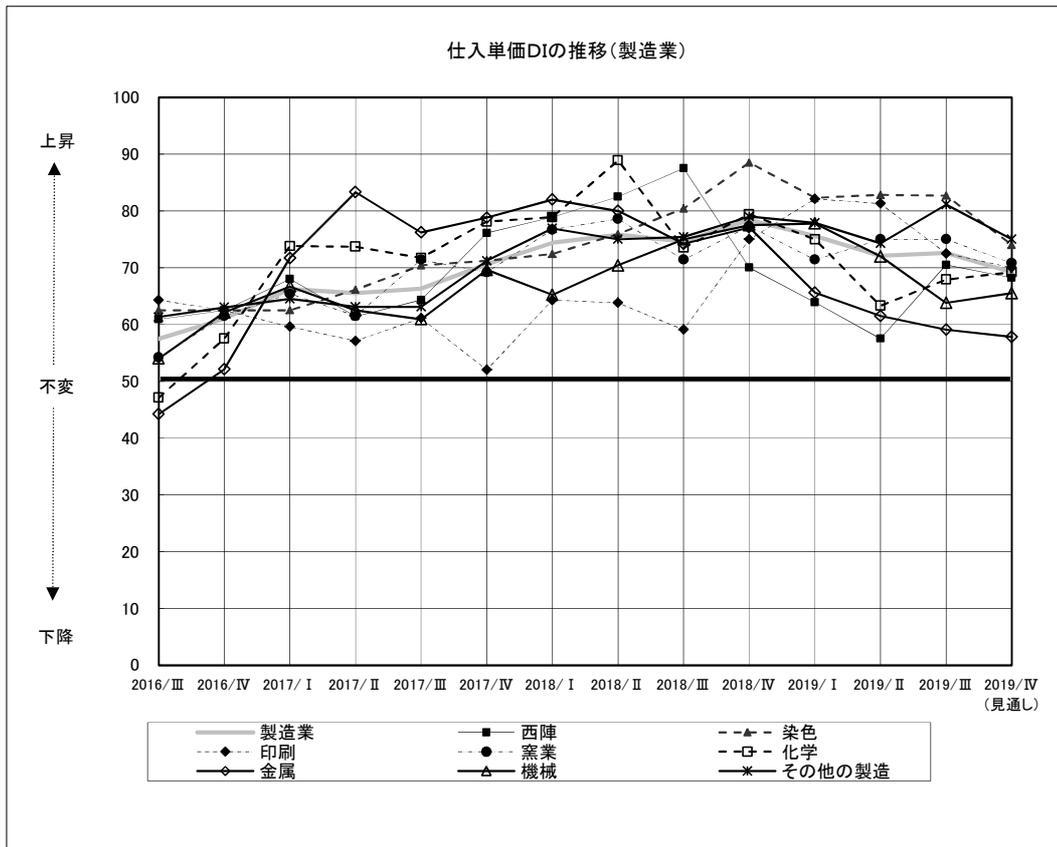


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	71.2	70.9	▼ 0.3	69.5
製造業	72.1	72.6	△ 0.5	69.2
西陣	57.5	70.5	△ 13.0	68.2
染色	82.8	82.7	▼ 0.1	74.0
印刷	81.3	72.5	▼ 8.8	70.0
窯業	75.0	75.0	0.0	70.8
化学	63.3	67.9	△ 4.6	69.2
金属	61.5	59.1	▼ 2.4	57.8
機械	72.0	63.8	▼ 8.2	65.5
その他の製造	74.3	81.1	△ 6.8	75.0
非製造業	70.3	69.3	▼ 1.0	69.9
卸売	65.9	66.7	△ 0.8	67.4
小売	70.2	66.0	▼ 4.2	68.0
情報通信	59.1	65.0	△ 5.9	68.4
飲食・宿泊	86.4	76.1	▼ 10.3	76.1
サービス	64.1	71.2	△ 7.1	68.2
建設	80.6	75.8	▼ 4.8	75.8
観光関連	73.2	72.0	▼ 1.2	69.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

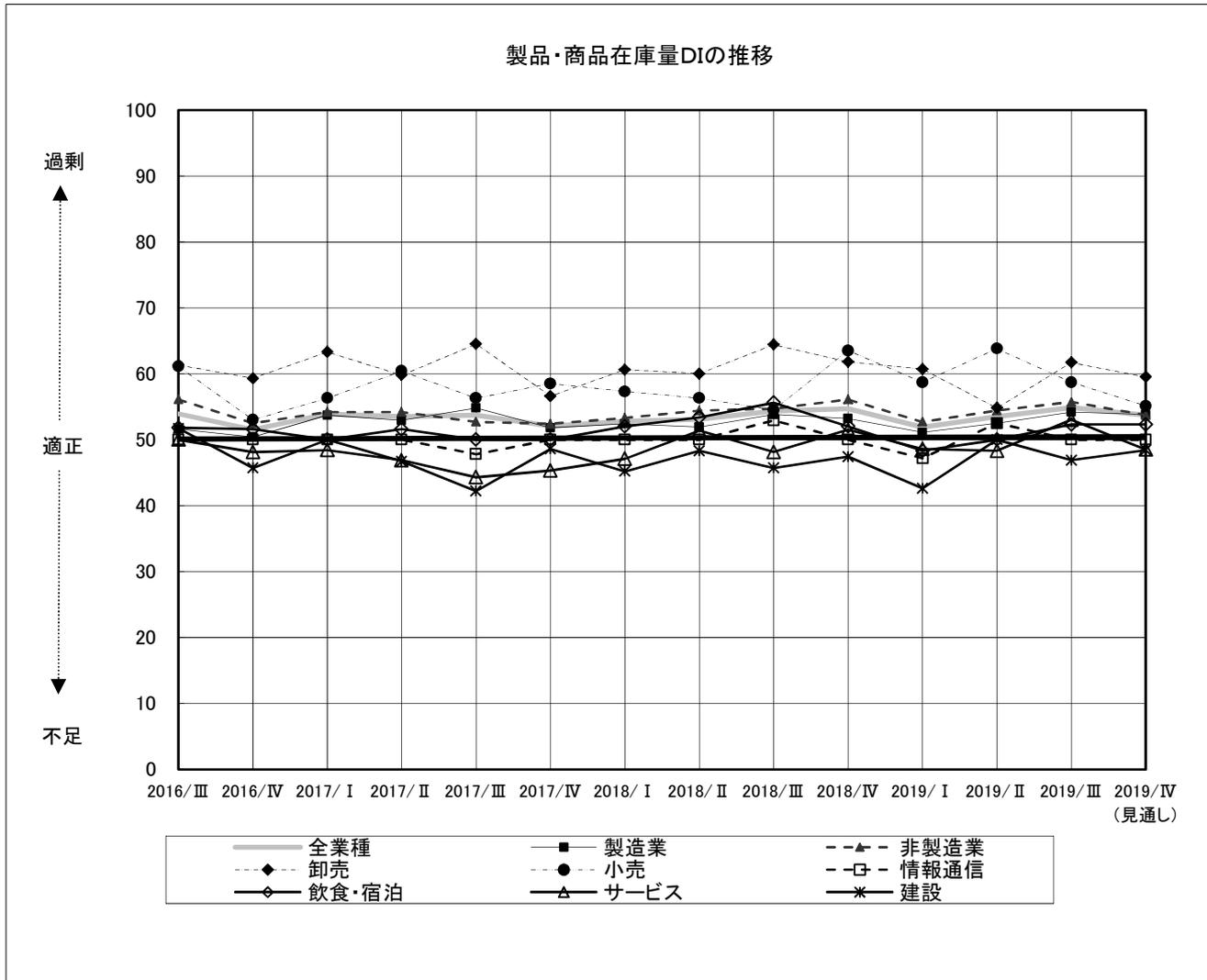


図 12. 製品・商品在庫量DIの推移（製造業）

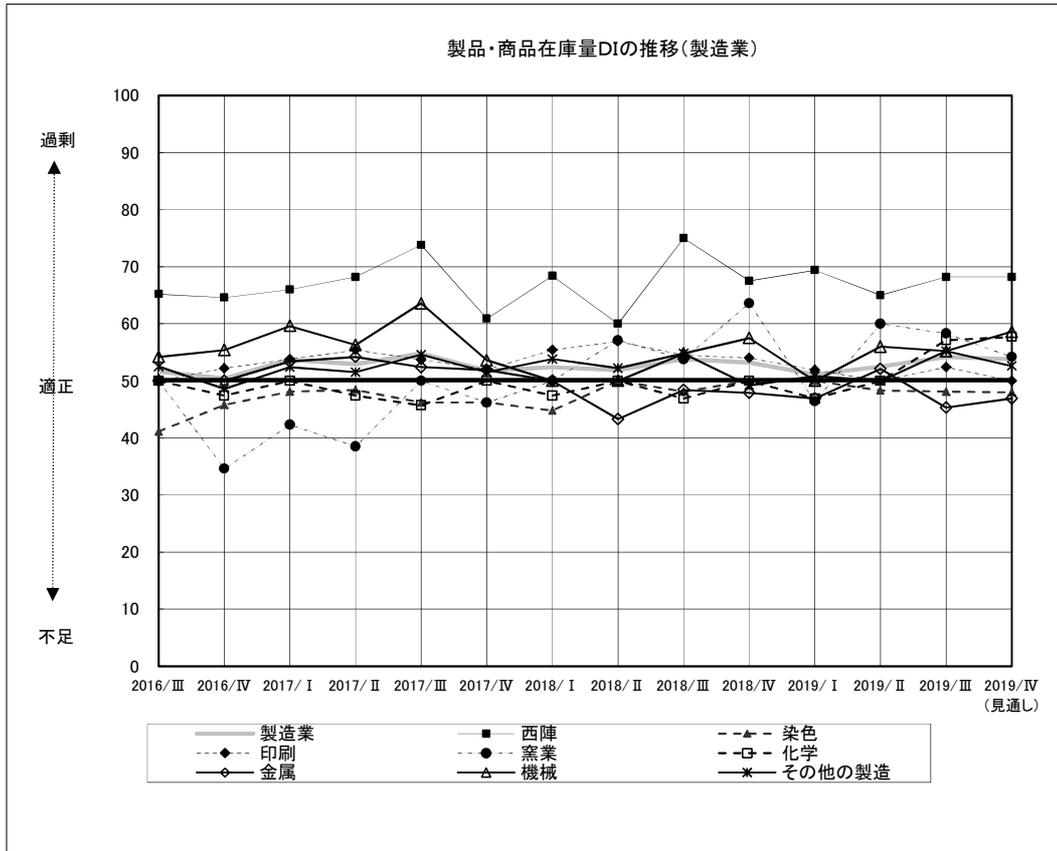


表 6. 製品・商品在庫量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	53.5	54.9	△ 1.4	53.7	▼ 1.2
製造業	52.5	54.2	△ 1.7	53.8	▼ 0.4
西陣	65.0	68.2	△ 3.2	68.2	0.0
染色	48.3	48.1	▼ 0.2	48.0	▼ 0.1
印刷	50.0	52.4	△ 2.4	50.0	▼ 2.4
窯業	60.0	58.3	▼ 1.7	54.2	▼ 4.1
化学	50.0	57.1	△ 7.1	57.7	△ 0.6
金属	52.1	45.3	▼ 6.8	46.9	△ 1.6
機械	56.0	55.2	▼ 0.8	58.6	△ 3.4
その他の製造	50.0	55.2	△ 5.2	52.6	▼ 2.6
非製造業	54.4	55.7	△ 1.3	53.7	▼ 2.0
卸売	54.8	61.7	△ 6.9	59.5	▼ 2.2
小売	63.8	58.7	▼ 5.1	55.1	▼ 3.6
情報通信	52.5	50.0	▼ 2.5	50.0	0.0
飲食・宿泊	50.0	52.3	△ 2.3	52.3	0.0
サービス	48.3	53.0	△ 4.7	48.5	▼ 4.5
建設	50.0	46.9	▼ 3.1	48.4	△ 1.5
観光関連	53.8	59.8	△ 6.0	56.4	▼ 3.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

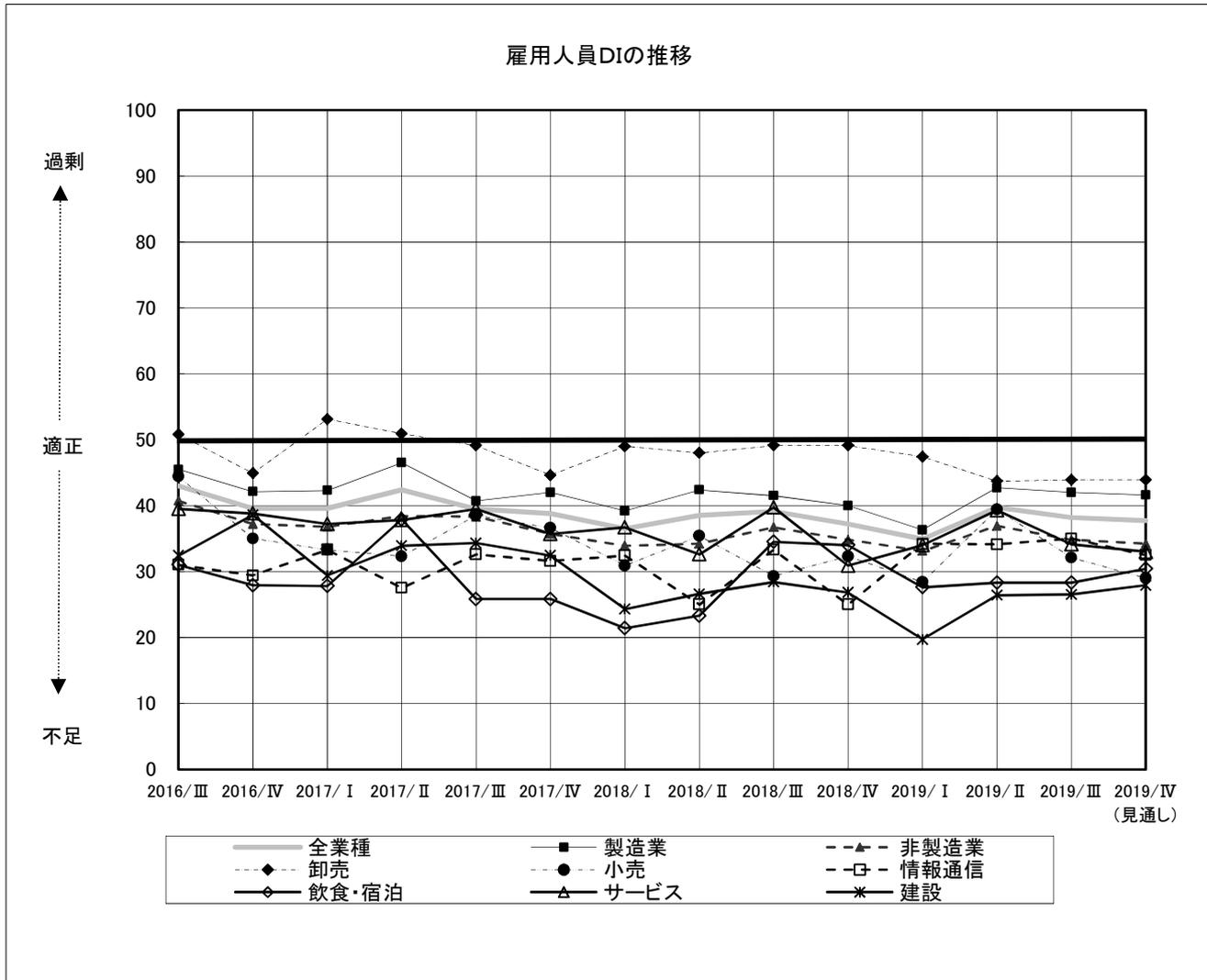


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

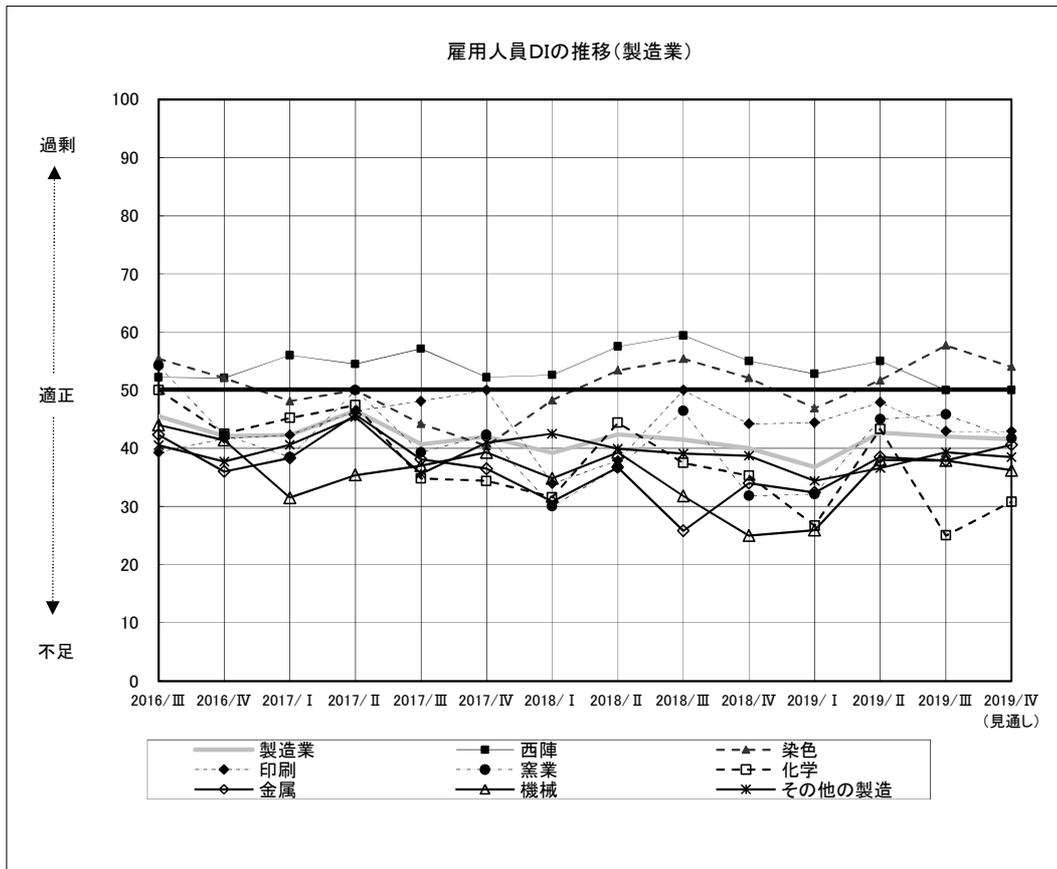


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	39.7	38.2	▼ 1.5	37.7 ▼ 0.5
製造業	42.7	42.0	▼ 0.7	41.6 ▼ 0.4
西陣	55.0	50.0	▼ 5.0	50.0 0.0
染色	51.7	57.7	△ 6.0	54.0 ▼ 3.7
印刷	47.9	42.9	▼ 5.0	42.9 0.0
窯業	45.0	45.8	△ 0.8	41.7 ▼ 4.1
化学	43.3	25.0	▼ 18.3	30.8 △ 5.8
金属	38.5	37.9	▼ 0.6	40.6 △ 2.7
機械	38.0	37.9	▼ 0.1	36.2 ▼ 1.7
その他の製造	36.6	39.3	△ 2.7	38.5 ▼ 0.8
非製造業	36.9	34.8	▼ 2.1	34.2 ▼ 0.6
卸売	43.7	43.9	△ 0.2	43.9 0.0
小売	39.4	32.1	▼ 7.3	29.0 ▼ 3.1
情報通信	34.1	35.0	△ 0.9	32.5 ▼ 2.5
飲食・宿泊	28.3	28.3	0.0	30.4 △ 2.1
サービス	39.3	34.1	▼ 5.2	33.0 ▼ 1.1
建設	26.4	26.5	△ 0.1	27.9 △ 1.4
観光関連	29.8	34.9	△ 5.1	31.7 ▼ 3.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

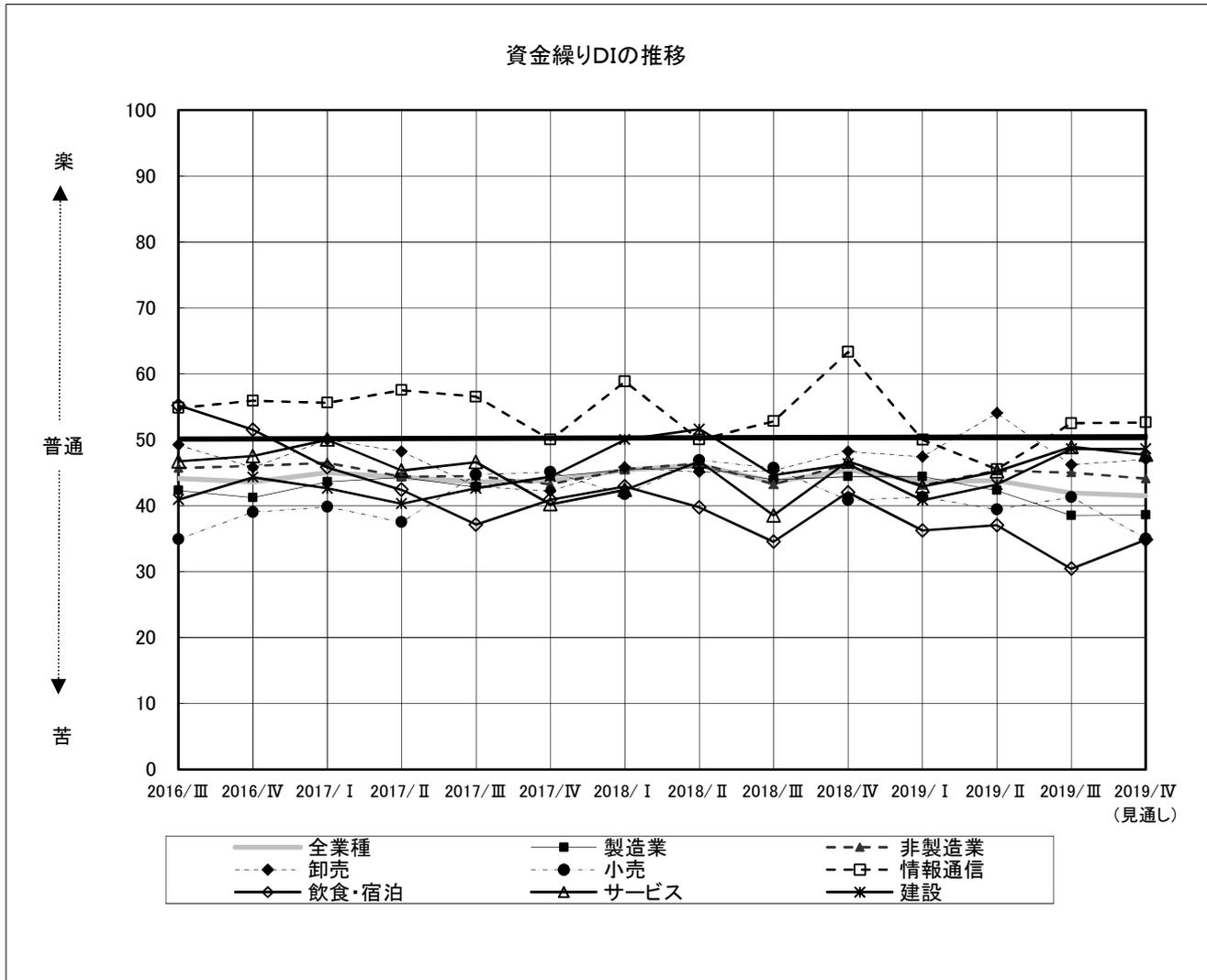


図16. 資金繰りDIの推移（製造業）

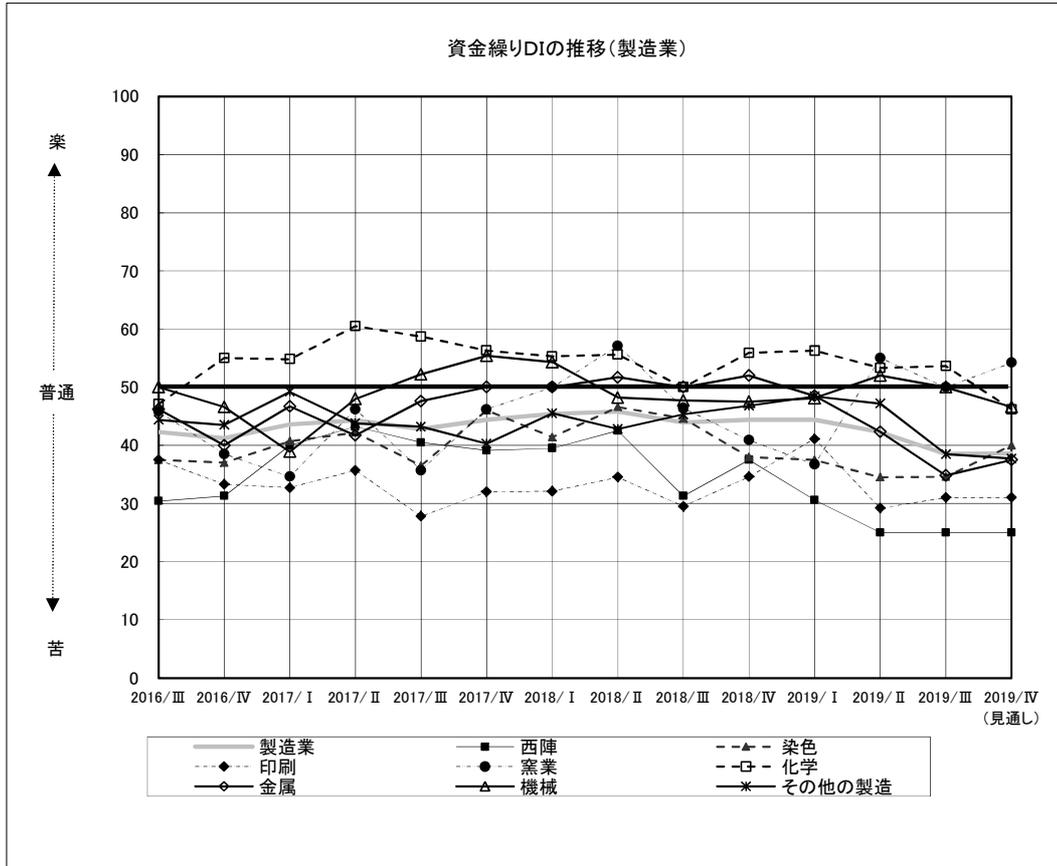


表8. 資金繰りDI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し		
			前期比	今期比	
全業種	43.8	41.9	▼ 1.9	41.5	▼ 0.4
製造業	42.3	38.5	▼ 3.8	38.6	△ 0.1
西陣	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0
染色	34.5	34.6	△ 0.1	40.0	△ 5.4
印刷	29.2	31.0	△ 1.8	31.0	0.0
窯業	55.0	50.0	▼ 5.0	54.2	△ 4.2
化学	53.3	53.6	△ 0.3	46.2	▼ 7.4
金属	42.3	34.8	▼ 7.5	37.5	△ 2.7
機械	52.0	50.0	▼ 2.0	46.6	▼ 3.4
その他の製造	47.2	38.5	▼ 8.7	37.7	▼ 0.8
非製造業	45.3	45.0	▼ 0.3	44.1	▼ 0.9
卸売	54.0	46.2	▼ 7.8	47.0	△ 0.8
小売	39.4	41.3	△ 1.9	35.0	▼ 6.3
情報通信	45.5	52.5	△ 7.0	52.6	△ 0.1
飲食・宿泊	37.0	30.4	▼ 6.6	34.8	△ 4.4
サービス	45.2	48.9	△ 3.7	47.7	▼ 1.2
建設	43.2	48.6	△ 5.4	48.6	0.0
観光関連	37.8	37.2	▼ 0.6	40.2	△ 3.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

9. 同業他社との競争

図17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

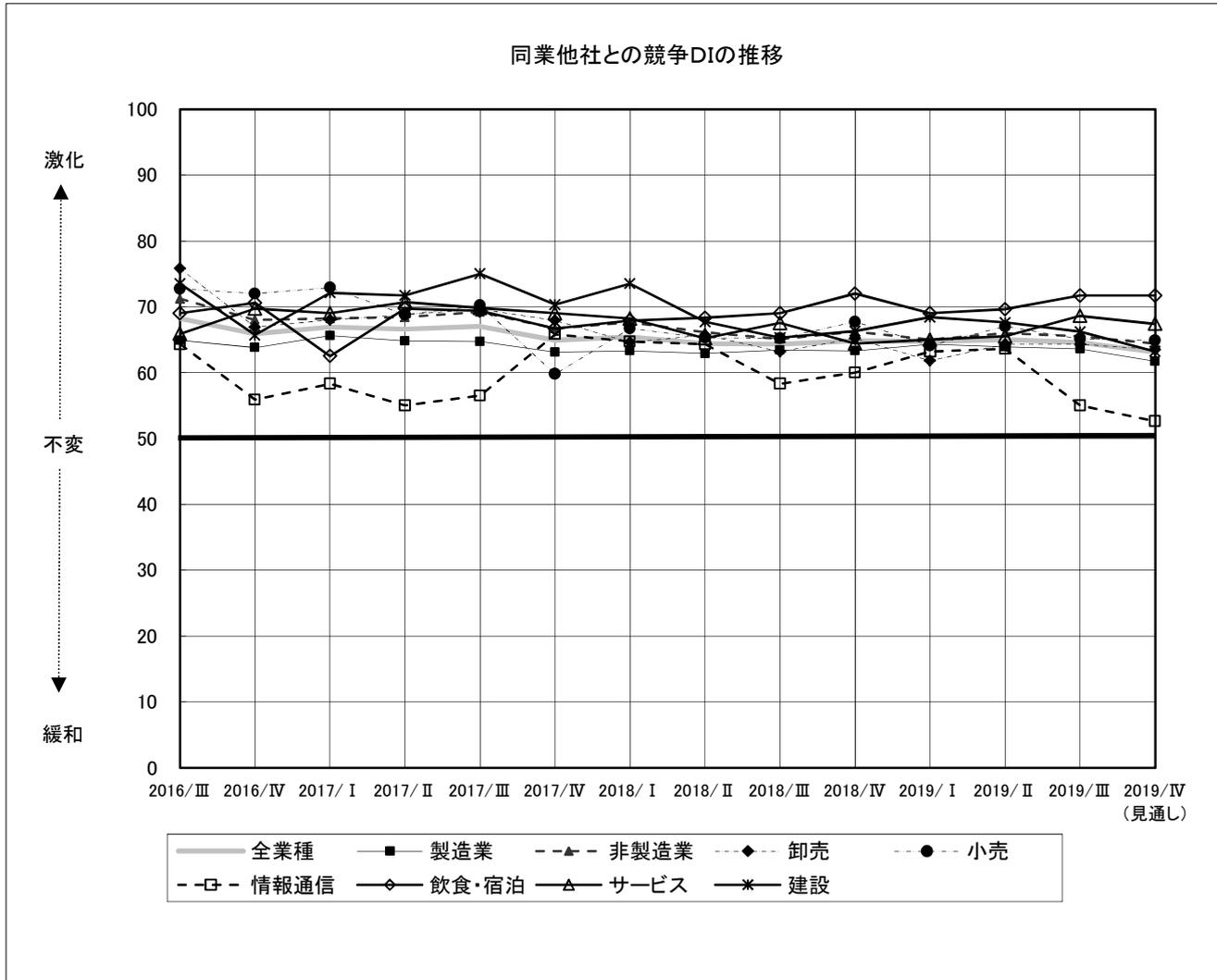


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

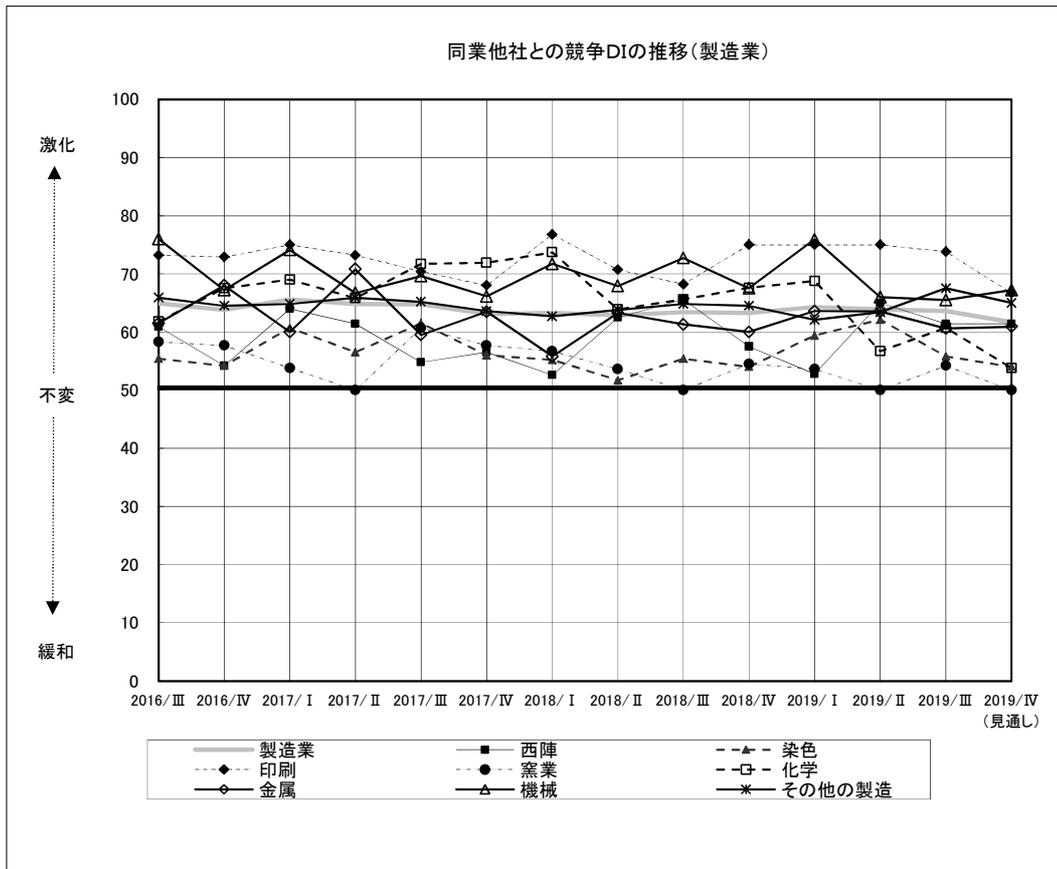


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	65.0	64.6	▼ 0.4	63.1	▼ 1.5
製造業	63.9	63.6	▼ 0.3	61.7	▼ 1.9
西陣	65.0	61.4	▼ 3.6	61.4	0.0
染色	62.1	55.8	▼ 6.3	54.0	▼ 1.8
印刷	75.0	73.8	▼ 1.2	66.7	▼ 7.1
窯業	50.0	54.2	△ 4.2	50.0	▼ 4.2
化学	56.7	60.7	△ 4.0	53.8	▼ 6.9
金属	63.5	60.6	▼ 2.9	60.9	△ 0.3
機械	66.0	65.5	▼ 0.5	67.2	△ 1.7
その他の製造	63.4	67.5	△ 4.1	65.0	▼ 2.5
非製造業	66.0	65.5	▼ 0.5	64.4	▼ 1.1
卸売	64.3	64.3	0.0	63.5	▼ 0.8
小売	67.0	65.1	▼ 1.9	64.9	▼ 0.2
情報通信	63.6	55.0	▼ 8.6	52.6	▼ 2.4
飲食・宿泊	69.6	71.7	△ 2.1	71.7	0.0
サービス	65.5	68.6	△ 3.1	67.4	▼ 1.2
建設	67.6	66.2	▼ 1.4	63.2	▼ 3.0
観光関連	66.7	69.8	△ 3.1	69.5	▼ 0.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

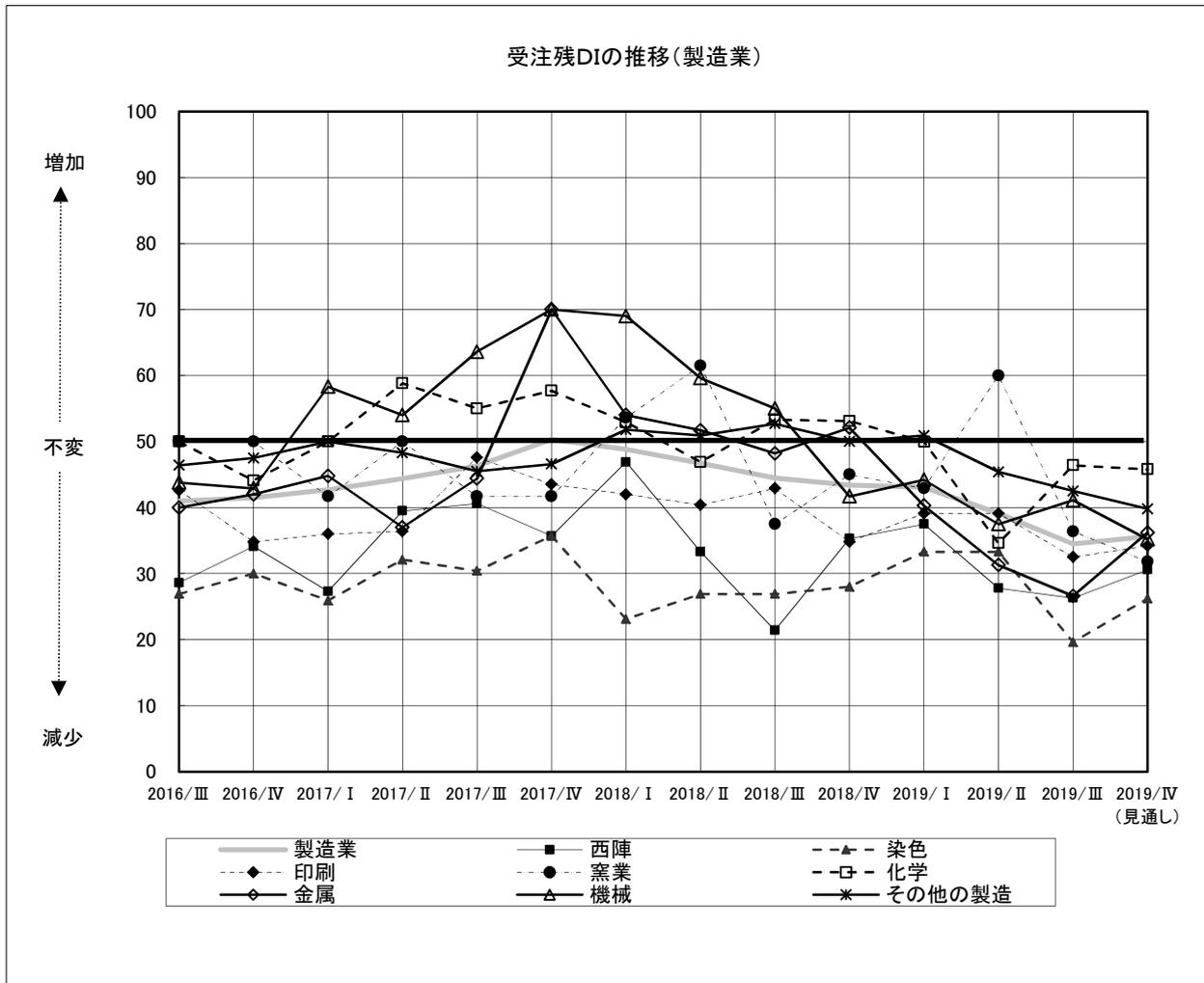


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	39.1	34.5	▼ 4.6	35.6	△ 1.1
西陣	27.8	26.3	▼ 1.5	30.6	△ 4.3
染色	33.3	19.6	▼ 13.7	26.2	△ 6.6
印刷	39.1	32.5	▼ 6.6	34.2	△ 1.7
窯業	60.0	36.4	▼ 23.6	31.8	▼ 4.6
化学	34.6	46.4	△ 11.8	45.8	▼ 0.6
金属	31.3	26.6	▼ 4.7	36.2	△ 9.6
機械	37.5	41.1	△ 3.6	35.2	▼ 5.9
その他の製造	45.4	42.5	▼ 2.9	39.8	▼ 2.7
観光関連	46.7	23.1	▼ 23.6	23.1	0.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1 1. 生産設備

図 20. 生産設備DIの推移

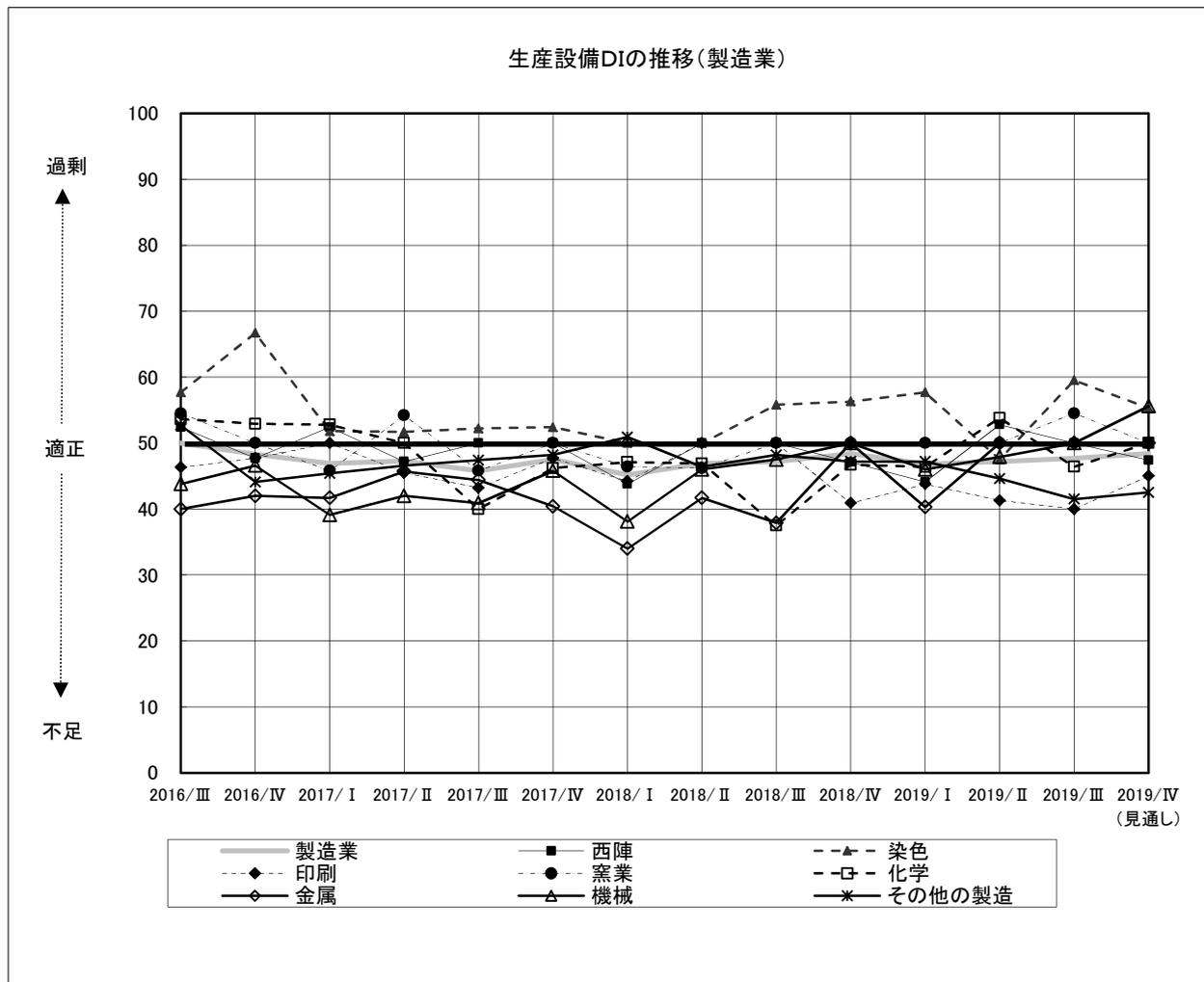


表 11. 生産設備DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	47.2	47.7	△ 0.5	48.4
西陣	52.8	50.0	▼ 2.8	47.4
染色	47.5	59.5	△ 12.0	55.3
印刷	41.3	40.0	▼ 1.3	45.0
窯業	50.0	54.5	△ 4.5	50.0
化学	53.8	46.4	▼ 7.4	50.0
金属	50.0	50.0	0.0	50.0
機械	47.9	50.0	△ 2.1	55.6
その他の製造	44.6	41.5	▼ 3.1	42.5
観光関連	46.7	50.0	△ 3.3	42.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

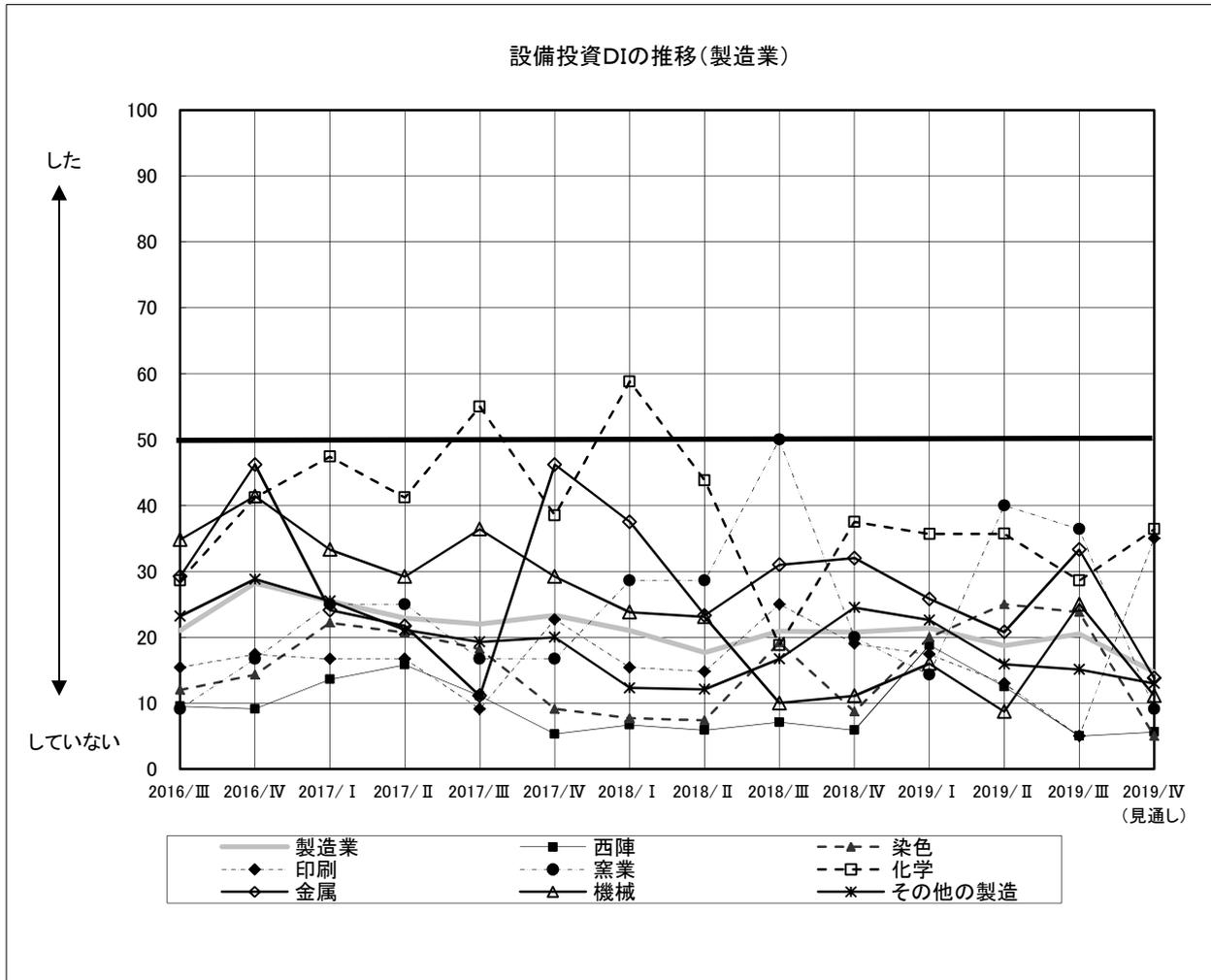


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	18.7	20.5	△ 1.8	14.7 ▼ 5.8
西陣	12.5	5.0	▼ 7.5	5.6 △ 0.6
染色	25.0	23.8	▼ 1.2	5.0 ▼ 18.8
印刷	13.0	5.0	▼ 8.0	35.0 △ 30.0
窯業	40.0	36.4	▼ 3.6	9.1 ▼ 27.3
化学	35.7	28.6	▼ 7.1	36.4 △ 7.8
金属	20.8	33.3	△ 12.5	13.8 ▼ 19.5
機械	8.7	25.0	△ 16.3	11.1 ▼ 13.9
その他の製造	15.9	15.1	▼ 0.8	13.0 ▼ 2.1
観光関連	6.7	7.7	△ 1.0	0.0 ▼ 7.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

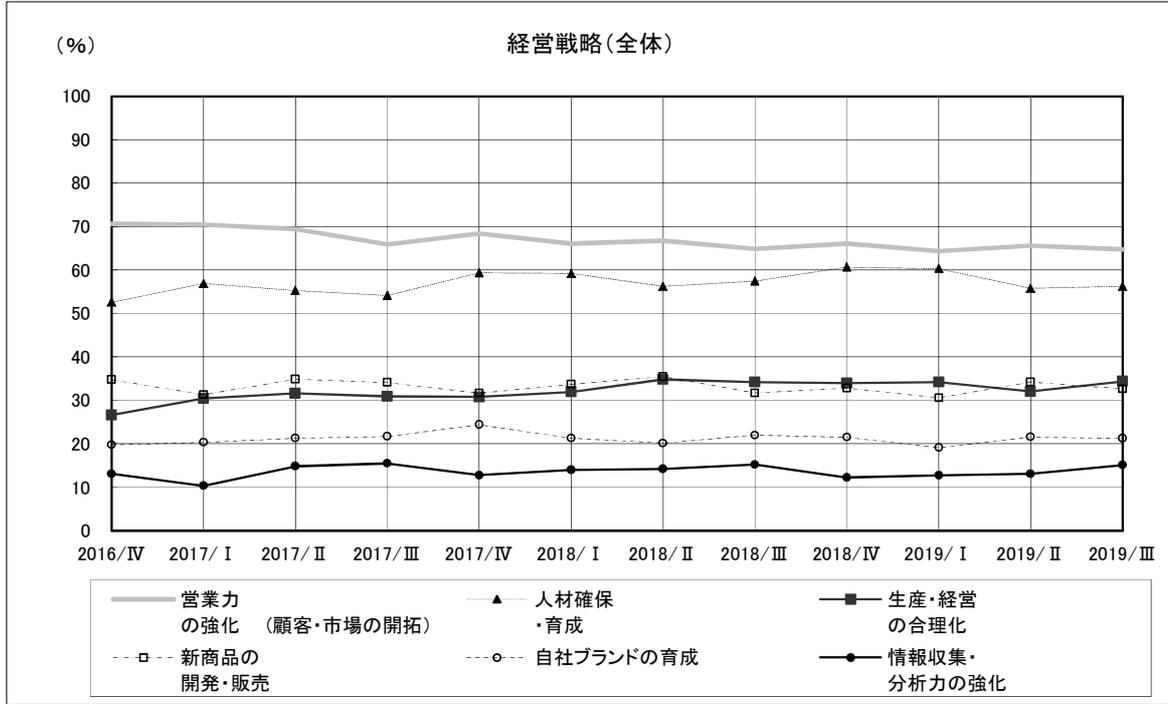


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

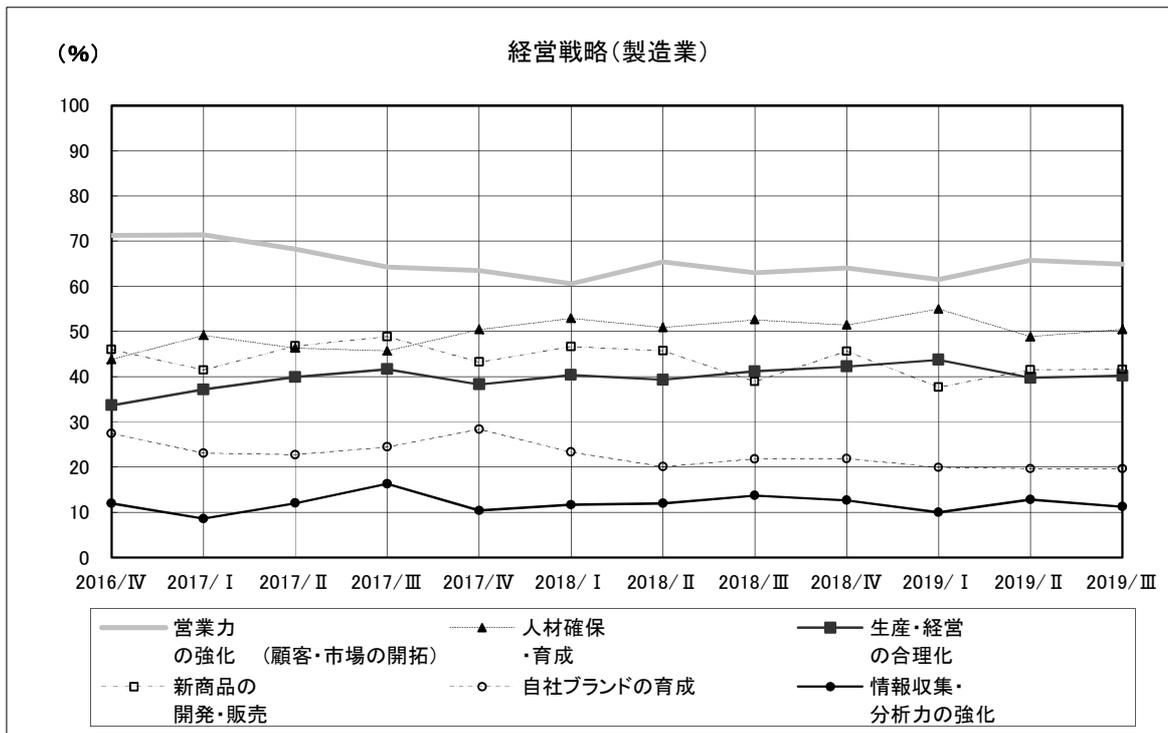


図 24. 当面の経営戦略・西陣

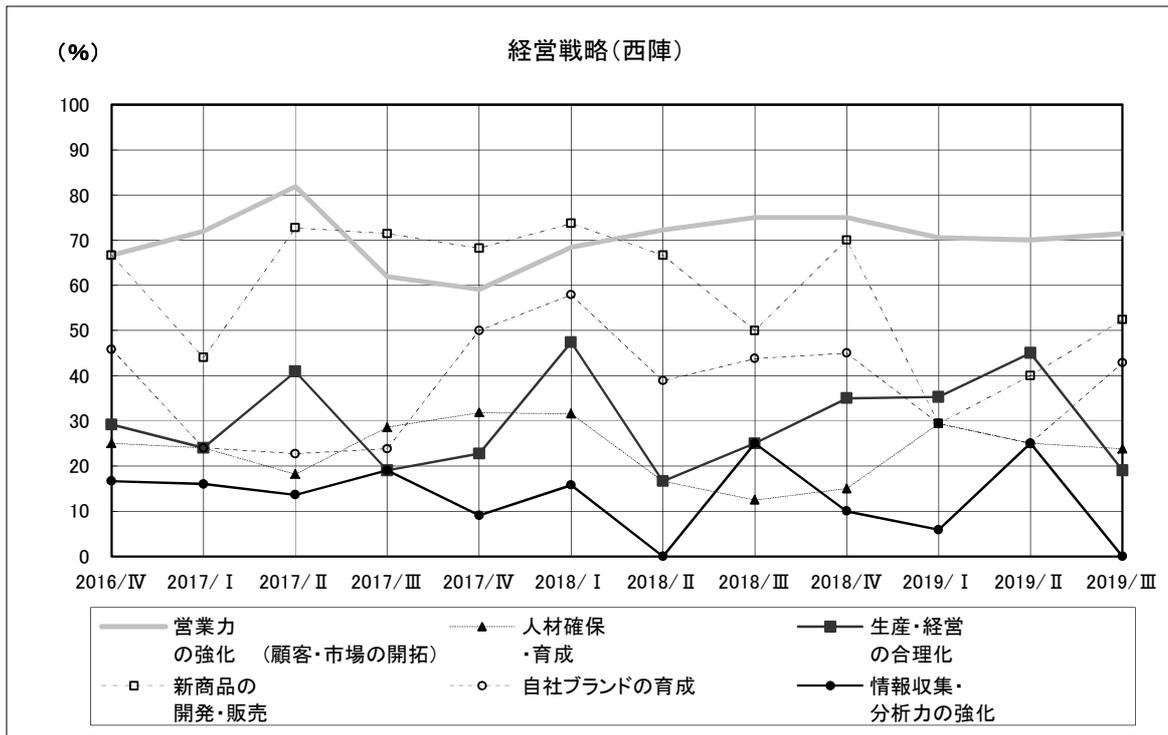


図 25. 当面の経営戦略・染色

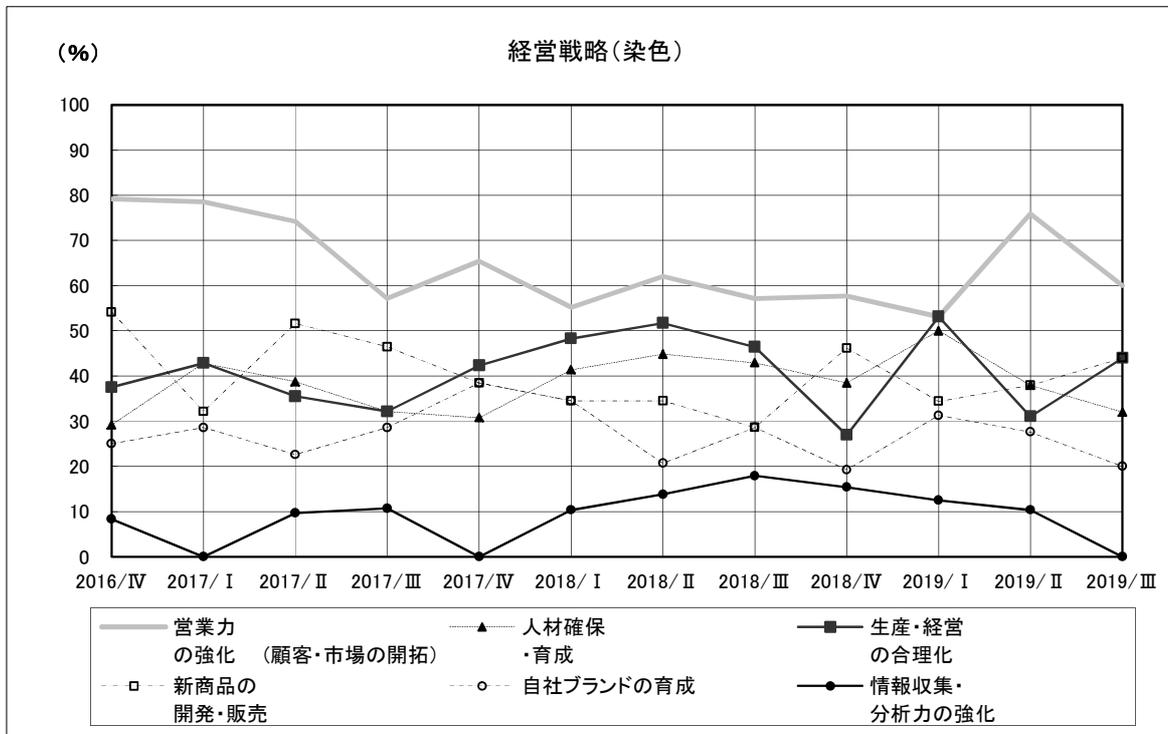


図 26. 当面の経営戦略・印刷

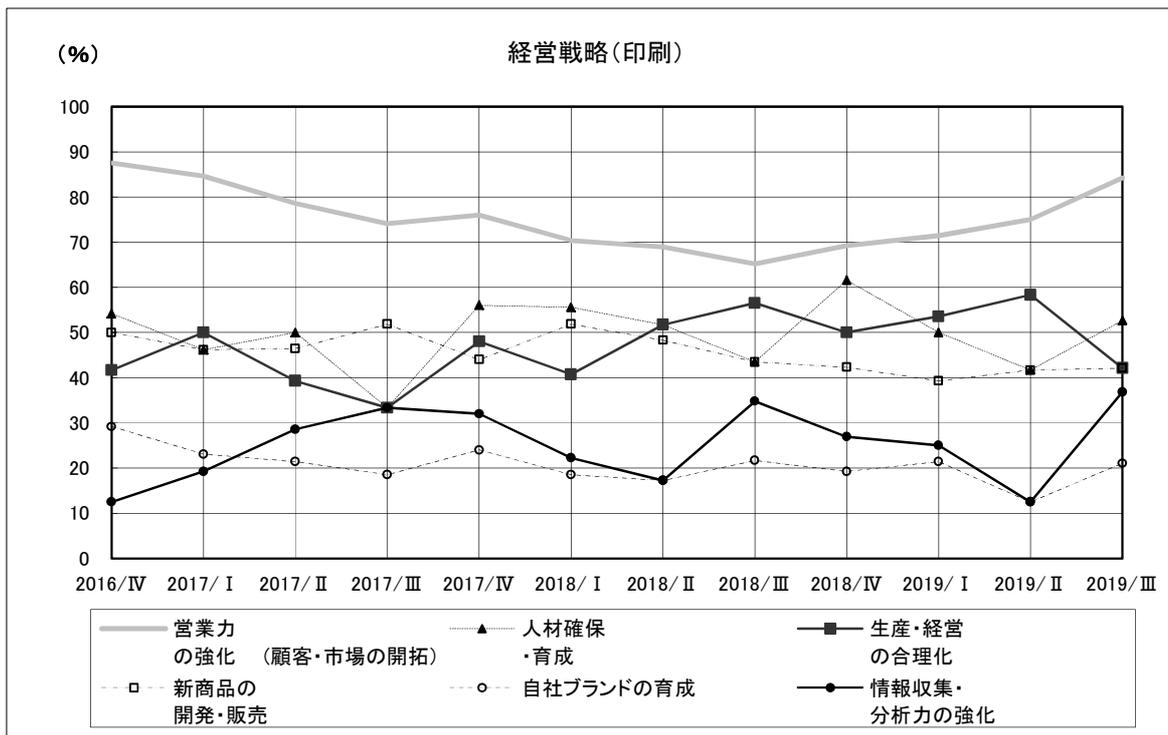


図 27. 当面の経営戦略・窯業

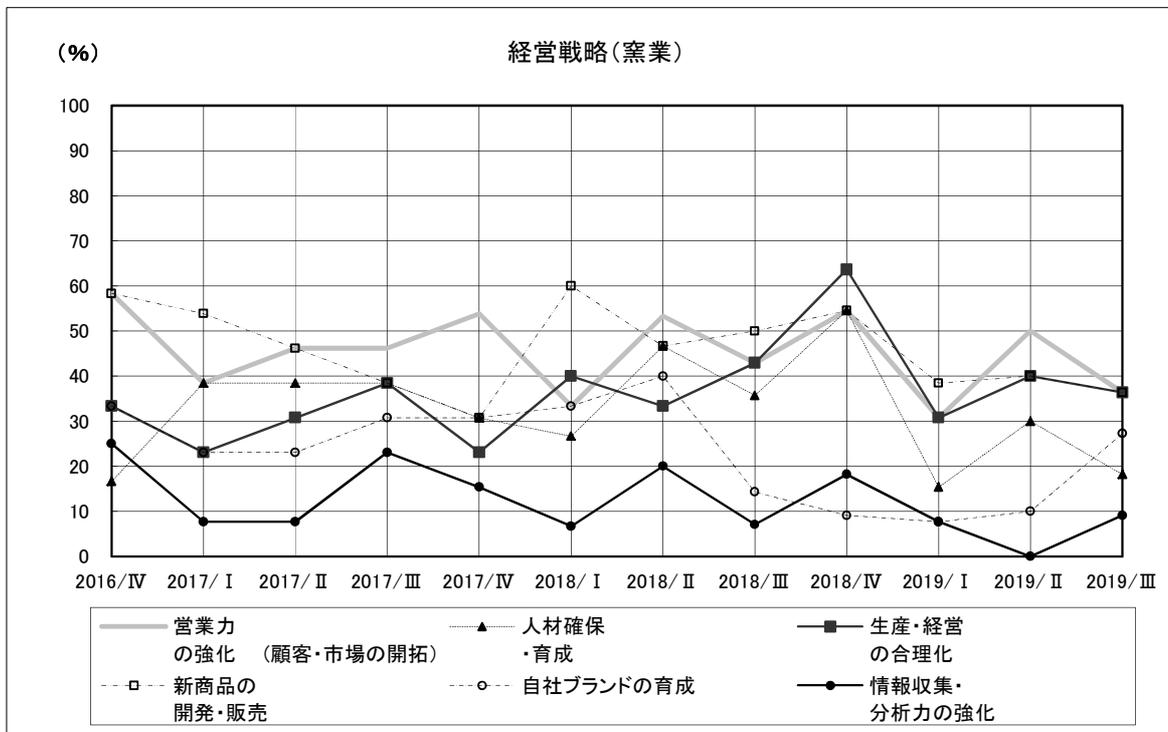


図 28. 当面の経営戦略・化学

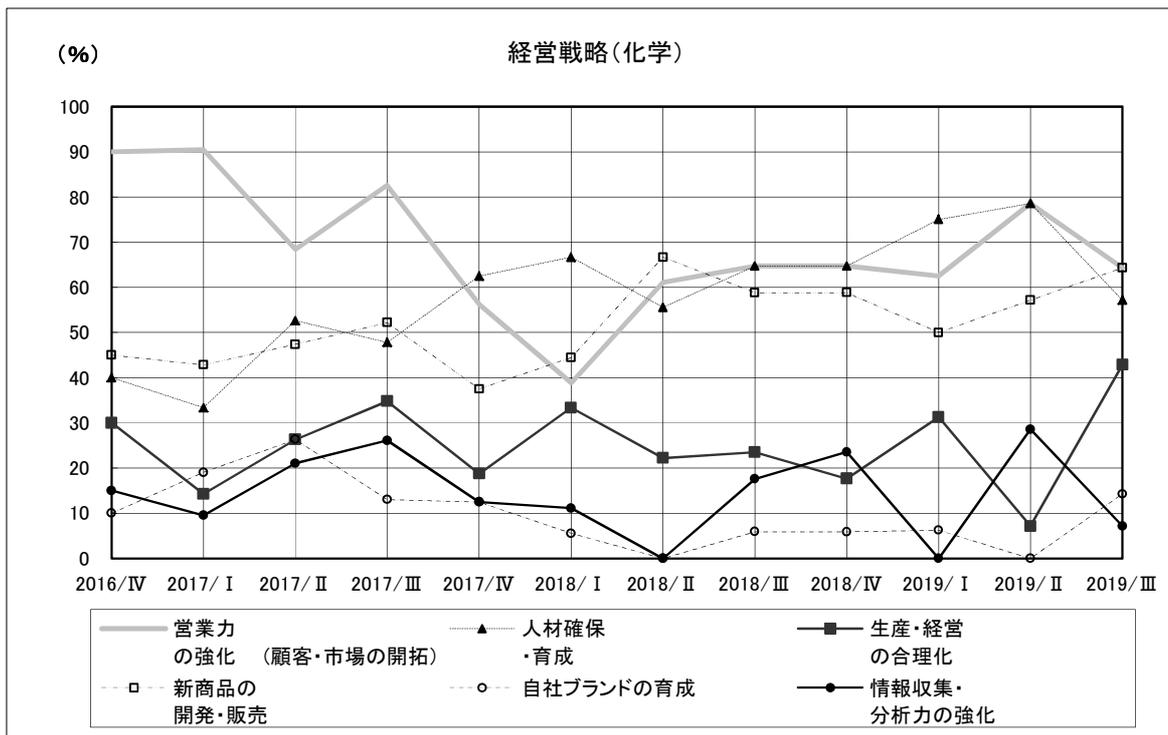


図 29. 当面の経営戦略・金属

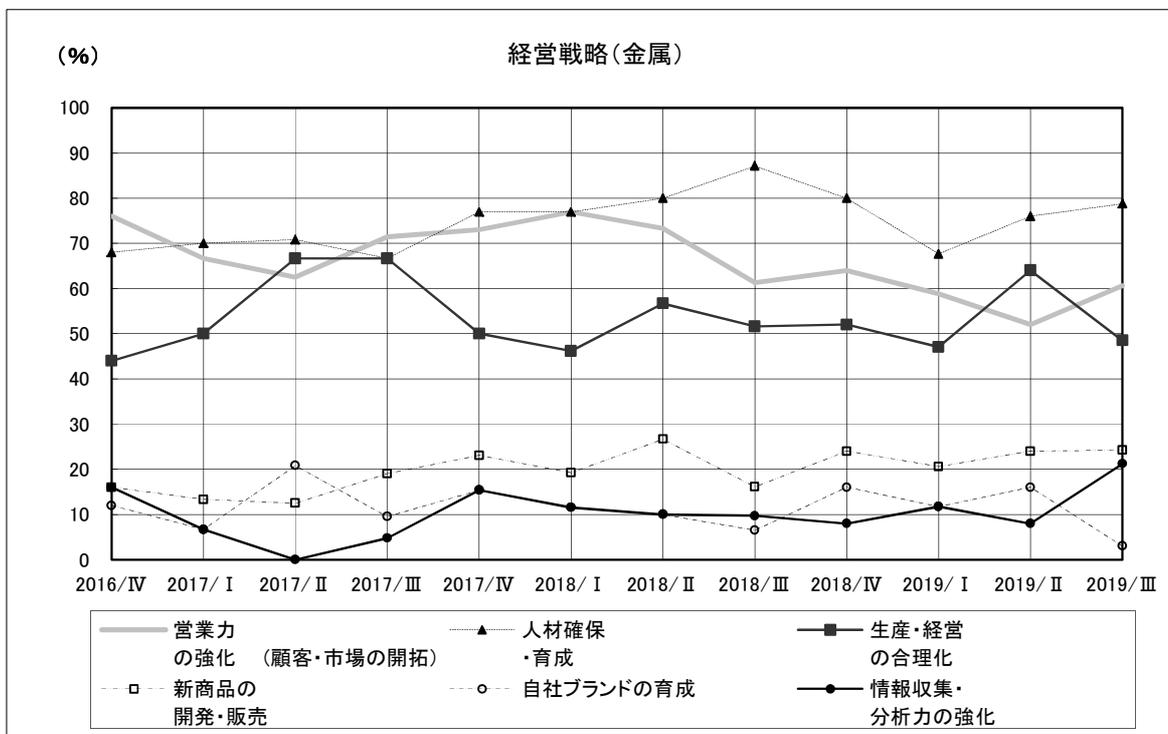


図 30. 当面の経営戦略・機械

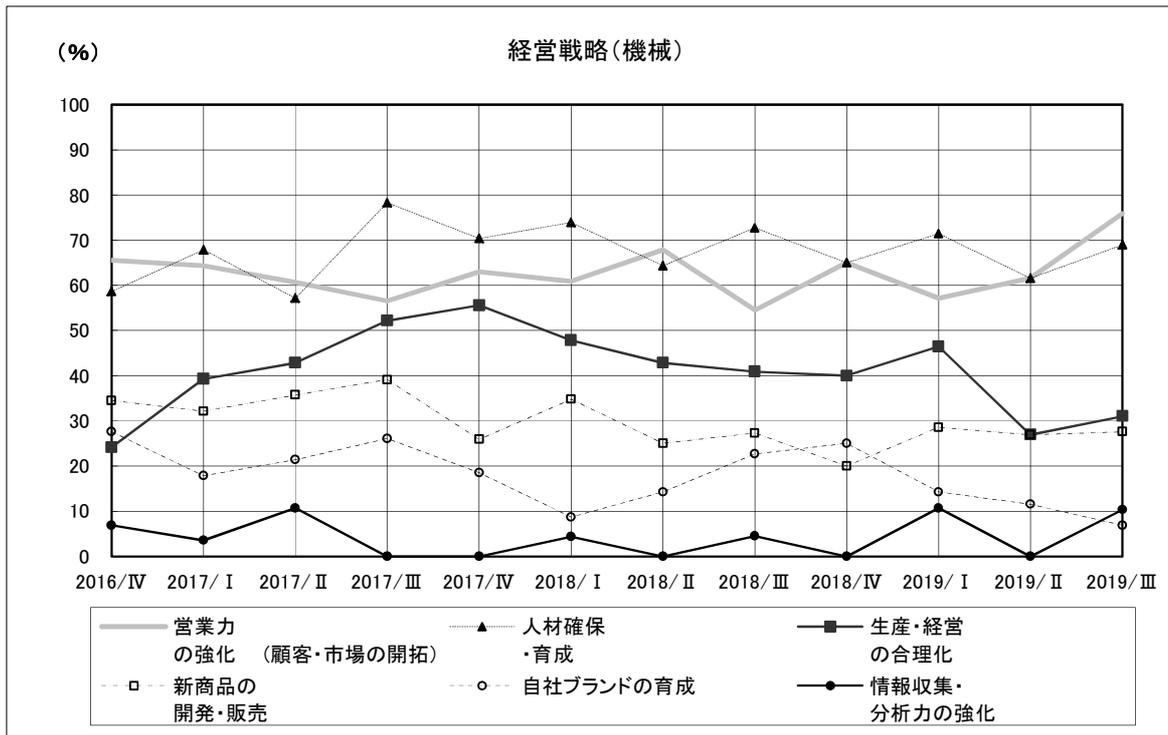


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

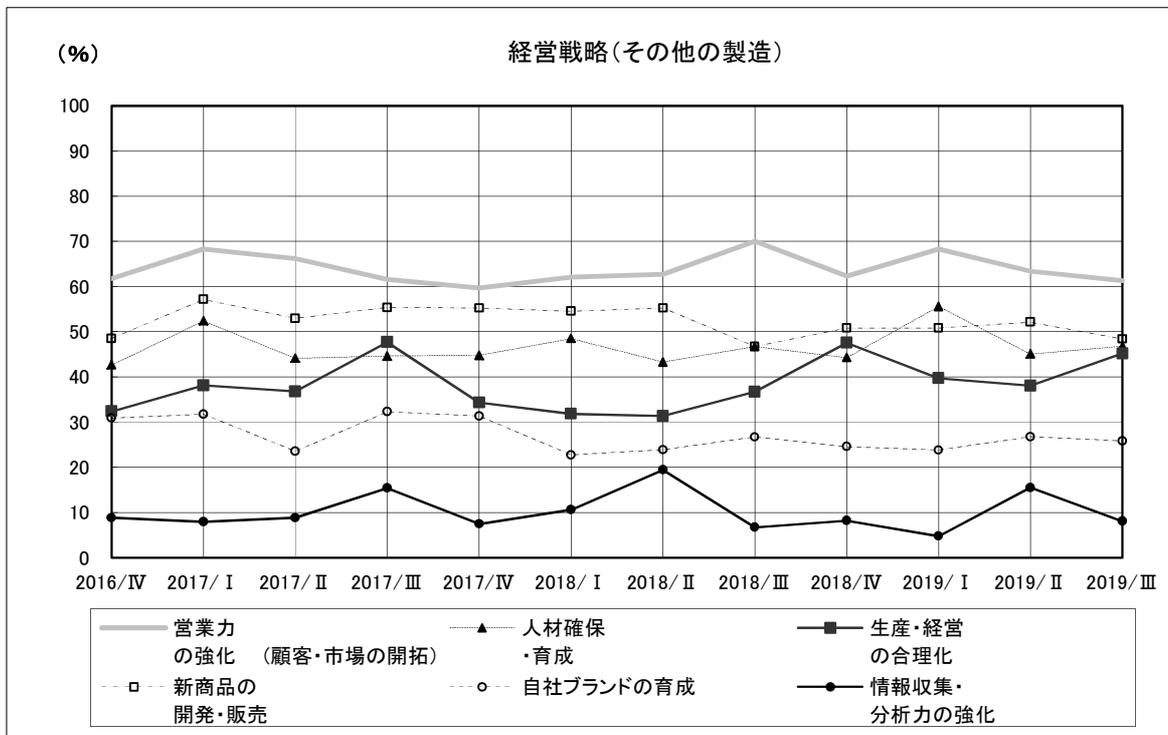


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

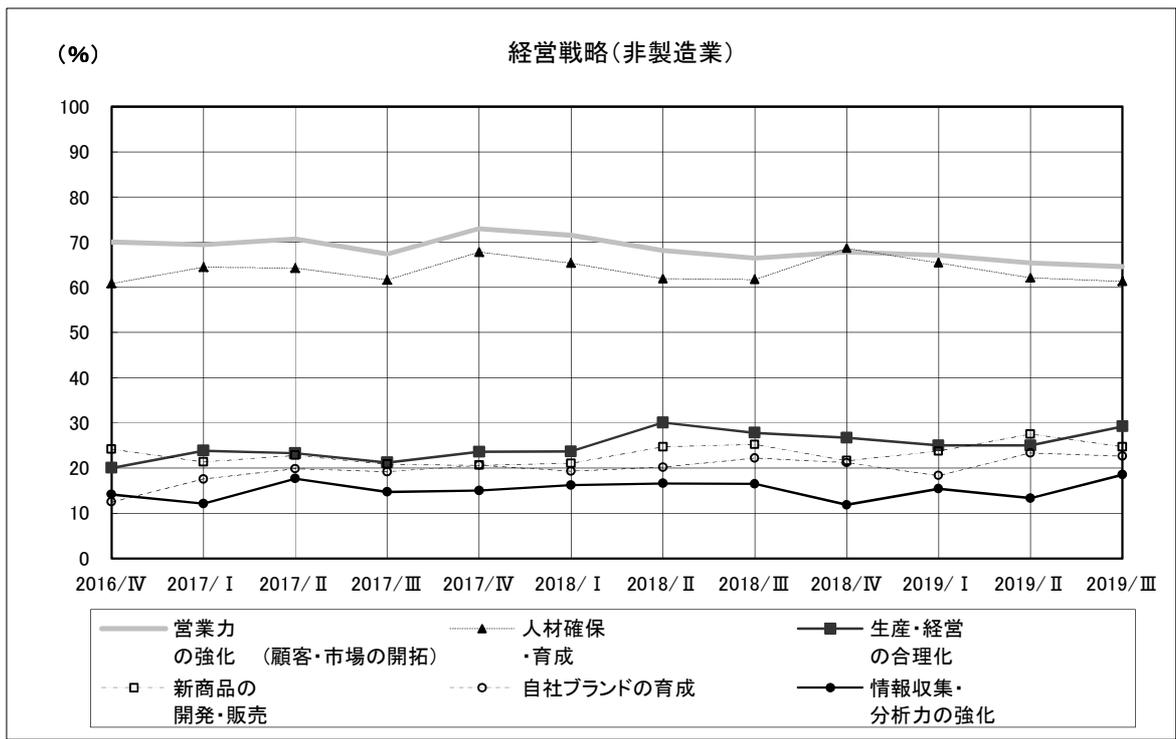


図 33. 当面の経営戦略・卸売

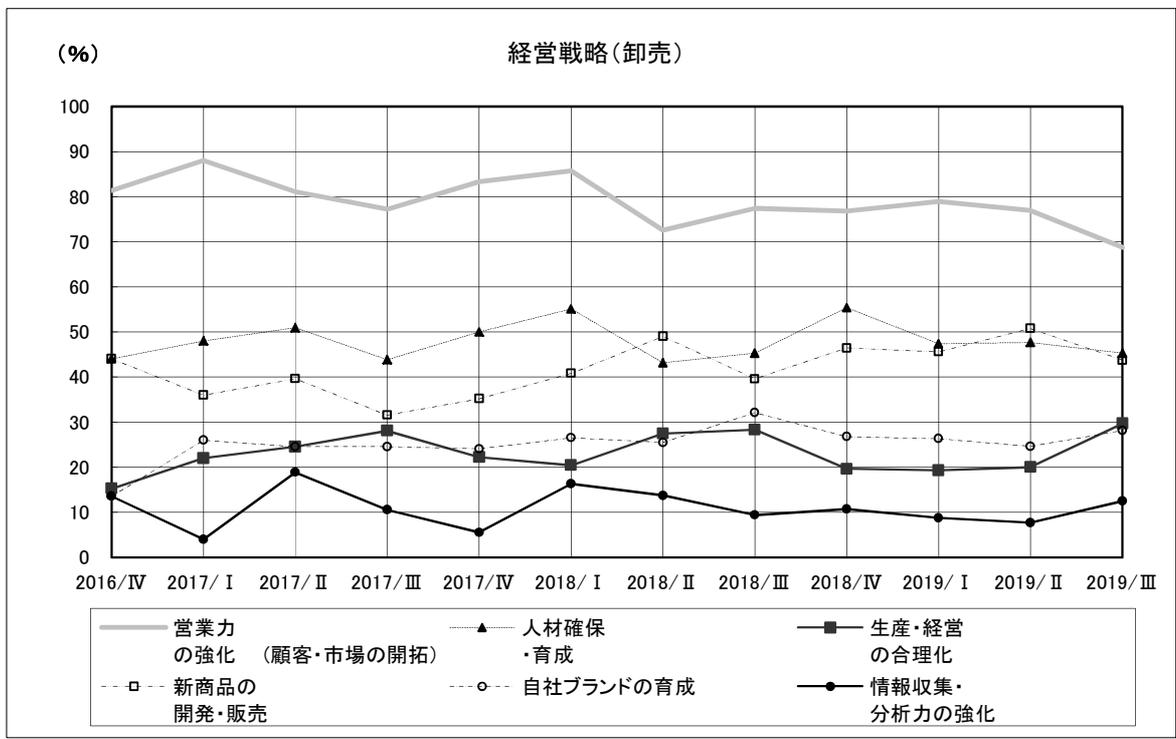


図 34. 当面の経営戦略・小売

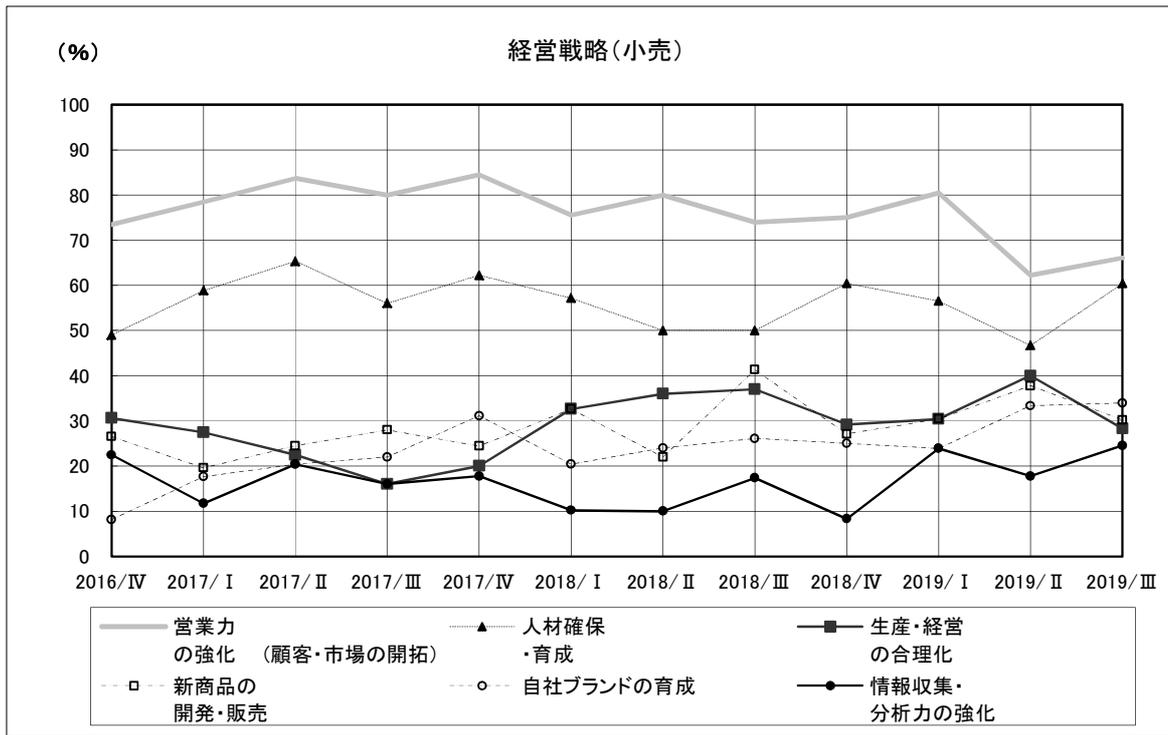


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

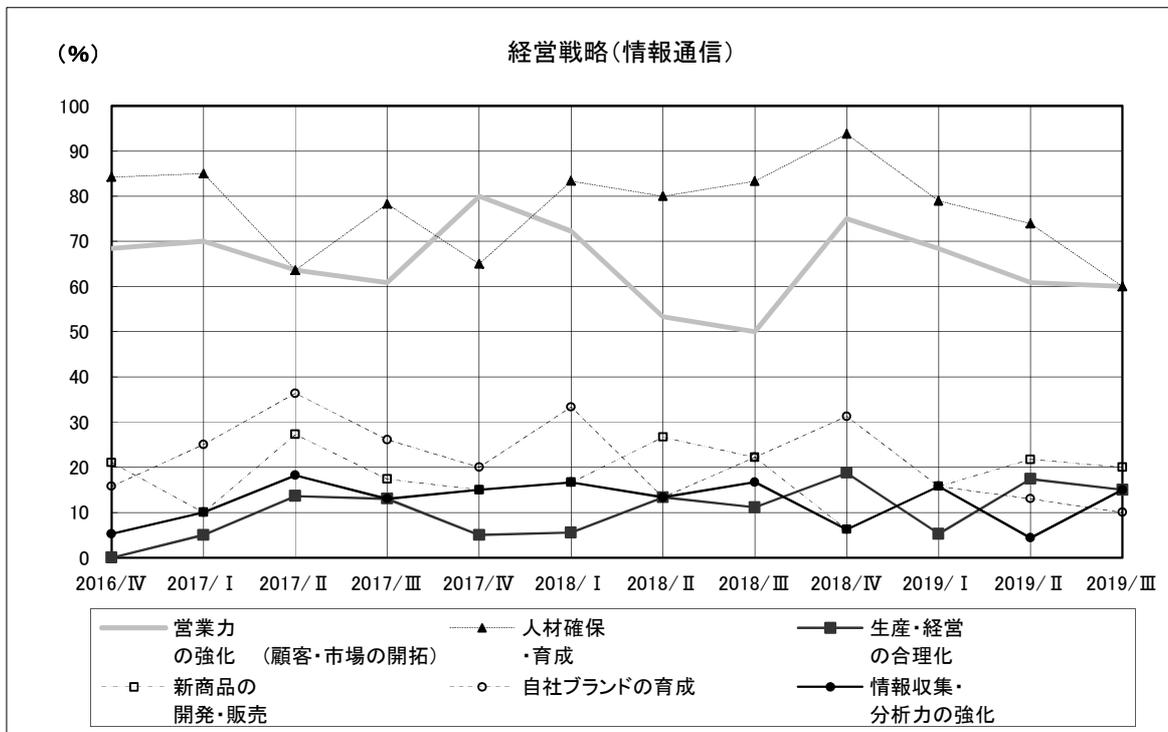


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

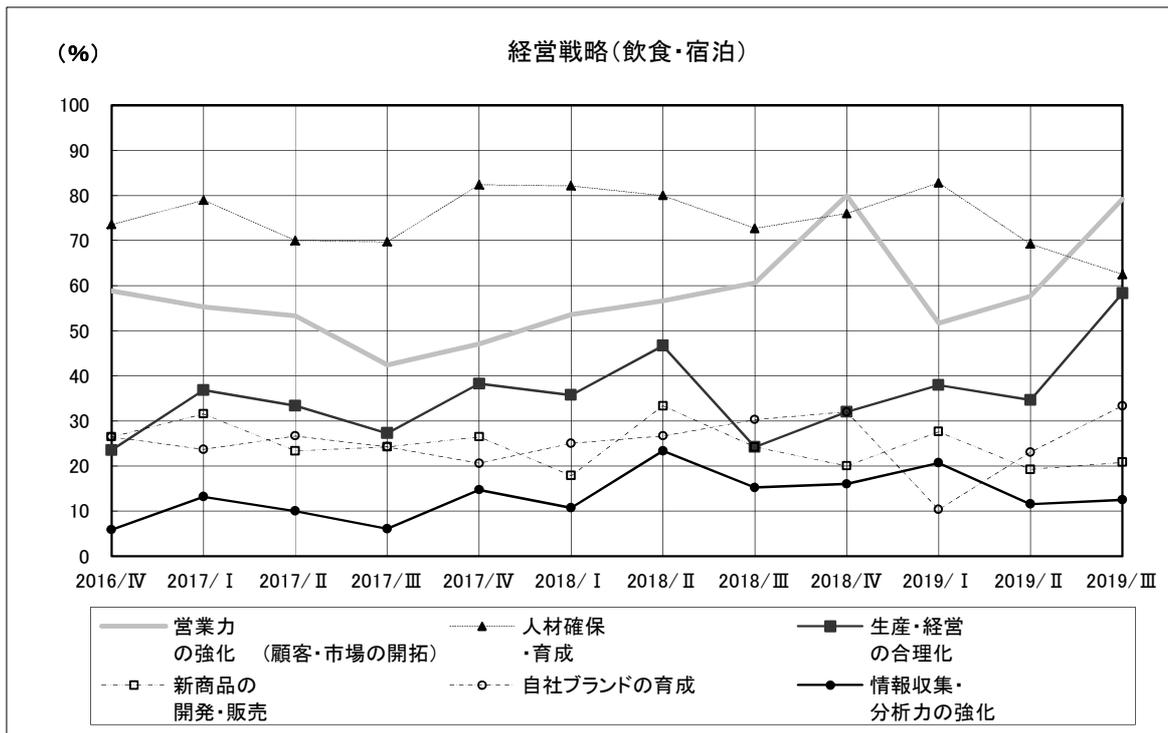


図 37. 当面の経営戦略・サービス

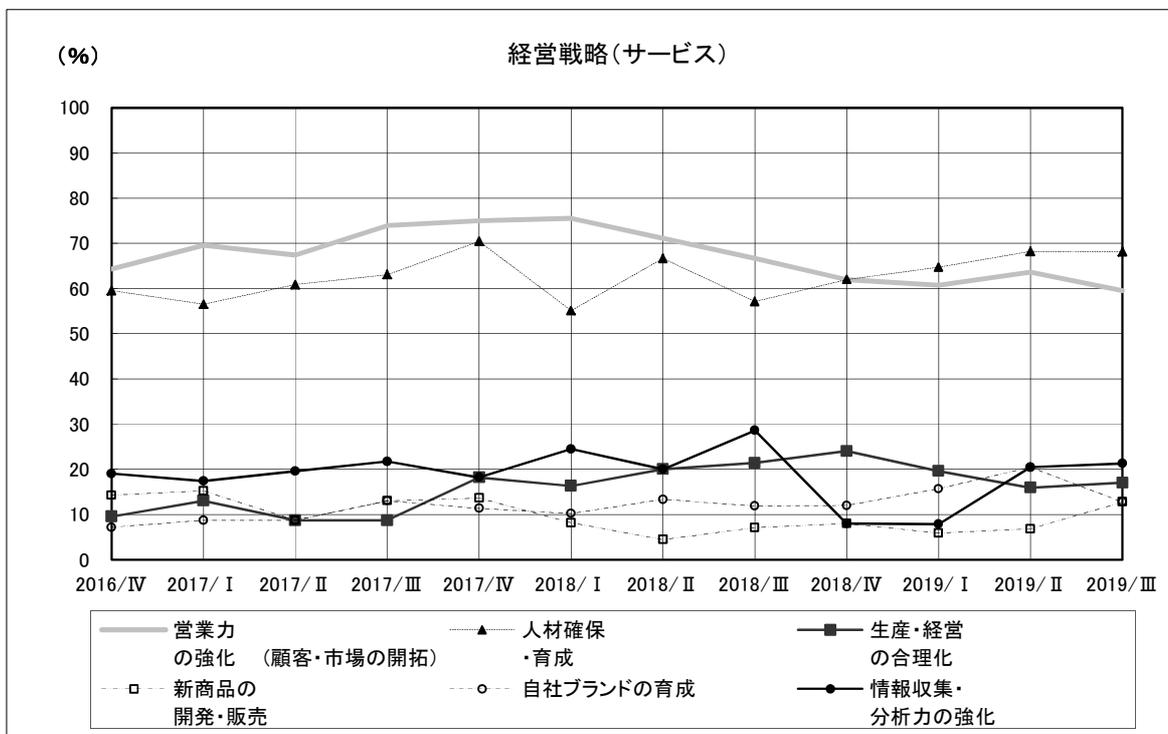


図 38. 当面の経営戦略・建設

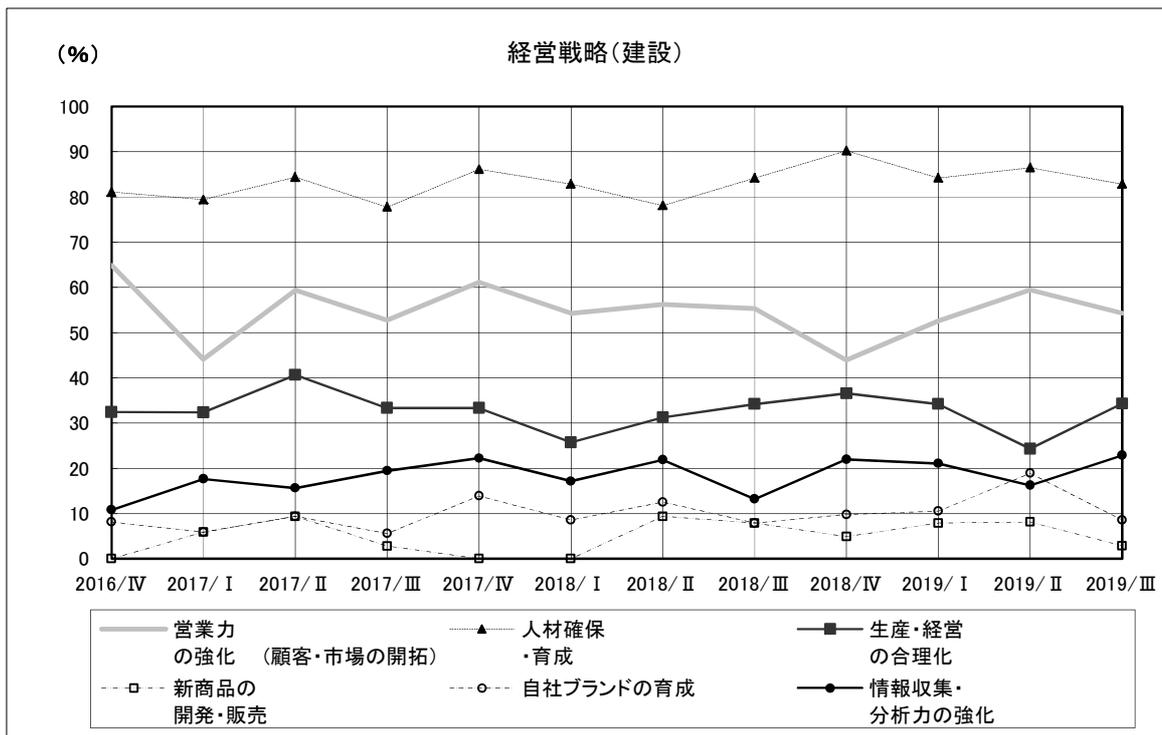


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	自社ブランドの育成	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	296 64.8%	157 34.4%	257 56.2%	59 12.9%	97 21.2%	149 32.6%	26 5.7%	69 15.1%	8 1.8%	457 100.0%	25
製造業	139 65.0%	86 40.2%	108 50.5%	34 15.9%	42 19.6%	89 41.6%	19 8.9%	24 11.2%	2 0.9%	214 100.0%	11
西陣	15 71.4%	4 19.0%	5 23.8%	4 19.0%	9 42.9%	11 52.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	21 100.0%	2
染色	15 60.0%	11 44.0%	8 32.0%	3 12.0%	5 20.0%	11 44.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%	1
印刷	16 84.2%	8 42.1%	10 52.6%	2 10.5%	4 21.1%	8 42.1%	0 0.0%	7 36.8%	0 0.0%	19 100.0%	2
窯業	4 36.4%	4 36.4%	2 18.2%	2 18.2%	3 27.3%	4 36.4%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	11 100.0%	1
化学	9 64.3%	6 42.9%	8 57.1%	3 21.4%	2 14.3%	9 64.3%	5 35.7%	1 7.1%	0 0.0%	14 100.0%	0
金属	20 60.6%	16 48.5%	26 78.8%	7 21.2%	1 3.0%	8 24.2%	5 15.2%	7 21.2%	0 0.0%	33 100.0%	2
機械	22 75.9%	9 31.0%	20 69.0%	6 20.7%	2 6.9%	8 27.6%	4 13.8%	3 10.3%	0 0.0%	29 100.0%	0
その他の製造	38 61.3%	28 45.2%	29 46.8%	7 11.3%	16 25.8%	30 48.4%	3 4.8%	5 8.1%	0 0.0%	62 100.0%	3
非製造業	157 64.6%	71 29.2%	149 61.3%	25 10.3%	55 22.6%	60 24.7%	7 2.9%	45 18.5%	6 2.5%	243 100.0%	14
卸売	44 68.8%	19 29.7%	29 45.3%	5 7.8%	18 28.1%	28 43.8%	1 1.6%	8 12.5%	0 0.0%	64 100.0%	6
小売	35 66.0%	15 28.3%	32 60.4%	6 11.3%	18 34.0%	16 30.2%	1 1.9%	13 24.5%	2 3.8%	53 100.0%	2
情報通信	12 60.0%	3 15.0%	12 60.0%	2 10.0%	2 10.0%	4 20.0%	3 15.0%	3 15.0%	0 0.0%	20 100.0%	1
飲食・宿泊	19 79.2%	14 58.3%	15 62.5%	1 4.2%	8 33.3%	5 20.8%	1 4.2%	3 12.5%	0 0.0%	24 100.0%	0
サービス	28 59.6%	8 17.0%	32 68.1%	7 14.9%	6 12.8%	6 12.8%	1 2.1%	10 21.3%	4 8.5%	47 100.0%	4
建設	19 54.3%	12 34.3%	29 82.9%	4 11.4%	3 8.6%	1 2.9%	0 0.0%	8 22.9%	0 0.0%	35 100.0%	1
観光関連	26 59.1%	21 47.7%	25 56.8%	3 6.8%	16 36.4%	20 45.5%	2 4.5%	7 15.9%	0 0.0%	44 100.0%	1

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位7項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

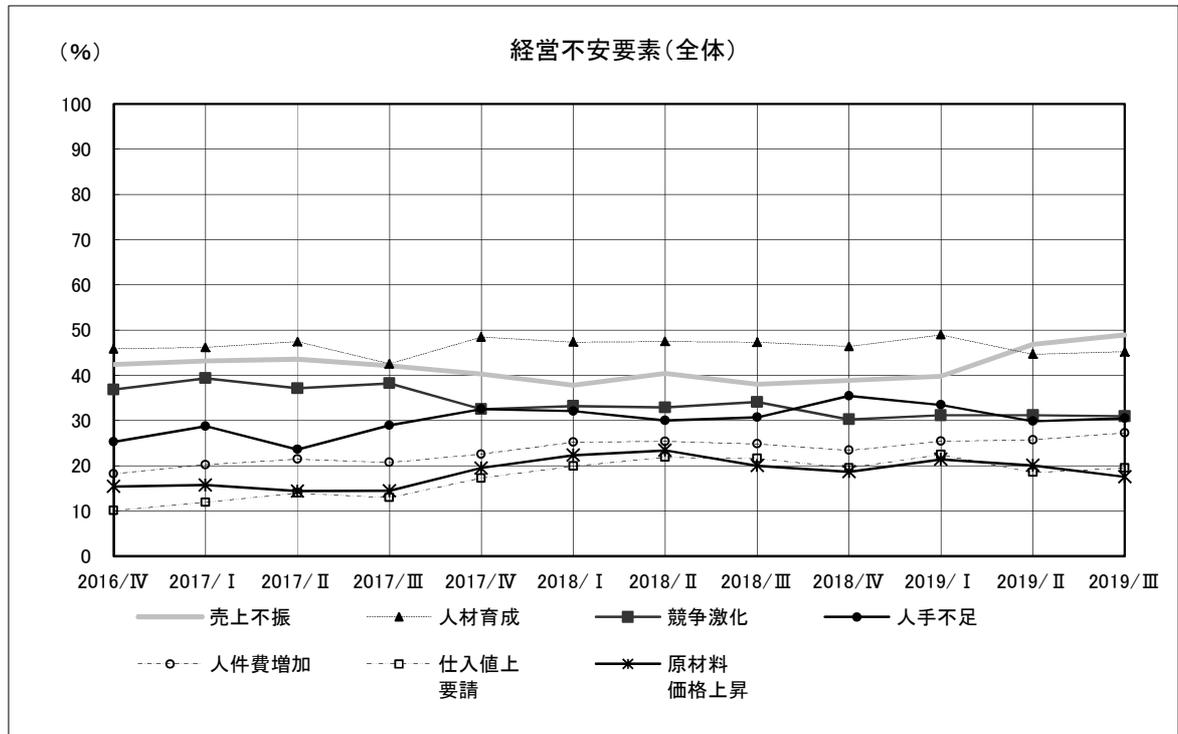


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

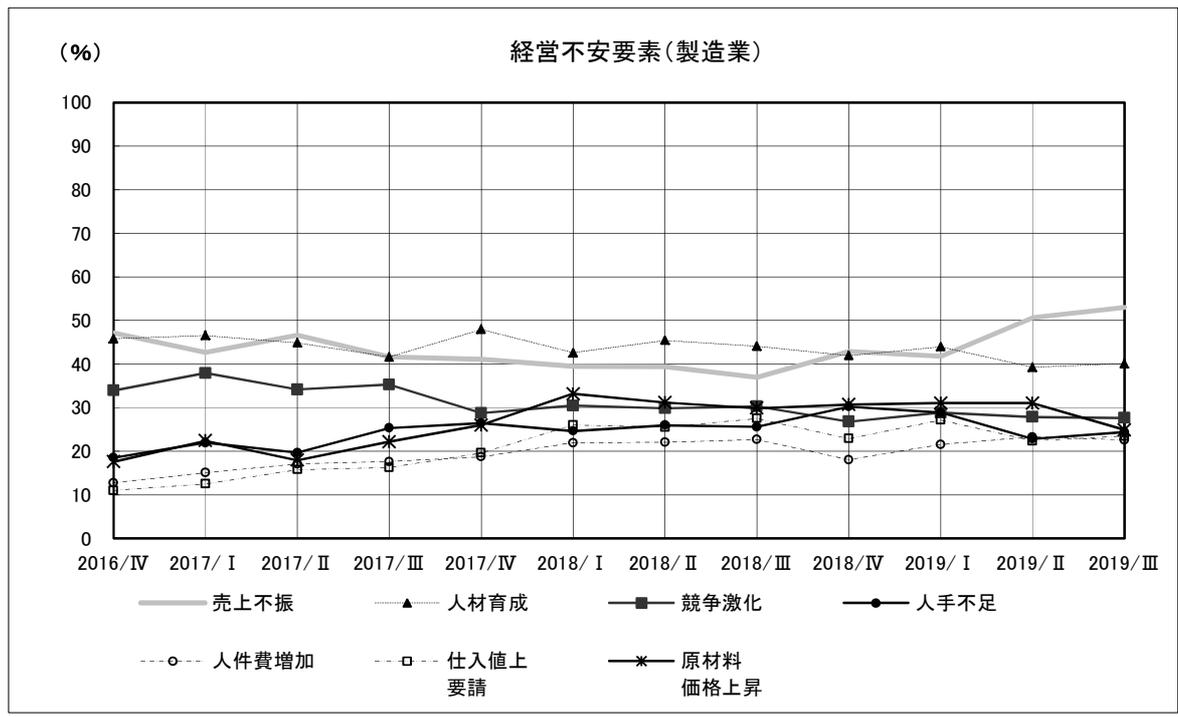


図 41. 経営上の不安要素・西陣

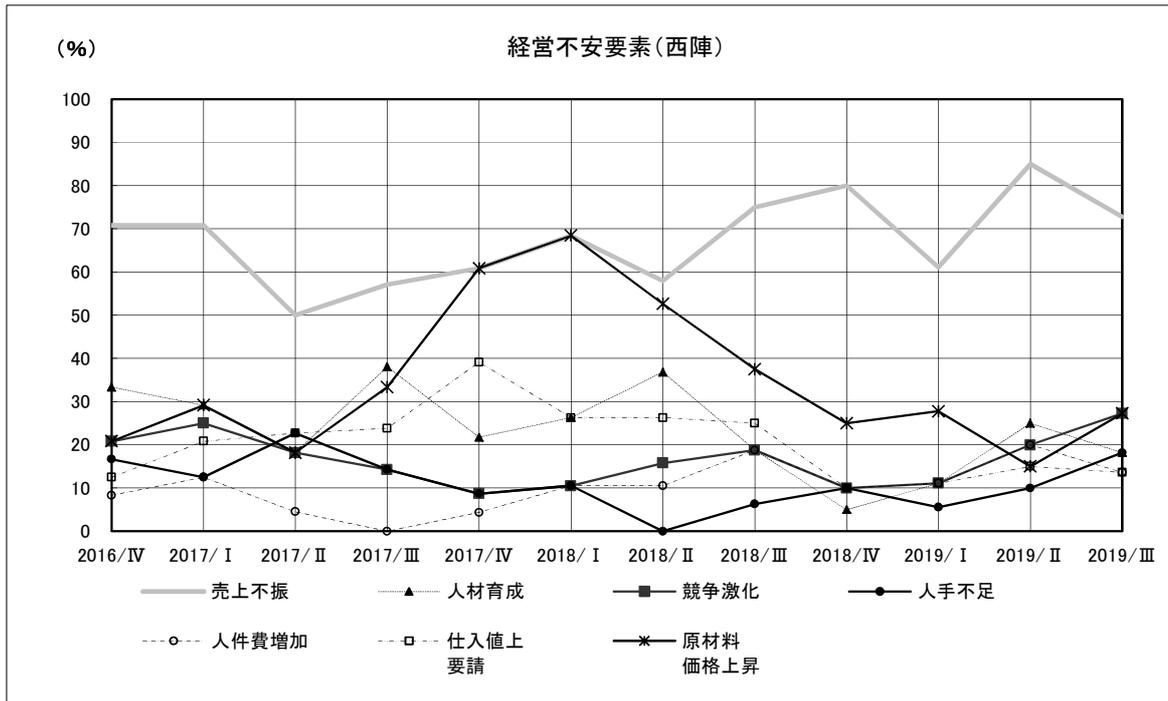


図 42. 経営上の不安要素・染色

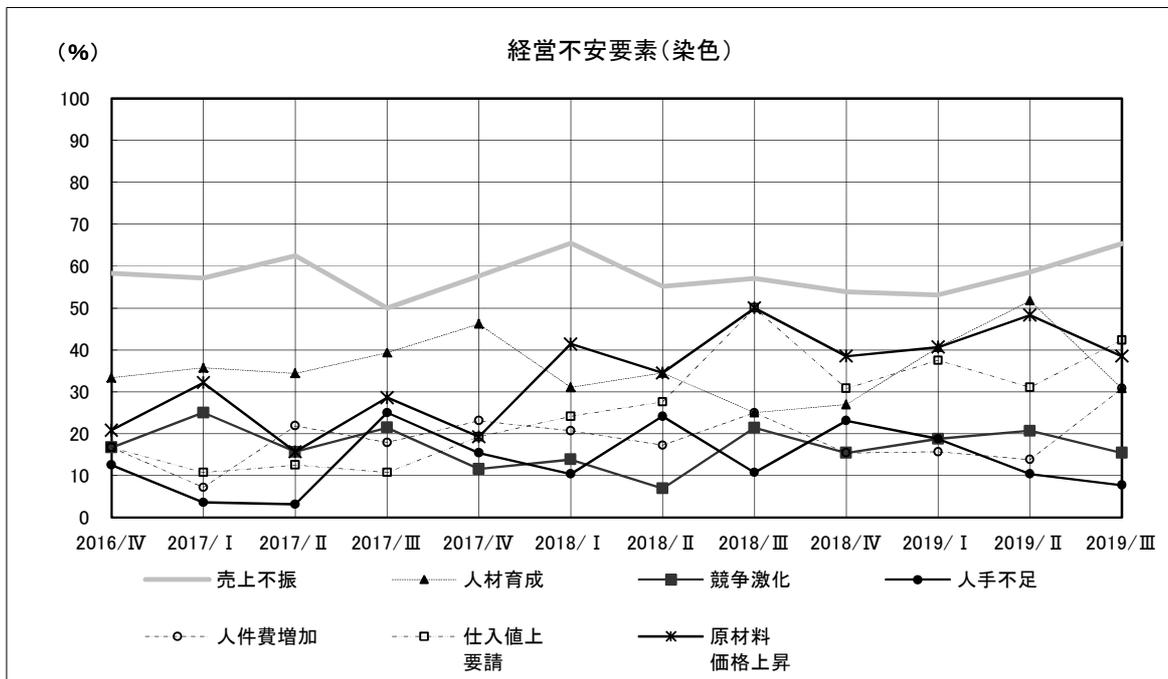


図 43. 経営上の不安要素・印刷

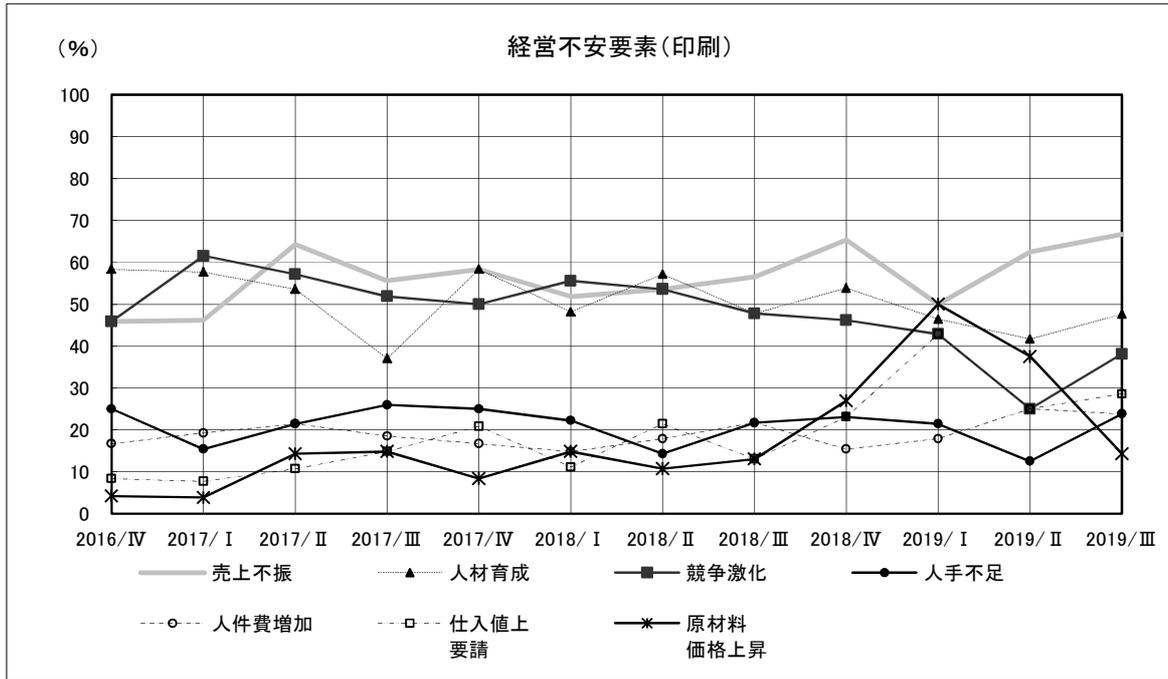


図 44. 経営上の不安要素・窯業

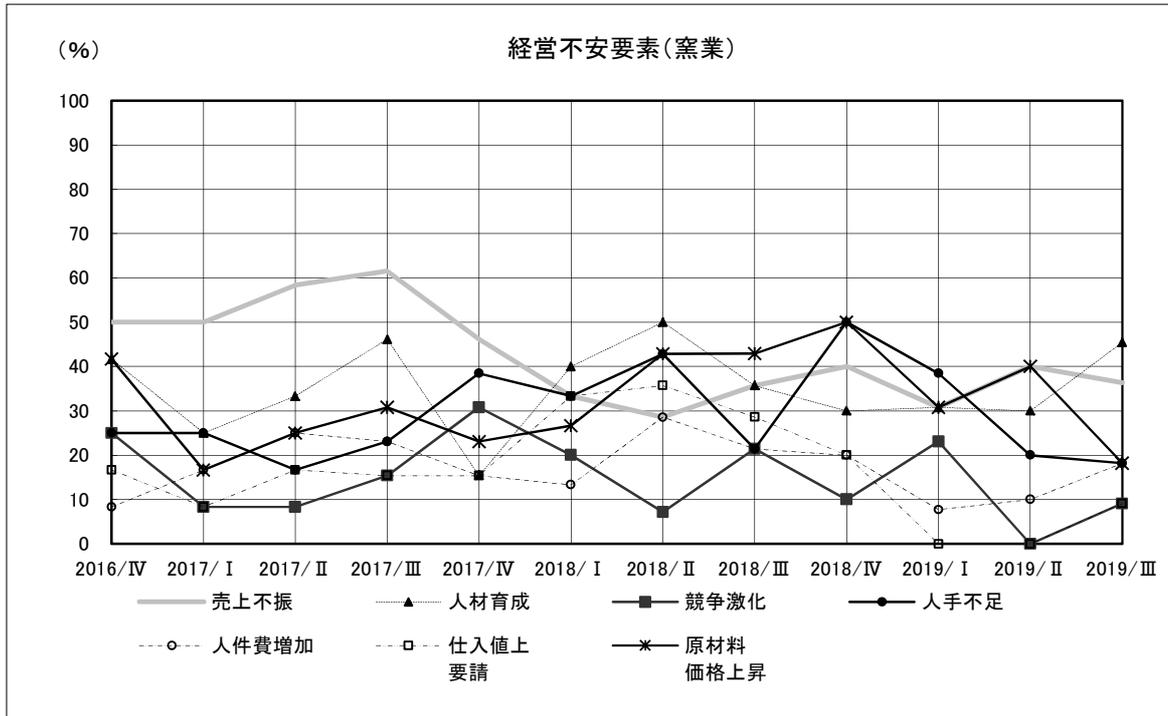


図 45. 経営上の不安要素・化学

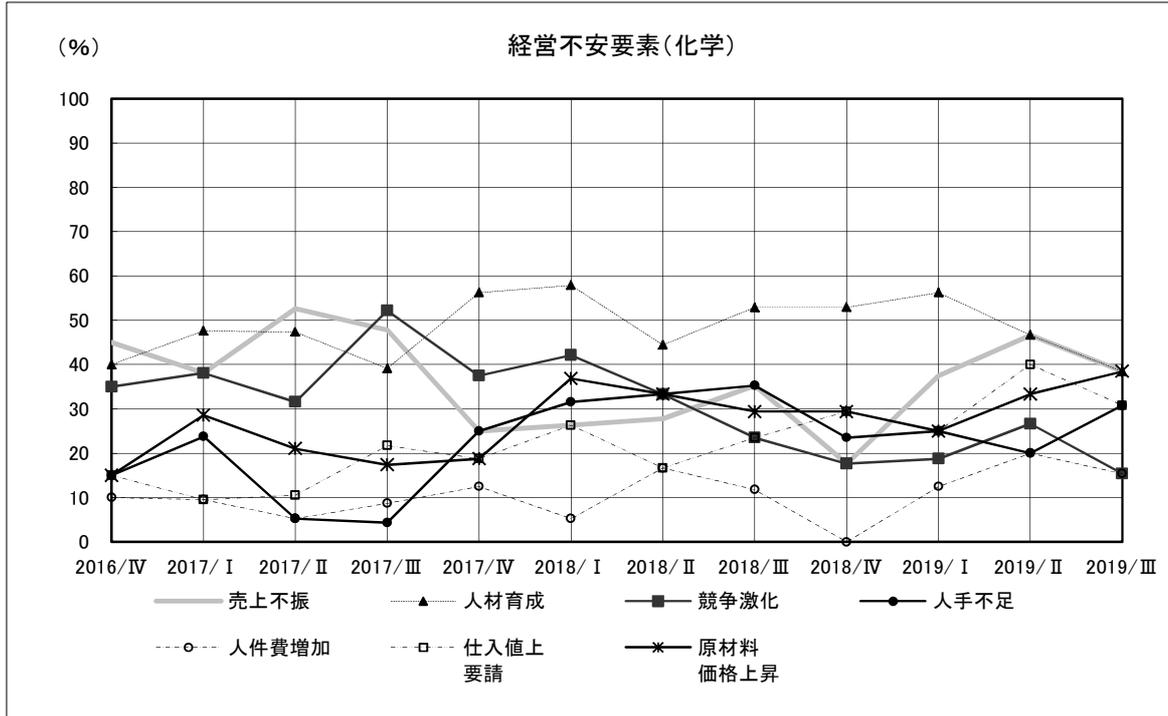


図 46. 経営上の不安要素・金属

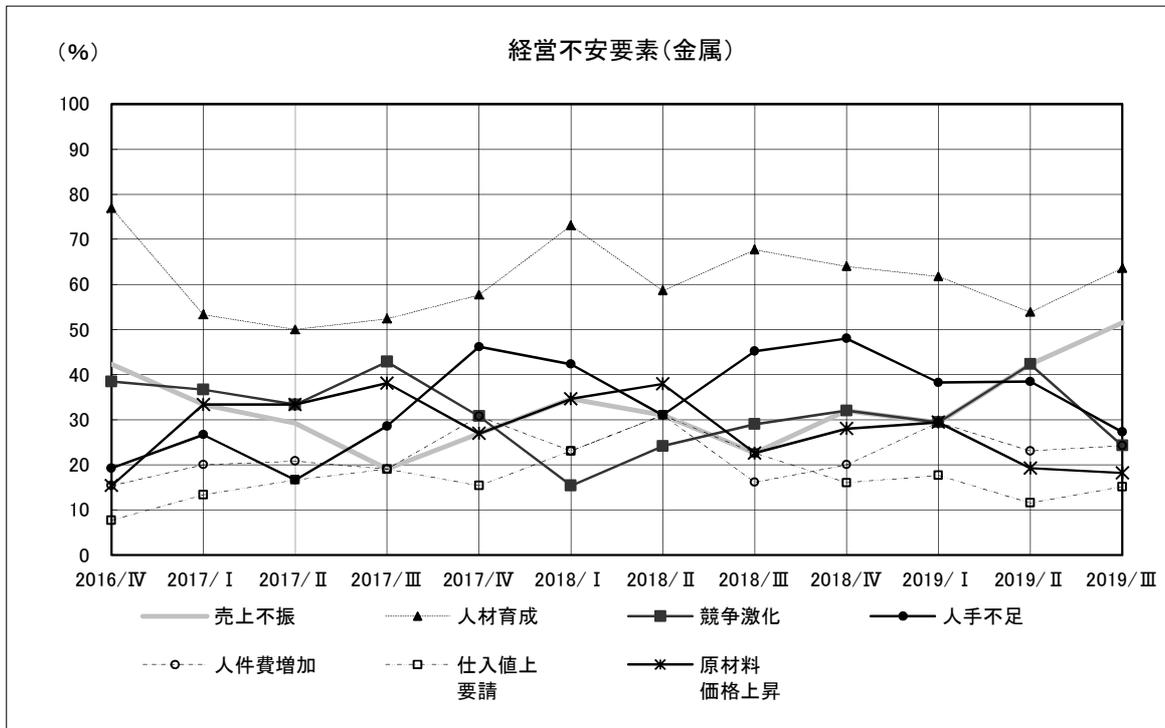


図 47. 経営上の不安要素・機械

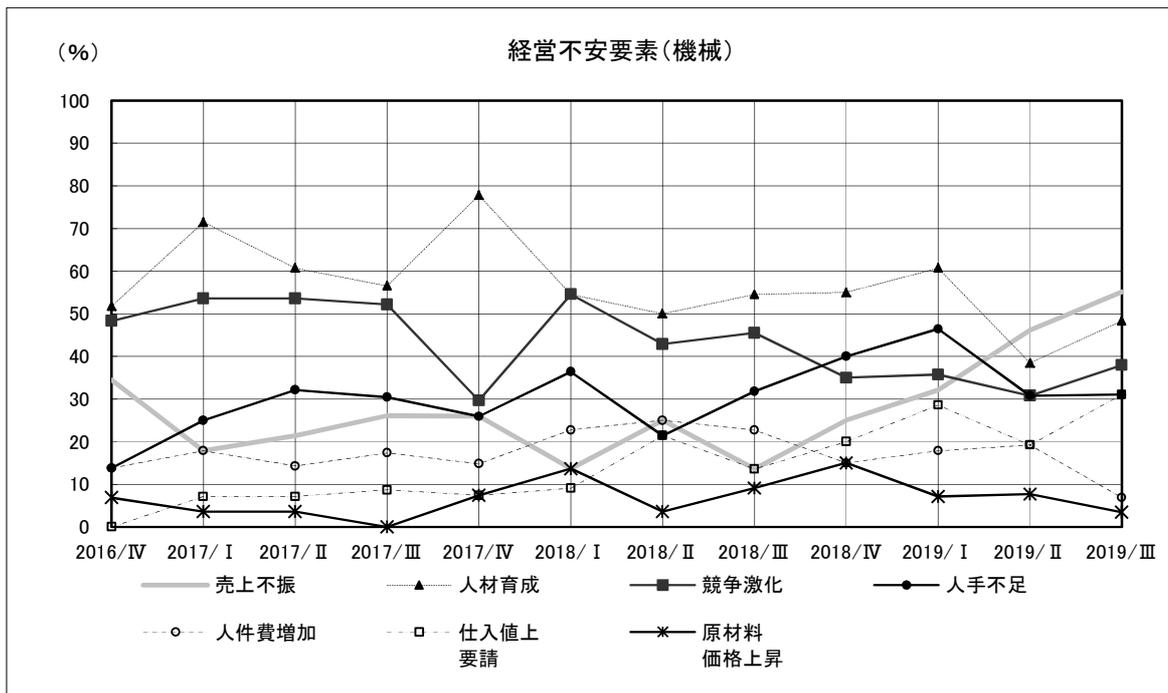


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

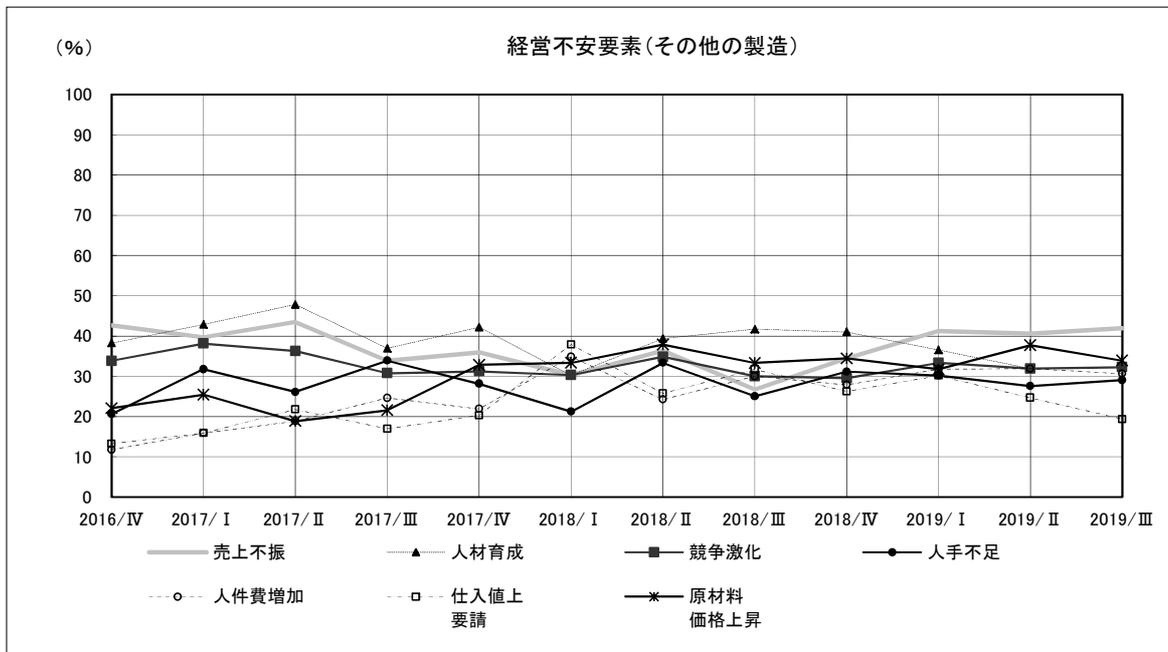


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

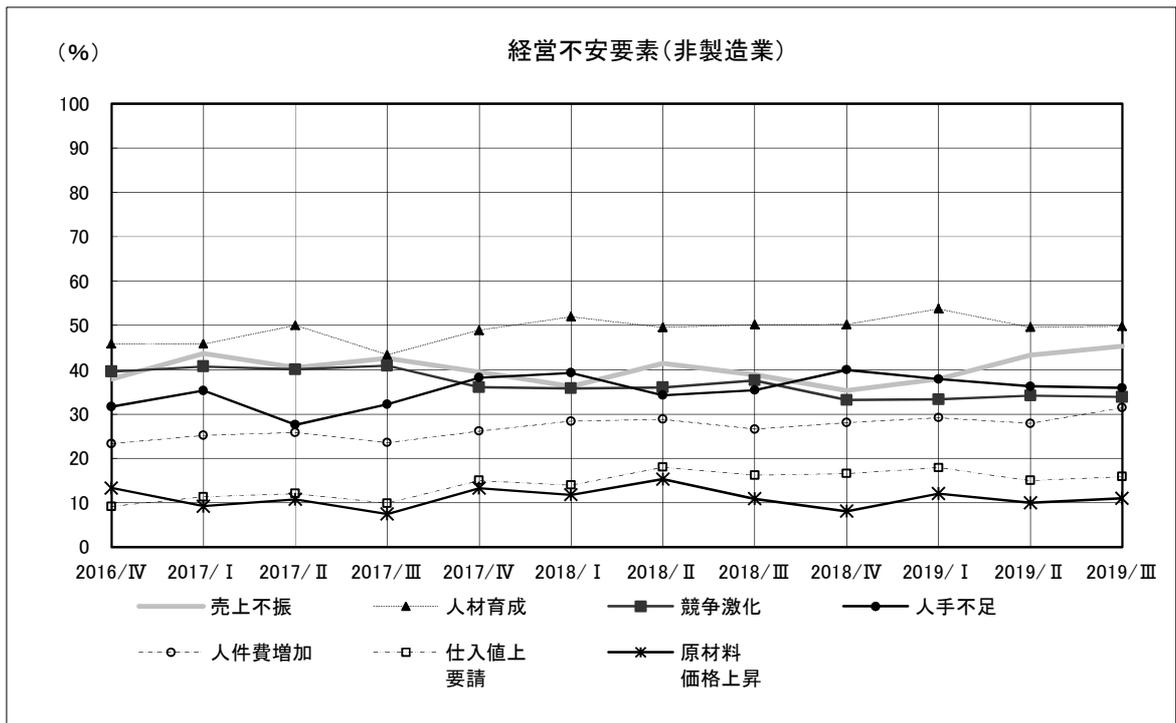


図 50. 経営上の不安要素・卸売

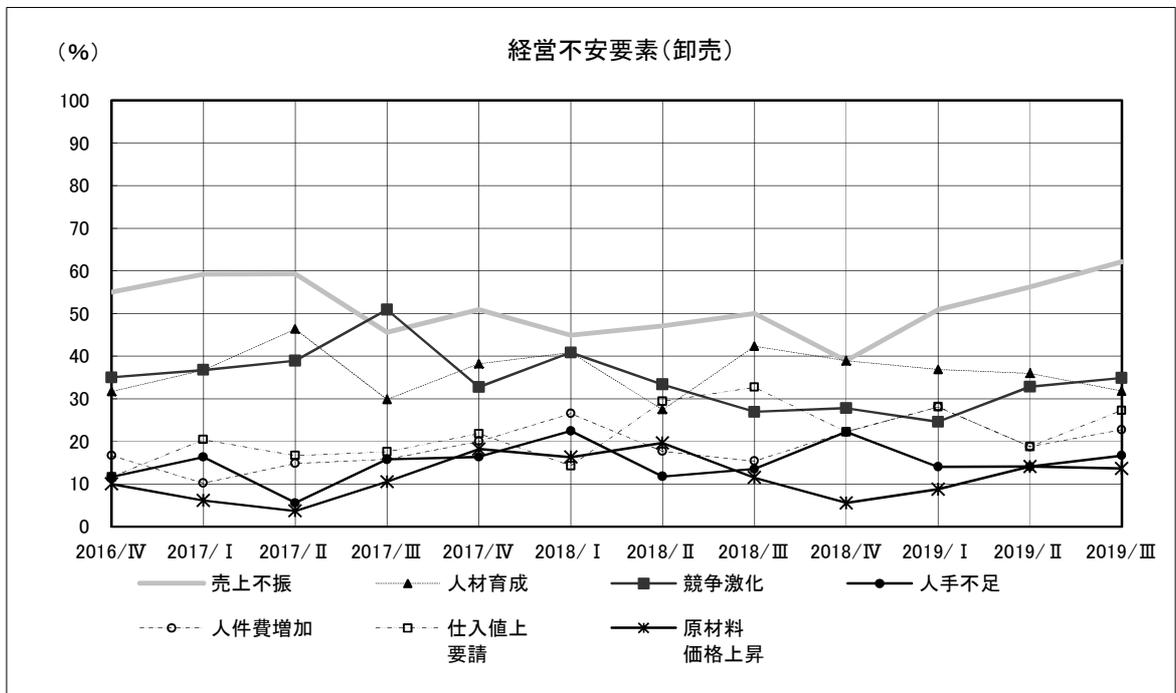


図 51. 経営上の不安要素・小売

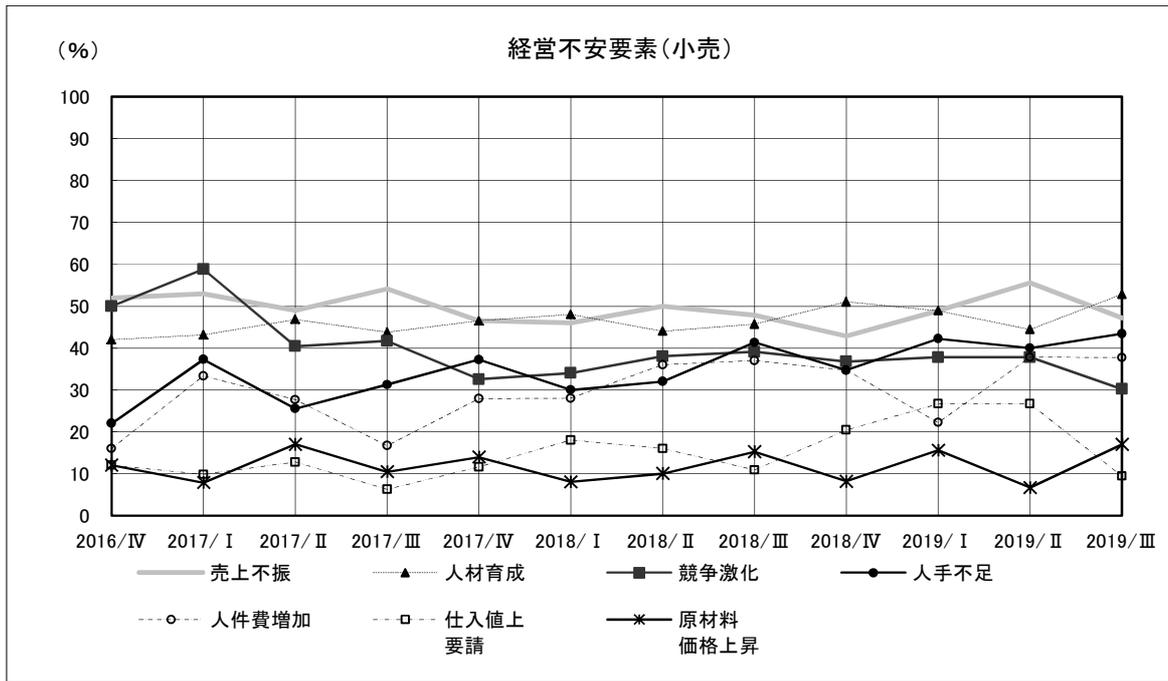


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

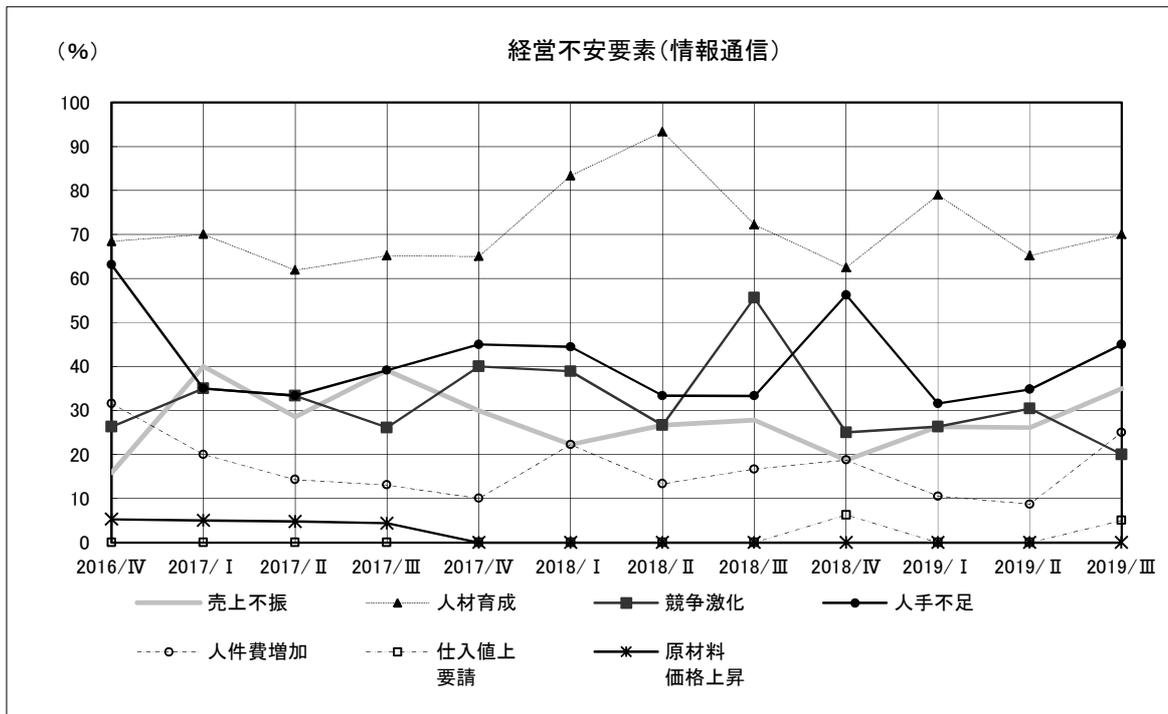


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

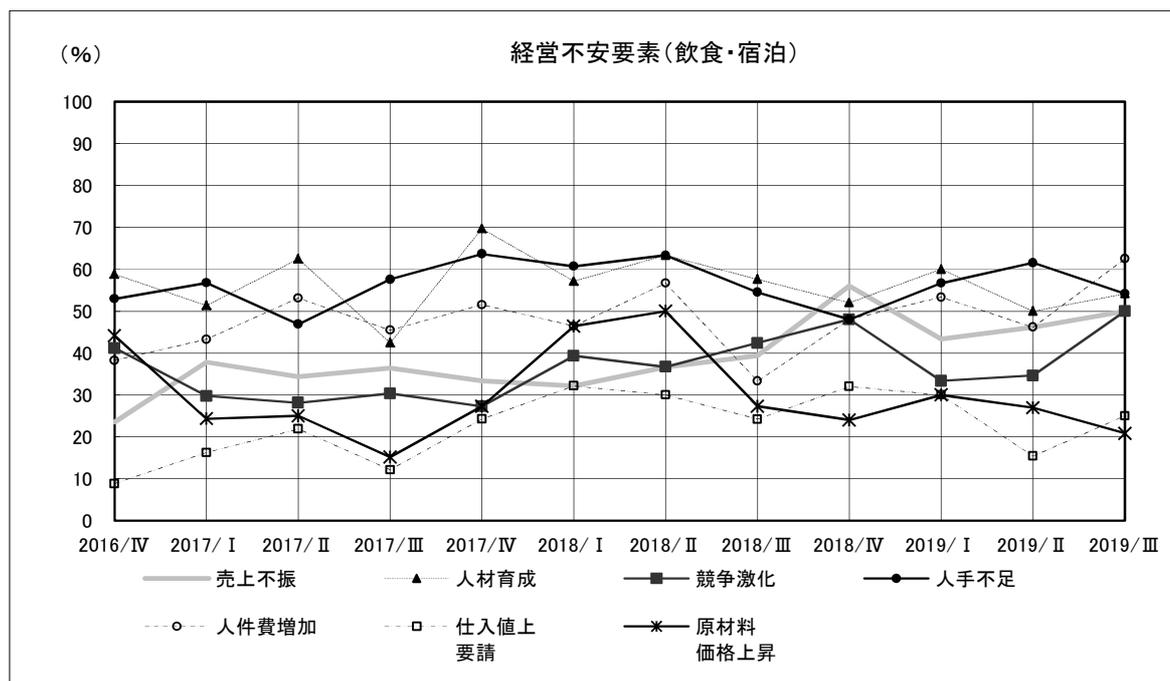


図 54. 経営上の不安要素・サービス

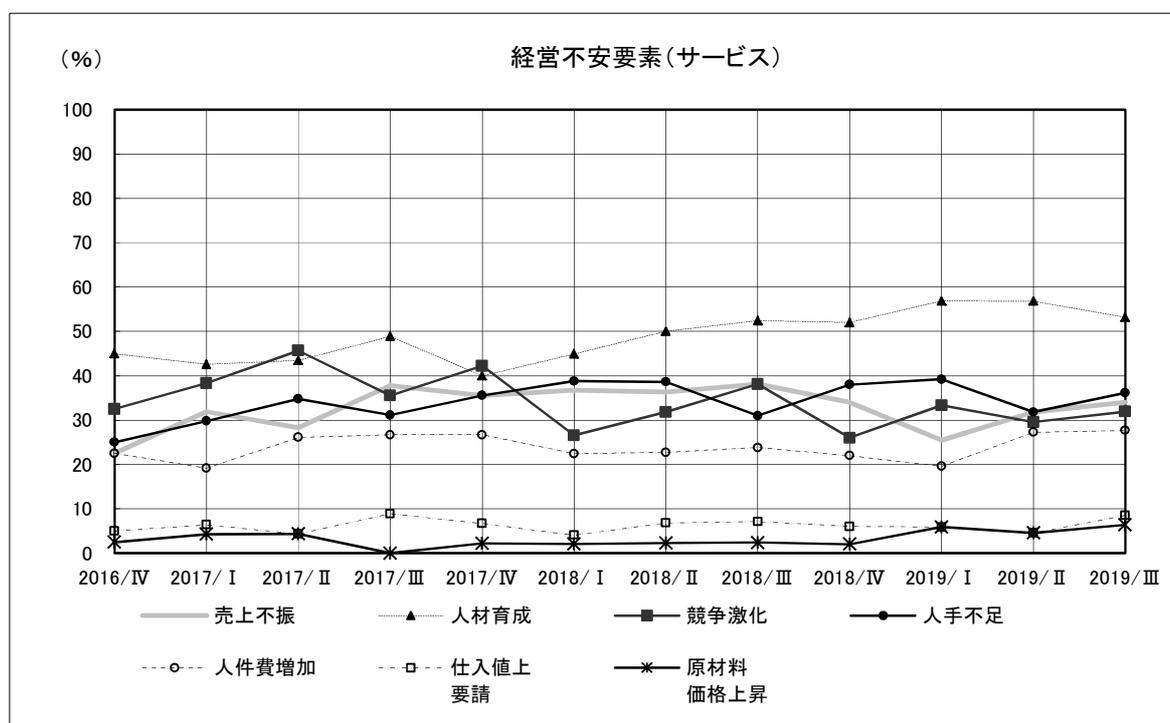


図 55. 経営上の不安要素・建設

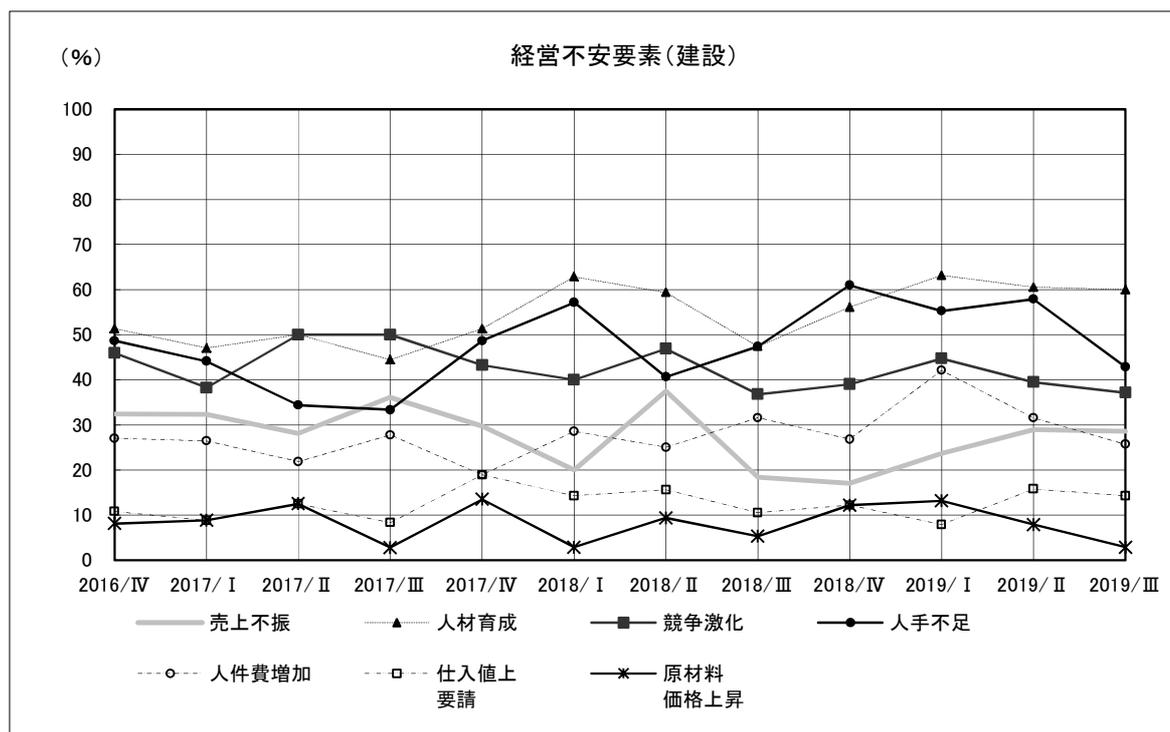


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	143 31.0%	226 48.9%	209 45.2%	45 9.7%	90 19.5%	81 17.5%	17 3.7%	65 14.1%
製造業	60 27.6%	115 53.0%	87 40.1%	27 12.4%	51 23.5%	54 24.9%	5 2.3%	28 12.9%
西陣	6 27.3%	16 72.7%	4 18.2%	3 13.6%	3 13.6%	6 27.3%	0 0.0%	7 31.8%
染色	4 15.4%	17 65.4%	8 30.8%	0 0.0%	11 42.3%	10 38.5%	2 7.7%	1 3.8%
印刷	8 38.1%	14 66.7%	10 47.6%	4 19.0%	6 28.6%	3 14.3%	0 0.0%	3 14.3%
窯業	1 9.1%	4 36.4%	5 45.5%	1 9.1%	1 9.1%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%
化学	2 15.4%	5 38.5%	5 38.5%	0 0.0%	4 30.8%	5 38.5%	0 0.0%	4 30.8%
金属	8 24.2%	17 51.5%	21 63.6%	6 18.2%	5 15.2%	6 18.2%	1 3.0%	2 6.1%
機械	11 37.9%	16 55.2%	14 48.3%	6 20.7%	9 31.0%	1 3.4%	2 6.9%	2 6.9%
その他の製造	20 32.3%	26 41.9%	20 32.3%	7 11.3%	12 19.4%	21 33.9%	0 0.0%	8 12.9%
非製造業	83 33.9%	111 45.3%	122 49.8%	18 7.3%	39 15.9%	27 11.0%	12 4.9%	37 15.1%
卸売	23 34.8%	41 62.1%	21 31.8%	2 3.0%	18 27.3%	9 13.6%	2 3.0%	14 21.2%
小売	16 30.2%	25 47.2%	28 52.8%	4 7.5%	5 9.4%	9 17.0%	3 5.7%	7 13.2%
情報通信	4 20.0%	7 35.0%	14 70.0%	2 10.0%	1 5.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%
飲食・宿泊	12 50.0%	12 50.0%	13 54.2%	2 8.3%	6 25.0%	5 20.8%	3 12.5%	6 25.0%
サービス	15 31.9%	16 34.0%	25 53.2%	4 8.5%	4 8.5%	3 6.4%	0 0.0%	5 10.6%
建設	13 37.1%	10 28.6%	21 60.0%	4 11.4%	5 14.3%	1 2.9%	3 8.6%	4 11.4%
観光関連	16 36.4%	17 38.6%	17 38.6%	2 4.5%	10 22.7%	10 22.7%	3 6.8%	7 15.9%

	技術力不足	後継者問題	人手不足	人件費増加	為替動向	その他	有効回答	無回答
全業種	64 13.9%	61 13.2%	141 30.5%	126 27.3%	21 4.5%	20 4.3%	462 100.0%	20
製造業	35 16.1%	29 13.4%	53 24.4%	49 22.6%	12 5.5%	4 1.8%	217 100.0%	8
西陣	2 9.1%	1 4.5%	4 18.2%	3 13.6%	1 4.5%	0 0.0%	22 100.0%	1
染色	4 15.4%	2 7.7%	2 7.7%	8 30.8%	1 3.8%	0 0.0%	26 100.0%	0
印刷	3 14.3%	6 28.6%	5 23.8%	5 23.8%	0 0.0%	1 4.8%	21 100.0%	0
窯業	1 9.1%	3 27.3%	2 18.2%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	11 100.0%	1
化学	4 30.8%	2 15.4%	4 30.8%	2 15.4%	1 7.7%	1 7.7%	13 100.0%	1
金属	5 15.2%	4 12.1%	9 27.3%	8 24.2%	2 6.1%	0 0.0%	33 100.0%	2
機械	11 37.9%	6 20.7%	9 31.0%	2 6.9%	2 6.9%	1 3.4%	29 100.0%	0
その他の製造	5 8.1%	5 8.1%	18 29.0%	19 30.6%	5 8.1%	0 0.0%	62 100.0%	3
非製造業	29 11.8%	32 13.1%	88 35.9%	77 31.4%	9 3.7%	16 6.5%	245 100.0%	12
卸売	6 9.1%	7 10.6%	11 16.7%	15 22.7%	6 9.1%	5 7.6%	66 100.0%	4
小売	2 3.8%	9 17.0%	23 43.4%	20 37.7%	1 1.9%	2 3.8%	53 100.0%	2
情報通信	8 40.0%	3 15.0%	9 45.0%	5 25.0%	0 0.0%	1 5.0%	20 100.0%	1
飲食・宿泊	3 12.5%	5 20.8%	13 54.2%	15 62.5%	1 4.2%	1 4.2%	24 100.0%	0
サービス	5 10.6%	5 10.6%	17 36.2%	13 27.7%	1 2.1%	7 14.9%	47 100.0%	4
建設	5 14.3%	3 8.6%	15 42.9%	9 25.7%	0 0.0%	0 0.0%	35 100.0%	1
観光関連	5 11.4%	5 11.4%	22 50.0%	28 63.6%	2 4.5%	3 6.8%	44 100.0%	1

参考：分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
明治以前	9	(1.9)
明治	11	(2.3)
大正	12	(2.5)
昭和19年以前	25	(5.2)
20 ~ 39年	173	(35.9)
40 ~ 49年	83	(17.2)
昭和50年以降	78	(16.2)
平成	85	(17.6)
無回答	0	(0.0)
不明	6	(1.2)
合計	482	(100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
法人	477	(99.0)
個人	5	(1.0)
無回答	0	(0.0)
合計	482	(100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
製造業	225	(46.7)	非製造業	257	(53.3)
西陣	23	(4.8)	卸売	70	(14.5)
染色	26	(5.4)	小売	55	(11.4)
印刷	21	(4.4)	情報通信	21	(4.4)
窯業	12	(2.5)	飲食・宿泊	24	(5.0)
化学	14	(2.9)	サービス	51	(10.6)
金属	35	(7.3)	建設	36	(7.5)
機械	29	(6.0)	不明	0	(0.0)
その他の製造	65	(13.5)	合計	482	(100.0)

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)	38	(7.9)
-----------------------	----	---------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
~ 100万円	3	(0.6)	3001 ~ 5000	72	(15.1)
101 ~ 200	0	(0.0)	5001 ~ 1億円	33	(6.9)
201 ~ 500	35	(7.3)	1億円超	3	(0.6)
501 ~ 1000	201	(42.1)	無回答	0	(0.0)
1001 ~ 3000	130	(27.3)	合計	477	(100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
0 ~ 4人	91	(18.9)	50 ~ 99人	46	(9.5)
5 ~ 9人	90	(18.7)	100人以上	23	(4.8)
10人 ~ 19人	103	(21.4)	無回答	5	(1.0)
20人 ~ 29人	64	(13.3)	合計	482	(100.0)
30 ~ 49人	60	(12.4)			

第132回京都市中小企業経営動向実態調査

【締切日 令和元年10月25日(金)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には、○印を付けてください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名														
経営形態	法人・個人	資本金					万円	電話				—		
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年						従業員数					人(うち非正規	人)	
※1 業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造													
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店・宿泊・Mサービス・N建設													
	観光関係の売上げ：1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 10%以上25%未満 4 0%超10%未満 5 なし 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。													
主な製品、商品、サービス														
御記入者	部課：	役職：				氏名：								

※1 業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

※2 非正規・・・パート、アルバイト、契約社員、嘱託社員など

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。

項目	期間	令和元年7月～9月の実績 (前年の同期と比較して)			令和元年10月～12月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない	する	しない		

(2) 該当するものに○印を付けた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化(顧客・市場開拓) | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 自社ブランドの育成 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------------|-----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 為替動向(円安・円高等) | 14 その他() | |

(裏面も御記入ください。)

(5) 貴社の経営と観光についてお尋ねします。

- A (1) 例年、京都には多くの観光客が来訪しておりますが、貴社の経営に対して、どのような影響(間接的な影響を含む。以下同じ)があると感じますか。下記の該当する項目1つに○印を付けてください。

ア 良い影響がある	イ 悪い影響がある	ウ 良い影響・悪い影響の両方がある
エ 影響は感じない	オ 分からない	

- (2) (1)で「ア」「ウ」を選択した方にお尋ねします。どのような良い影響ですか。当てはまるもの全てに○印を付けてください(複数回答可)。

ア 売上増・利益増	イ 顧客・取引先増	ウ 事業規模の拡大(従業員増など)
エ 新商品・新サービスの開発等増	オ その他 ()	

- (3) (1)で「イ」「ウ」を選択した方にお尋ねします。どのような悪い影響ですか。当てはまるもの全てに○印を付けてください(複数回答可)。

ア 競争激化	イ 人手不足(新規採用困難を含む。)
ウ 混雑による輸送・配送時間等の増加	エ 客層の変化(常連客の減少や一見客の増加)
オ 客単価の減少	カ その他 ()

- B 貴社の経営においては、多くの観光客の来訪について、どのような対応を考えていますか。下記の該当する項目1つに○印を付けてください。

ア 引き続き事業拡大の機会としたい	イ 今後事業拡大の機会としたい
ウ 現在の事業活動に支障が出ないよう対応したい	エ 特に対応は考えていない
オ その他 ()	

- C 多くの観光客の来訪は、京都にどのような影響があると考えますか。当てはまるもの全てに○印を付けてください(複数回答可)。

ア 京都経済への寄与が大きい	イ 市内での雇用創出につながる
ウ 伝統文化・文化財等の維持・活用につながる	エ 京都のブランド向上につながる
オ 市民生活の豊かさにつながる	カ 市民生活に悪い影響がある
キ 特にない	ク 分からない
ケ その他 ()	

- D 観光関係の売上げが占める割合について、下記の該当する項目1つに○印を付けてください。

ア ここ数年上がっている	イ ここ数年下がっている	ウ ここ数年横ばいである
エ 観光関係の売上げはない	オ 分からない	
カ その他 ()		

お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

当調査票は、同封の返信用封筒、もしくは業務委託先の(株)東京商エリサーチ京都支店(FAX:211-4788)にご返送願います。

なお、内容についてのお問い合わせは、京都市産業観光局産業企画室(TEL:222-3325)まで、お願いいたします。